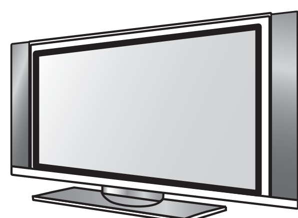
HITACHI

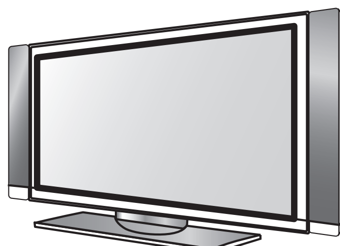
日立プラズマテレビ

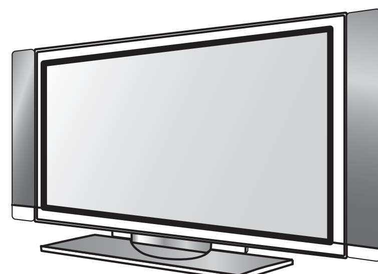
取扱説明書

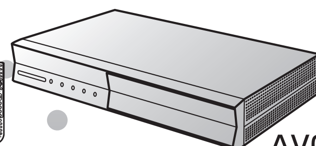
形名（セット形名）

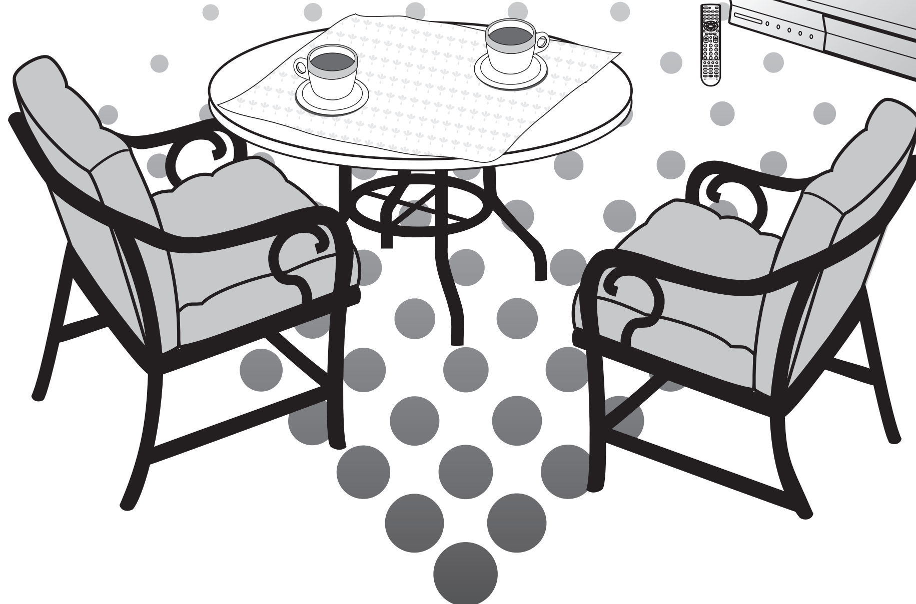
W32-PD3000 タイプ
W37-PD3000 タイプ
W42-PD3000 タイプ


W32-M3000


W37-M3000


W42-M3000


AVC-3000



このたびは日立プラズマテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この説明書は、3モデルタイプの説明書となっています。各機種の仕様の相違については裏表紙をご覧ください。
本文中のイラストは主として、W42-PD3000タイプで説明しています。

日立プラズマテレビは下記の構成になっています。

セット形名	構成内容		
	プラズマテレビモニター部	AVCステーション部	スピーカーシステム
W32-PD3000タイプ	W32-M3000	AVC-3000	―――
W37-PD3000タイプ	W37-M3000		37SP3
W42-PD3000タイプ	W42-M3000		42SP3

ご購入の際は、それぞれが別々の梱包となっております。ご確認願います。

最初に 「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

TruBassは、SRS Labs, Inc.の商標です。
TruBassはSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

特　長

高精細ハイビジョン表示及び現行放送を高密度処理でハイビジョンと同じ走査線数に変換

1024プログレッシブ処理 ＆1024インターレース走査

豊かで深みのある低音が楽しめる新技術

TruBass™ by SRS ※

※ TruBass by SRS はSRS Labs, Inc.の商標です。

AVCステーション部とモニター部を分離
壁掛け設置も可能

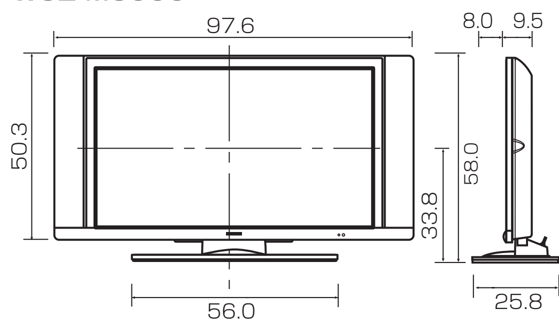
薄形軽量設置フリー

リモコン操作で画面の向きを変えられる

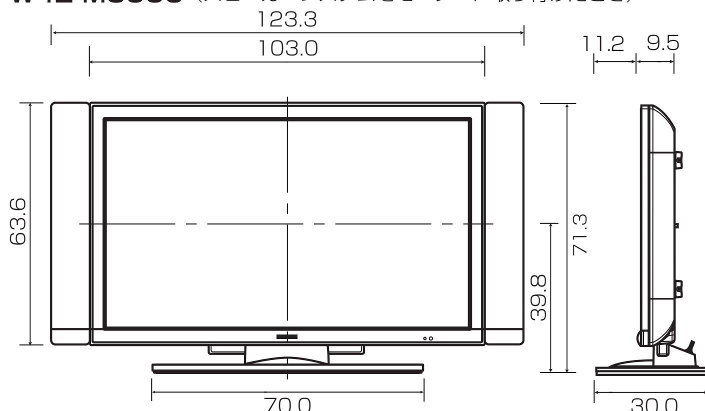
リモートスイーベル機構採用

モニター寸法図(cm)

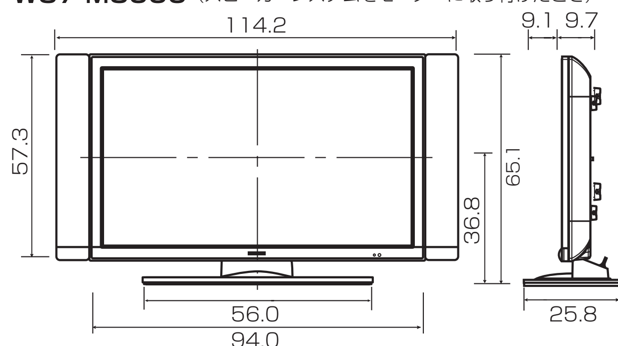
W32-M3000



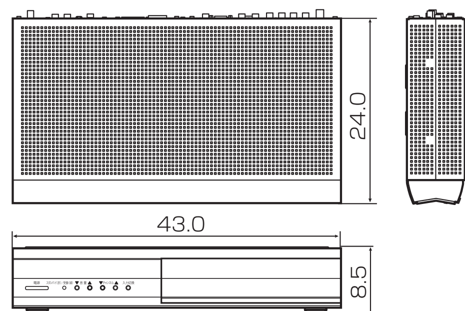
W42-M3000（スピーカーシステムをモニターに取り付けたとき）



W37-M3000（スピーカーシステムをモニターに取り付けたとき）

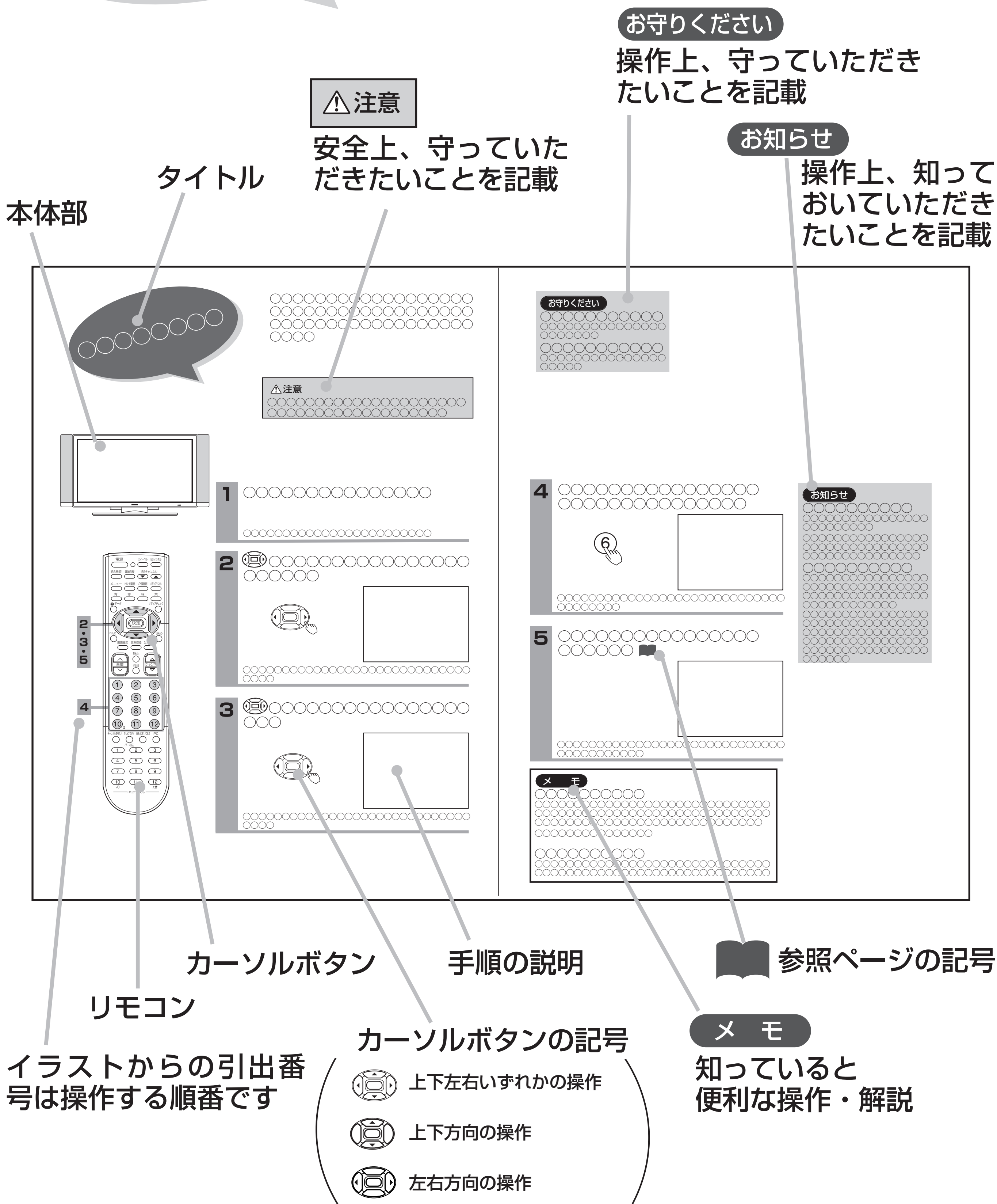


AVCステーション寸法図(cm)



本書の見かた

この説明書は、ほとんどが1ページまたは2ページの見開きで見るようになっています。
（※違うパターンもありますが、基本的には同じ説明方法です。）



もくじ

はじめに

基本の使いかた

映像・音声の設定

多機能の使いかた

設　置

ご　参　考

使用上のご注意

ご使用のまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について 製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。


この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。


この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

絵表示の意味

 気をつけなければならない。「注意」を示します。

 感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。

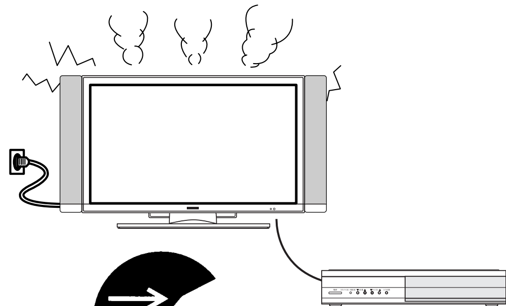
 してはいけない。「禁止」を示します。

 必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意



■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

異常、故障状態とは

- **煙が出ている、へんな臭いや音がする**
- **画が乱れる・映らない、音がでない**
- **本機の内部に異物(水、金属など)が入った**

など

異常、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

設置をするとき

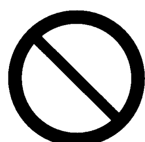
⚠警告

■ 不安定な場所に置かない



ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

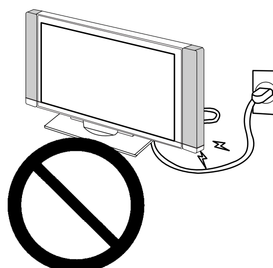
■ 持ち運ぶときは衝撃を与えない、本機を落とさない



破損したまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。

- プラズマディスプレイパネルはガラスでできていますので、万一割れたりするとケガの原因となります。

■ 電源コードを本機の下敷にしない



コードに傷がついて火災・感電の原因となります。

⚠注意

■ 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たる場所に置かない



火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど。

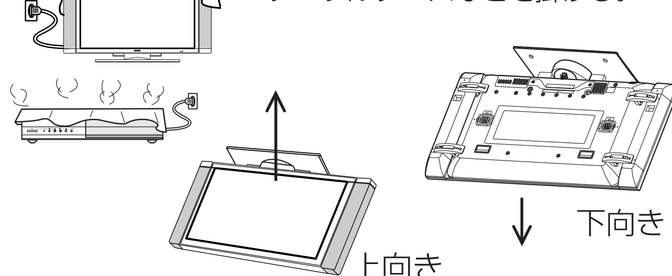
■ 通風孔をふさがない

火災の原因となることがあります。

通風孔を壁から10cm以上離して据えつけてください。（モニターを壁掛け設置する場合は除く）

特につぎのような使い方はしないでください。

- 本機をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 風通しの悪い狭い所に置く。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。

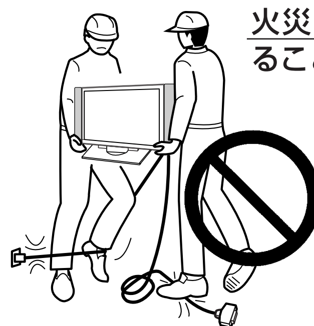


■ 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける



本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグ、アンテナ線などの外部の接続線や転倒防止の処置をしたまま移動させない



火災・感電・けがの原因となることがあります。

■ キャスター（車）止めをする



テレビ台にキャスター（車）がついている場合は、キャスター止めをする。

テレビが動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

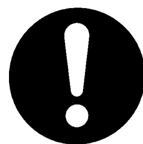
⚠注意

■転倒防止の処置を行う



モニターが倒れると、けがの原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください

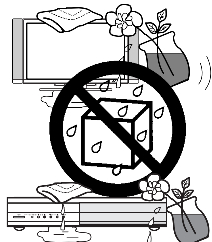


- 送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

使用するとき

⚠警告

■本機の上に花びんなどを置かない



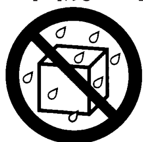
水ぬれ禁止

本機の内部に水などが入ると火災・感電の原因となります。

万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- 花びん、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを置かない。
- ペットが乗らない様、ご注意ください。

■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

- 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■風呂場やシャワー室で使用しない



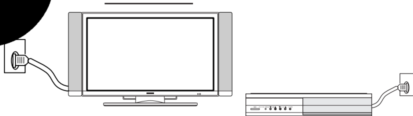
風呂場やシャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

■指定の電源電圧で使用する



本体に表示された電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。



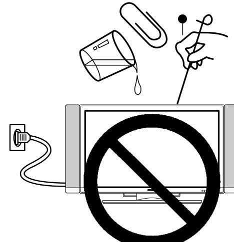
■雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機には触れない



接触禁止

感電の原因となります。

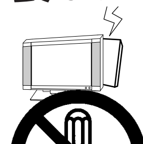
■異物を入れない



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりすると、火災・感電の原因となります。

万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
特にお子様にはご注意ください。

■裏ぶたやカバーをはずさない、本機を改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

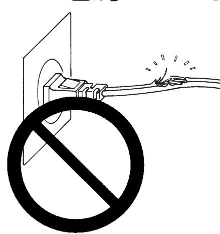
■電源プラグの刃や周辺に付着した埃や金属類を取り除く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

お手入れは、電源プラグを抜いてから乾いた布で行ってください。

■電源コードを傷つけない



火災・感電の原因となります。

傷ついたら、電源プラグを抜いて販売店に交換をご依頼ください。

- 傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしない。

⚠警告

■衝撃を与えない



万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

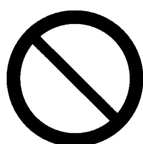
⚠注意

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと発熱し火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

■電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まない



発熱して火災の原因となることがあります。
ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。

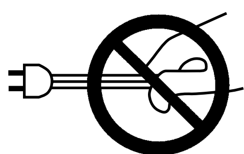
■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

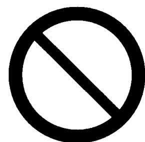
感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

■スイーベル回転範囲内に物を置いたり操作中に顔や手などを入れない



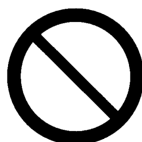
ものが倒れて壊れたり、けがの原因となることがあります。

■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない



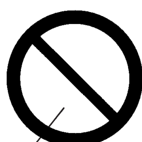
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■本機の上に重いものを置かない



倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

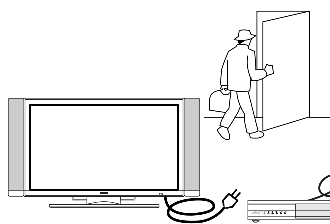
■間違った電池の使い方をしない

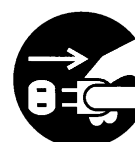


電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
特に、次の使い方はしない。

- 本機で指定されていない電池の使用
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用
- 本機の極性表示（プラスとマイナスの向き）とは逆向きに電池を使用

■長期間ご使用にならないときは必ず電源プラグを抜く



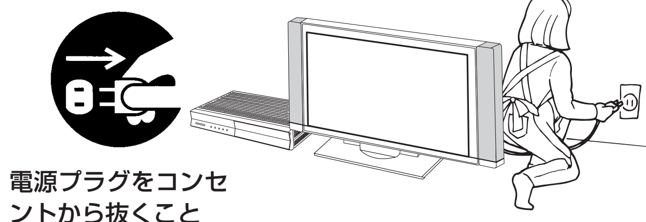


電源プラグをコンセントから抜くこと

お手入れするとき

⚠注意

■お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

■年に一度は内部の掃除を販売店にご相談ください



本機の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部の掃除費用については販売店にご相談ください。

お守りください

■高温になるところに置かないでください

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

●直射日光や熱器具の近くなど。

■お部屋は適度の明るさで

暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

■長時間連続して画面を見ていると目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で

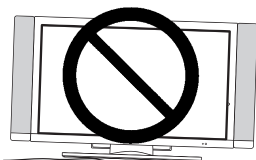
特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

■本機および本機の破片、付属品を廃棄するときは

本機および本機の破片、付属品などを廃棄する際は、必ず、販売店にご相談ください。

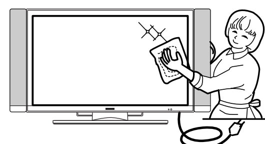
■プラズマテレビモニターの設置について

傾斜面や、平坦でない面、カーペットなどの柔らかい面、変形した面などへの設置をさけてください。リモコンによるスイーベル動作が不安定になる場合があります。



■パネルのお手入れについて

本機のパネル表面は、付属のクリーニングクロスや柔らかい布（綿・ネル等）で軽く乾拭きしてください。



硬い布で拭いたり，強く擦ったりしますと、パネルの表面が傷付きますのでご注意ください。

指紋など油脂類の汚れがひどい場合は，水で薄めた中性洗剤に布をひたし絞ってふき取ってから、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

■キャビネットのお手入れについて

●キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。
変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、付属のクリーニングクロスや柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布をひたしよく絞ってからふき取り、乾いた布で仕上げてください。
特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。
・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など

■搬送についてのご注意

●引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

お知らせ

■面欠点について

プラズマパネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について

静止画（画面表示、放送局側から送られる時刻表示など）を短時間（約1分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■パネル表面について

プラズマパネルは、パネルの内部で放電を起こすことにより映像を表示しています。そのため、パネルの表面温度が高くなる場合があります。
また、プラズマパネルは、微細加工したガラスです。パネルの前面には強化ガラス製のフィルターを取り付けていますが、ガラスが破損する恐れがありますので強い衝撃は与えないでください。

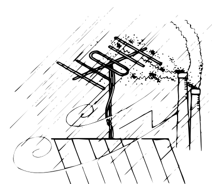
■輸送時について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスが破損する、または面欠点が増加する可能性がありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

■ご覧になる位置は

画面のたての長さの3～7倍を目安にした場所でご覧になれば、見やすくて疲れにくくなります。

■アンテナの点検・交換について



アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。
特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■本機の温度について

本機のモニターやAVCステーションは、長時間使用したり、密閉されたラックに入れて使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上に置かないでください。

■焼き付きについて

静止画（画面表示、放送局から送られる時刻表示など）や、パソコンやゲーム機などの固定映像を長時間又は繰り返し表示したり、画面のワイドモードをノーマルモードで長時間ご覧になると、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
画面の焼き付きを避けるため、スクリーンセーバーの使用や、ワイドモードはノーマル以外のモードで使用することをおすすめします。
焼き付きが軽度のときは、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

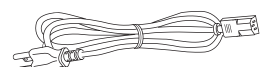
付属品について

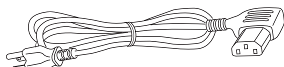
付属品をご確認ください。
万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

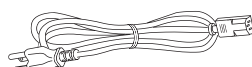
■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。

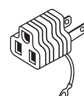
モニターの付属品

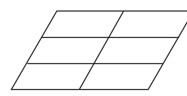
保証書 ……………………1冊


電源コード（黒色）59
（W32-M3000）


電源コード（黒色）61
（W37-M3000）

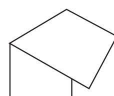

電源コード（黒色）63
（W42-M3000）

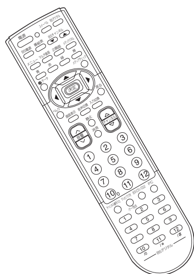

電源プラグアダプター 59

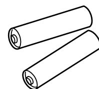

スピーカー用緩衝シート 61
（W37-M3000）

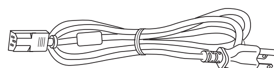
AVCステーションの付属品

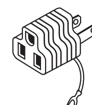
保証書 ……………………1冊
取扱説明書（本書）………1冊

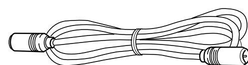

クリーニングクロス 10


リモコン送信機 13

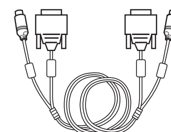

単3形乾電池 19

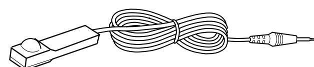

電源コード（灰色）59

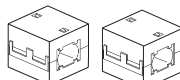

電源プラグアダプター 59

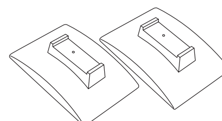

RFケーブル 64


中継接栓 64


専用接続ケーブル 58 61 63

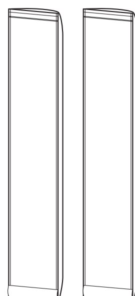

メディアコントローラー（1個）90

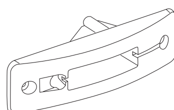

フェライトコア（2個）65

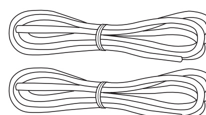

縦置き用スタンド 58
（2個）

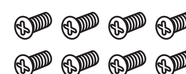

スタンド用取付けネジ 58
（2本）

スピーカーシステムの付属品
（37SP3）
（42SP3）


スピーカー 60
（L）（R）62


スピーカーホルダー 60
（4個）62

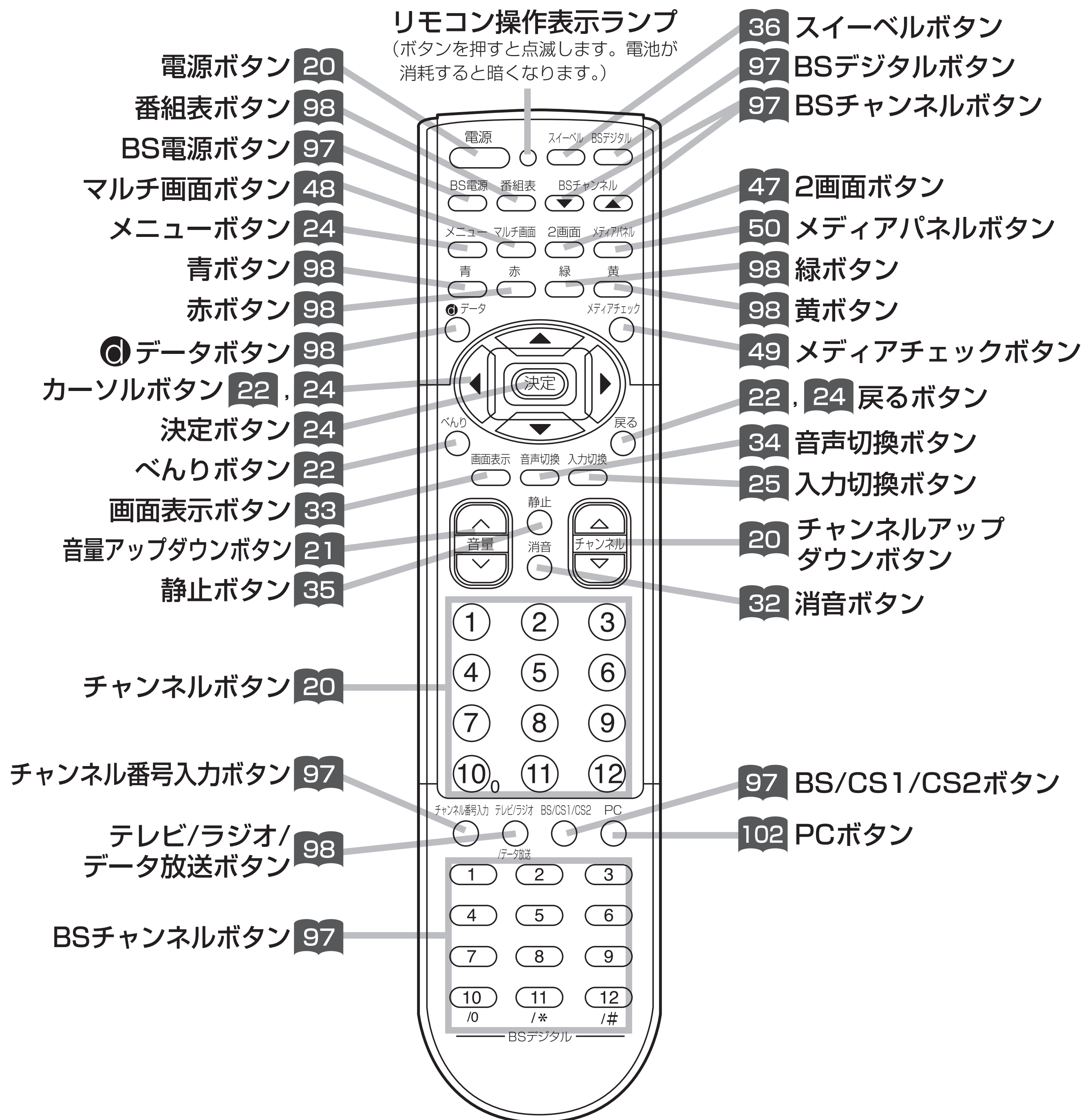

スピーカー接続ケーブル（2本）60 62


取付けネジ 60
（8本）62

各部のなまえ

リモコン

内の数字は、参照ページです。

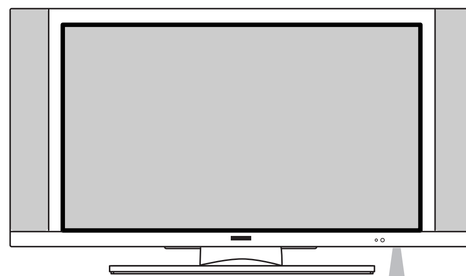


メ モ

PC入力時のリモコンボタンについて

マルチ画面ボタン、静止ボタン、メディアチェックボタン、メディアパネルボタン、音声切換ボタンはPC入力時はご使用になれません。

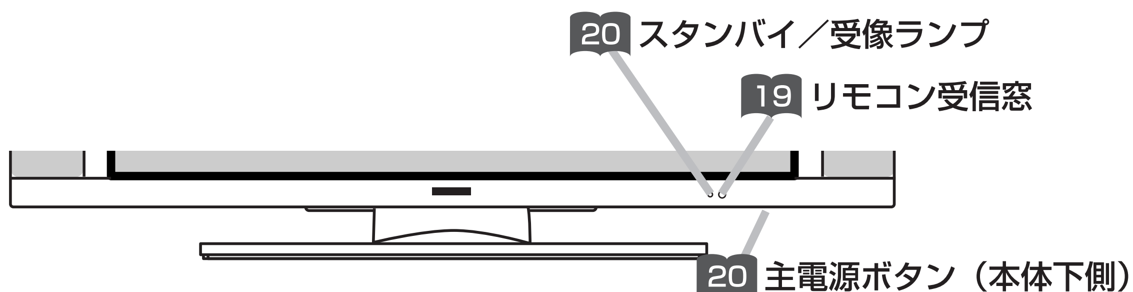
各部のなまえ（つづき）





モニターW32-M3000

前面



後面

36 専用スタンド接続ケーブル

サブウーハー出力

専用モニター入力

（専用ケーブル以外は接続しないで下さい）

電源

専用スタンド

100 サブウーハー出力端子

59 電源コードコネクター

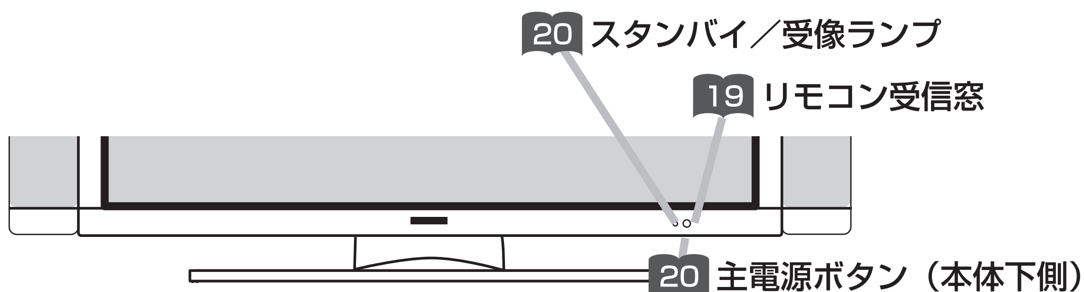
58 専用モニター入力端子

37 電源ボタン（サービスマン用）

36 専用スタンド接続端子

モニターW37-M3000

前面



後面

主電源ボタン 20

60 スピーカー端子（右）

36 専用スタンド接続ケーブル

スピーカー端子（左） 60

スピーカー端子（右）（6Ω12W） − ＋

サブウーハー出力

専用モニター入力

（専用ケーブル以外は接続しないで下さい）

スピーカー端子（左）（6Ω12W） − ＋

電源

専用スタンド

100 サブウーハー出力端子

37 電源ボタン（サービスマン用）

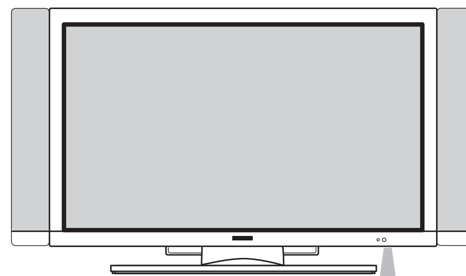
36 専用スタンド接続端子

61 専用モニター入力端子

61 電源コードコネクター

各部のなまえ（つづき）

モニターW42-M3000

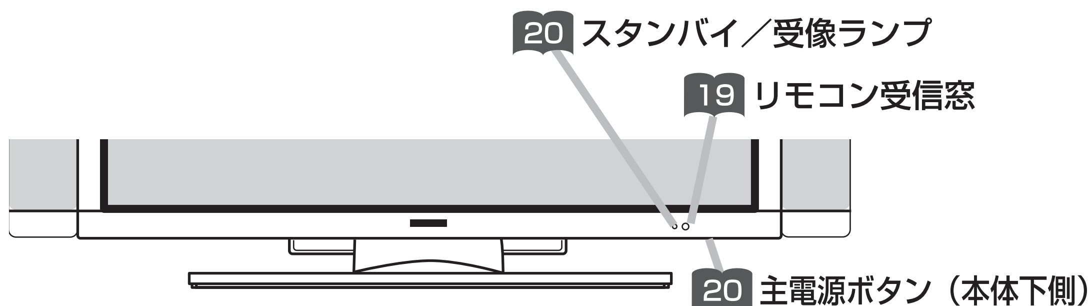




前面

20 スタンバイ／受像ランプ

19 リモコン受信窓



20 主電源ボタン（本体下側）

後面

62 スピーカー端子（右）

62 スピーカー端子（左）

20 主電源ボタン

36 専用スタンド接続ケーブル

サブウーハー出力

専用モニター入力

(専用ケーブル以外は接続しないで下さい)

電源

専用スタンド

36 専用スタンド接続端子

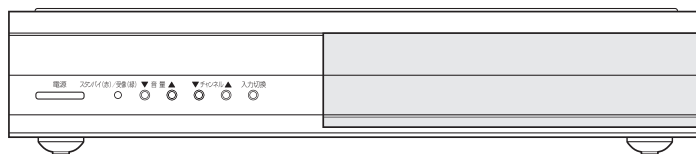
100 サブウーハー出力端子

37 電源ボタン（サービスマン用）

63 専用モニター入力端子

63 電源コードコネクター

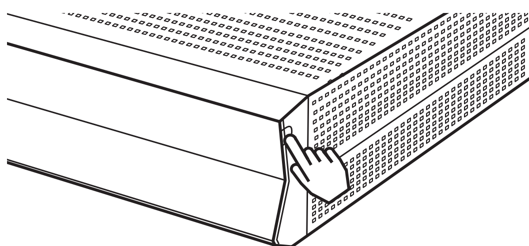
AVCステーション前面



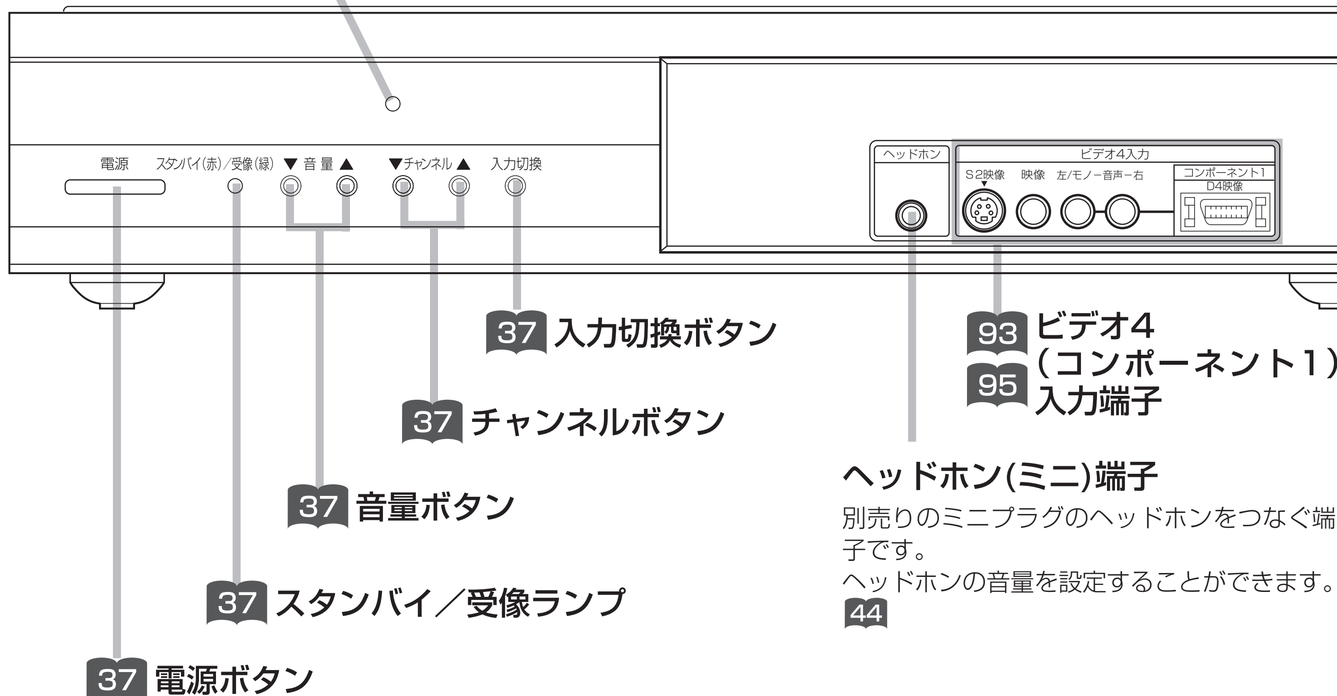


前面とびらの開けかた

とびらの横の部分に指を引っかけ、とびらを開けます。



リモコン受信窓 19



37 入力切換ボタン

37 チャンネルボタン

37 音量ボタン

37 スタンバイ／受像ランプ

37 電源ボタン

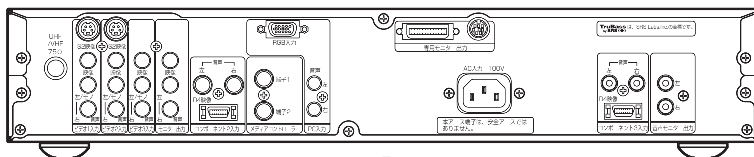
93 95 ビデオ4（コンポーネント1）入力端子

ヘッドホン(ミニ)端子

別売りのミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。
ヘッドホンの音量を設定することができます。 44

各部のなまえ(つづき)

AVCステーション後面





- 64 UHF/VHF混合アンテナ端子
- 92 ビデオ1～3入力端子
- 94 モニター出力端子
- 92 96 コンポーネント2(ビデオ5)入力端子
- 102 PC(RGB)入力端子
- 58 61 63 専用モニター出力端子
- メディアコントローラー端子 90
- PC音声入力端子 102
- 電源コードコネクター 59
- 100 音声モニター出力端子
- 99 コンポーネント3(ビデオ6)入力端子

UHF/VHF 75Ω　S2映像　映像　左/モノ　右　音声　ビデオ1入力　ビデオ2入力　ビデオ3入力　モニター出力　コンポーネント2入力　D4映像　RGB入力　端子1　端子2　メディアコントローラー　PC入力　専用モニター出力　AC入力 100V　本アース端子は、安全アースではありません。　TruBass by SRS(●) は、SRS Labs,Inc.の商標です。　コンポーネント3入力　音声モニター出力

将来発売予定の機器との接続

テレビ関連機器の中には、現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。使い方など、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの取り扱い

⚠ 注意

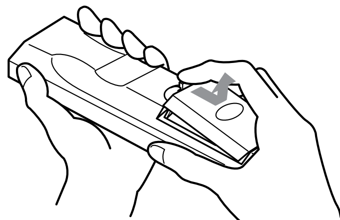
乾電池の使用上のご注意

●本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

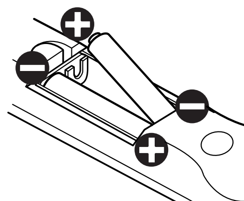
1 電池ぶたをはずす

電池ぶたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。



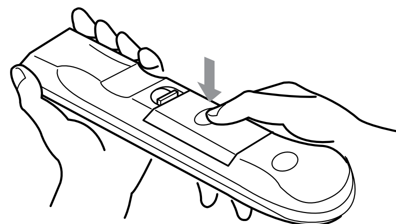
2 乾電池を入れる

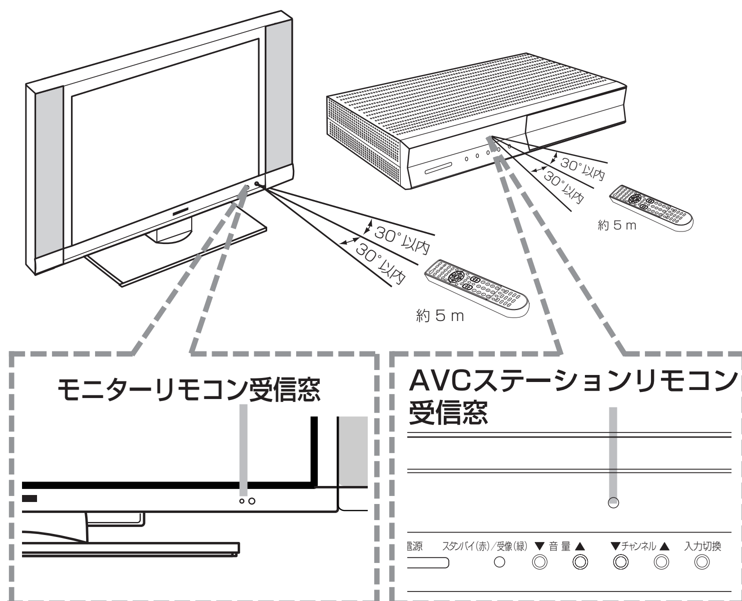
付属の単3形乾電池を ⊕、⊖ の表示どおりに入れます。



3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。





●リモコンは、モニターのリモコン受信窓またはAVCステーションのリモコン受信窓、どちらに向けても操作することができます。

●リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。

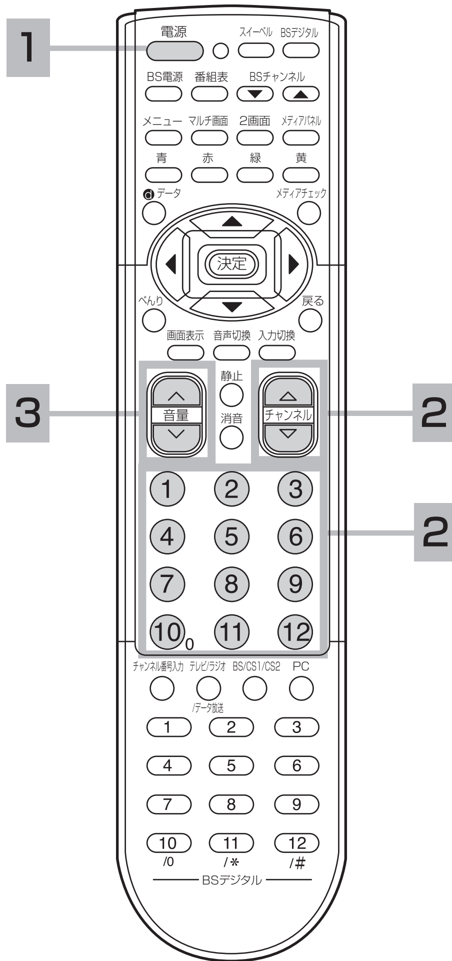
●メディア操作機能 54 を使用して外部機器を操作するときは、本機のモニターのリモコン受信窓に向けて操作します。
リモコン送信機はメディア操作モードにより
・メディアパネル機能 50 使用時：本機に付属のリモコン送信機で操作します。
・リモコンスルー機能 51 使用時：外部機器専用のリモコン送信機で操作します。

●メディア操作機能を使用しないで外部機器を操作するときは、外部機器専用のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作します。

お守りください　リモコンの使用上のご注意

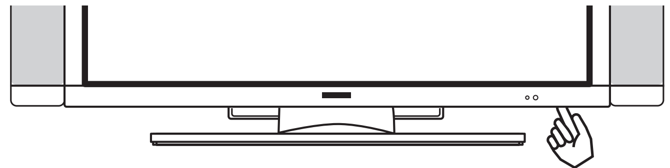
●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
●長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
●リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。

テレビ放送（VHF/UHF）を楽しみたいとき



準備（主電源ボタン操作）

モニターのスタンバイ／受像ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。
まずモニターの主電源ボタンを押してください。スタンバイ／受像ランプが赤に点灯します。



1 電源ボタンを押す

モニターのスタンバイ／受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。

電源を切るときは、もう一度押します。



6

2 チャンネルを選ぶ（1～12）

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約6秒で自動的に消えます。



1

チャンネルアップダウンボタン（チャンネル）を使ってチャンネルを順送りで選ぶこともできます。

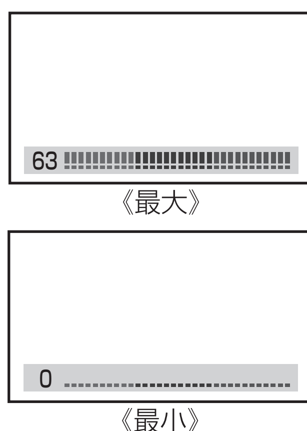
お守りください

動作中に停電になったときのご注意
テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときはモニターとAVCステーションの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

3 音量を調節する

音量の大きさが数字と !!!!!!!!!...... で画面に表示されます。





マルチ画面を見たいとき

リモコンの2画面ボタンやマルチ画面ボタンで、お好みのマルチ画面を見ることができます。46

メディアチェックで選びたいとき

テレビ放送、および外部入力映像を画面で選ぶことができます。49

メ モ

リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときにのみ、リモコンの操作は可能です。
リモコンの電源ボタンを押して電源を切っておくと、次回から電源の「入・切」もリモコンでできます。

本体操作で電源を入れるには

スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているときに、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入ります。37

スタンバイ／受像ランプについて

- スタンバイ／受像ランプの状態は、AVCステーションでも確認することができます。
- スタンバイ／受像ランプが橙色に点灯しているときは、パワーセービング状態になっています。85、111

①手順 1 で電源ボタンを押すとランプが赤に点灯し、電源が切れます。もう一度電源ボタンを押すと、ランプが緑に点灯し、電源が入ります。
②パワーセービング状態のときは、手順 2 のチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。

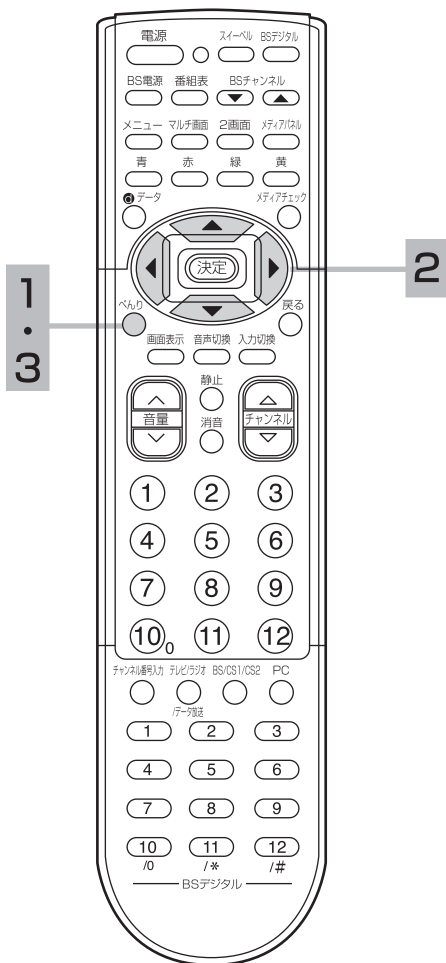
- モニターのスタンバイ／受像ランプが橙色に点滅しているときは電源プラグをコンセントから抜いたうえで、モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。58 61 63

お買い上げ時のチャンネル設定

- お買い上げ時は、VHF1〜12チャンネルの12局が設定されています。
  チャンネルの設定を変更することもできます。67
- 空きチャンネルの飛び越し選局 82 の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルをすばやく選局することができます。

べんり機能の使いかた

**べんり機能を使うと見ている画面に応じてお好みの設定にすることができます。
これらの設定項目は上下左右方向に矢印（▲）のついたカーソルボタンを使って機能の設定ができます。**



べんり機能の項目の選びかた

1 べんりボタンを押す

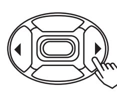


べんり画面（1/2ページ目）が現れます。
べんりボタンを押すたびに下記のように切り換わります。

1/2ページ目 → 2/2ページ目 → 通常画面

2  で項目を選び、 で設定する





べんり		ページ1／2
ワイド切換	◀	スムーズ ▶
画面位置	:	0
映像モード	:	スーパー
▼音声モード	:	スタンダード
選択	設定	戻る 終了

- 「▼」の表示があるときは、べんりボタンまたは を押すと、 次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは を押すと前のページが表示されます。
- でグレー色の項目を選んだときは、 で設定を切換えたり、決定ボタンで操作することはできません。

3 設定が終わったらべんりボタンを1～2回押す



- 「▼」の表示があるときは、べんりボタンまたは を押すと、 次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは を押すと前のページが表示されます。

メ モ

リモコンの戻るボタンについて
べんり機能やメニュー 24 の設定画面のとき戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

べんり機能で設定できる項目について

■通常のテレビ放送／ビデオ入力時

1ページ目

べんり		ページ1／2
ワイド切換	◀ 映画1字幕 ▶	
画面位置	： 0	
映像モード	： スーパー	
▼音声モード	： スタンダード	
選択	設定	戻る 終了

- 26 画面のワイドモードを選ぶことができます。
- 29 画面の位置を上下に移動することができます。
- 38 映像の自動調整モード（映像モード）を選ぶことができます。
- 45 音声モードを設定することができます。

2ページ目

べんり		ページ2／2
▲TruBass	◀ 強 ▶	
サラウンド	： 切	
GRT	： 入1	
オフタイマー	： 切	
選択	設定	戻る 前画面

- 45 音声のTruBass機能を強/中/弱/切することができます。
- 45 音声のサラウンドモードを設定することができます。
- 31 テレビ放送のゴースト妨害を低減することができます。
メニュー画面の「GRT設定」で設定することもできます。
ビデオ入力時、PC入力時は「GRT」の設定はできません。"入／切"表示が"－"表示になりGRTを選択すると"切換できません"の表示がでます。
- 52 自動的にテレビの電源を切ることができます。

■PC（パソコン）信号入力時

1ページ目

べんり		ページ1／2
自動調節		
垂直位置	◀ ＋１０ ▶	
水平位置	： 0	
クロック	： －３１	
位　相	： ６３	
▼標　準		
選択	調節	戻る 終了

- 104 垂直位置、水平位置、クロック、位相を自動調節します。
- 105 画面の垂直位置を調節します。
- 105 画面の水平位置を調節します。
- 105 縦方向の大きな縞がなくなるように調節します。
- 105 横方向の縞や文字のにじみが最小になるように調節します。
- 105 お買上げ時の設定に戻します。

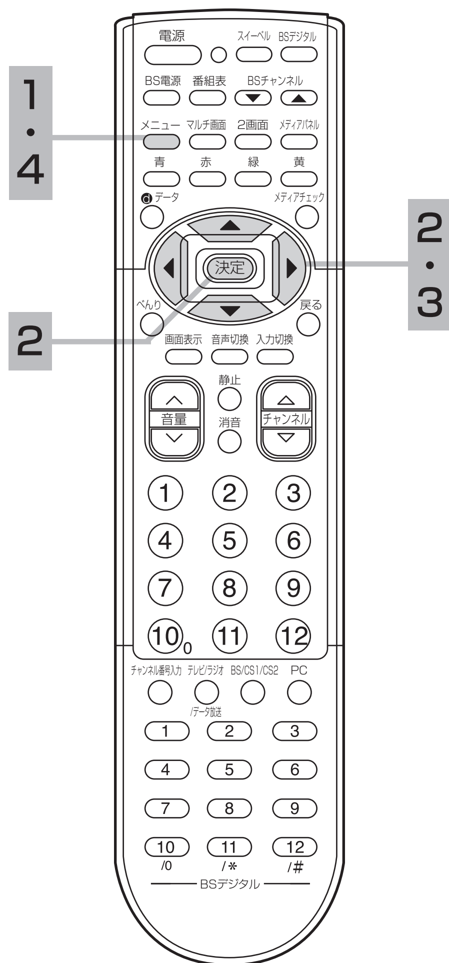
2ページ目

べんり		ページ2／2
▲ワイド切換	◀ フル ▶	
音声モード	：スタンダード	
ＴｒｕＢａｓｓ	： 強	
サラウンド	： 切	
オフタイマー	： 切	
音声入力切換	： PC音声	
選択	設定	戻る 前画面

- 26 画面のワイドモードを選ぶことができます。
- 45 音声モードを設定することができます。
- 45 音声のTruBass機能を強/中/弱/切することができます。
- 45 音声のサラウンドモードを設定することができます。
- 52 自動的にテレビの電源を切ることができます。
- 106 PCウィンドウ 106 をご覧になるとき、子画面側の音声を聴くことができます。

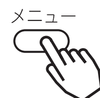
メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

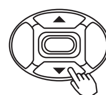


1 メニューボタンを押す

メニュー画面が現れます。



2  で項目を選び、決定ボタンを押す




39 103 映像設定
43 音声設定
53～56 他の設定
67 85 104 初期設定

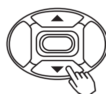
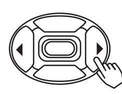
映像設定 / 音声設定 / 他の設定 / 初期設定	ページ1／3	
	映像モード	：スーパー
	明るさ	： ＋３１
	黒レベル	： ＋ ９
	色の濃さ	： ０
	色あい	： － ３
	画　質	： － １
	色温度	： 高
	▼標　準	

選択　決定 決定　戻る 終了

3 で設定する

で項目を選んで、 で設定（または選択、調節）します。

〈映像設定を選んだときの設定画面表示の例〉

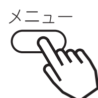



映像設定 / 音声設定 / 他の設定 / 初期設定	ページ1／3	
	映像モード	◀スーパー▶
	明るさ	： ＋３１
	黒レベル	： ＋ ９
	色の濃さ	： ０
	色あい	： － ３
	画　質	： － １
	色温度	： 高
	▼標　準	

選択　決定 決定　戻る 前画面

- 「▼」の表示があるときは、 を押すと、 次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは を押すと前のページが表示されます。
- でグレー色の項目を選んだときは、 で設定を切換えたり、決定ボタンで操作することはできません。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す



画面表示が消えて、設定が完了します。

メ モ

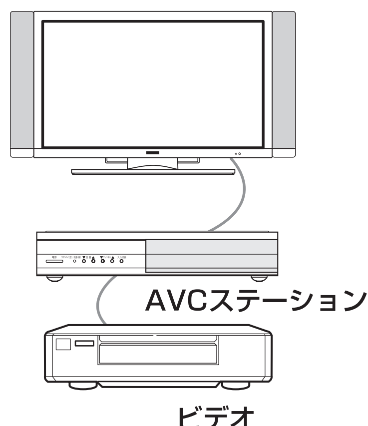
リモコンの戻るボタンについて

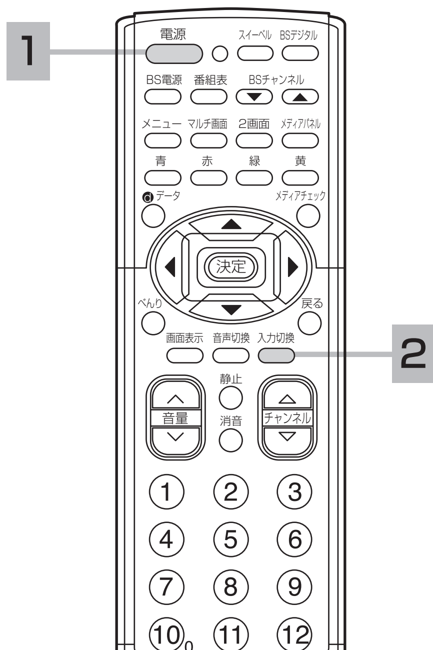
戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

ビデオを見たいとき

準　備

お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。
接続についての詳しい説明をご参照ください。92

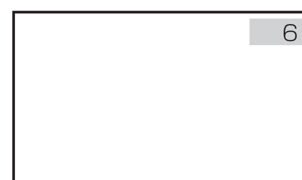




1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
（前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。）

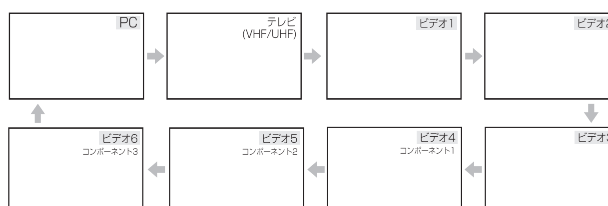




2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。（お買い上げ時）
お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。





3 ビデオを再生する

メ モ

ビデオの再生中にテレビを見るには
途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

ビデオ4、5、6について
ビデオ4、5、6入力端子はコンポーネント映像信号の入力端子（D4映像端子）です。D1～D4映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続します。
D4映像端子に接続すると「コンポーネント1」「コンポーネント2」または「コンポーネント3」の表示がでます。95 ～ 99

入力スキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し（スキップ）させることができます。87

ビデオ入力表示の書き換えについて
外部機器の設定をすると接続する機器に合わせてビデオ入力やコンポーネント入力の表示を書き換えることができます。88

ビデオ入力画質について
映像がギラギラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像設定」で「ビデオ入力画質」をクリアにしてご覧ください。40

ワイド機能を楽しみたいとき

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。
さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。



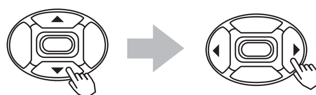
ワイドモードの選びかた

1 べんりボタンを押す

べんり機能の設定画面（1ページ目）が表示されます。



2 で「ワイド切換」を選び、でワイドモードを設定する



べんり	ページ1／2
ワイド切換	◀ 映画１字幕 ▶
画面位置	： ＋１０
映像モード	： スーパー
▼音声モード	： スタンダード
選択 設定	戻る前画面

を押すたびにワイドモードは次のように変わります。





- ●PC入力時のリアルモードは入力信号がVGAのときのみ選択できます。
- ●お買い上げ時は、テレビ放送、ビデオ入力時は「スムーズ」、PC入力時は「フル」が設定されています。
- ●ワイドモードは、テレビ放送やビデオ1～ビデオ6およびPC入力の各モード毎に設定することができます。
- ●設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。

3 設定が終了したらべんりボタンを2回押す



2回押す

お知らせ

●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
●このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
●本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ1,2,4のS2映像入力に入力されると自動的にワイド画面一杯に表示します。
●ビデオ4,5,6のコンポーネント入力端子に、1125i（1080i）,750p(720p)の信号を入力すると、ワイドモードは自動的にフルモードに固定され、ワイド切り換えはできません。

メ モ

コンポーネント入力時のワイドモードについて

●ビデオ4，5，6のコンポーネント入力端子にD端子ケーブルで525i（480i），525P（480P）信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。
●ビデオ4，5，6のコンポーネント入力端子にD端子ピンケーブルで525i（480i），525P（480P）信号を入力したときは、525i (480i) 信号では最後にご覧になっていたワイドモードに、525P（480P）信号では、フルモードに自動的に切り換わります。

PC入力時のワイド切換について

●PC入力時のワイドモード表示は、入力信号を圧縮・拡大などの処理を行って表示しているため、入力信号を忠実に再現できない場合があります。

ワイドクリアビジョン放送識別について

●ワイドクリアビジョン放送は、現行のテレビ放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。
本機は上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切り換える回路を搭載しています。
●ワイドクリアビジョン放送識別は「EDTVⅡ識別」の設定が「する」の場合のみ有効です。53
●ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときのみ ワイド が表示されます。
●ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画して再生する場合や電波受信状態（ゴースト、弱電界など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は、「EDTVⅡ識別」の設定を「しない」にしてお好みのワイドモードに設定してください。

ワイド機能を楽しみたいとき(つづき)

ワイドモードについて

TV/ビデオ入力時		PC入力時	
	ノーマル（通常の状態） 通常のテレビ放送の映像は中央に映ります。		**ノーマル** 入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。 （入力信号が4：3のときは、表示も4：3表示）
	スムーズ 4：3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面一杯にし、垂直方向に10%拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。		**フル** 入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、横一杯になるように圧縮・拡大処理して表示します。
	映画1 ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30%拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		**リアル** 入力信号がVGA（640×480の解像度）の時だけ、入力信号の1画素をモニターの1画素に対応させて表示します。圧縮・拡大処理をしないため、くっきりした画像を表示します。
	映画2 シネスコサイズの映画などの両側を少し縮小し、画面一杯に拡大します。上下に黒い部分がなくなり迫力の画面で楽しめます。		
	映画1字幕 字幕付のビスタサイズの映像に最適です。		
	映画2字幕 字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。 （お買い上げ時の画面位置は＋10に設定されています。）		
	フル 横方向を圧縮して記録された映像（スクィーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。 ハイビジョン番組を楽しむときなどに使います。		

メモ

PC入力時のリアルモードを選んでいるとき、VGA（640×480の解像度）より解像度の高い信号が入力されると画面が自動的にフルモードに切り換わります。

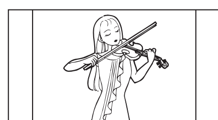
お知らせ

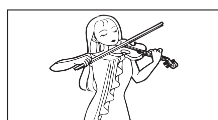
ノーマルモードで長時間ご覧になると、中央の映像部分（両側の帯以外の部分）が焼き付く場合があります。
焼き付きを防ぐには、ノーマルモード以外のモードで使用することをおすすめします。
ノーマルモードでご覧になる場合には背景色をグレーに設定する57ことをおすすめします。
焼き付きが軽度のときは白パターンを表示する57、動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

メモ

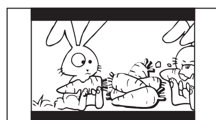
TV／ビデオ入力時のワイド機能の上手な使いかた

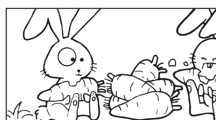
通常のテレビ放送


「ノーマル」

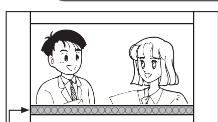

「スムーズ」にして楽しむ

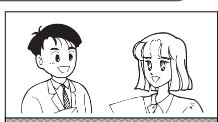
上下に黒帯のある映像


「ノーマル」


「映画1」または「映画2」にして楽しむ

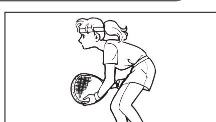
上下に黒帯があり字幕のある映像


「ノーマル」
字幕部


「映画1字幕」または「映画2字幕」にして楽しむ

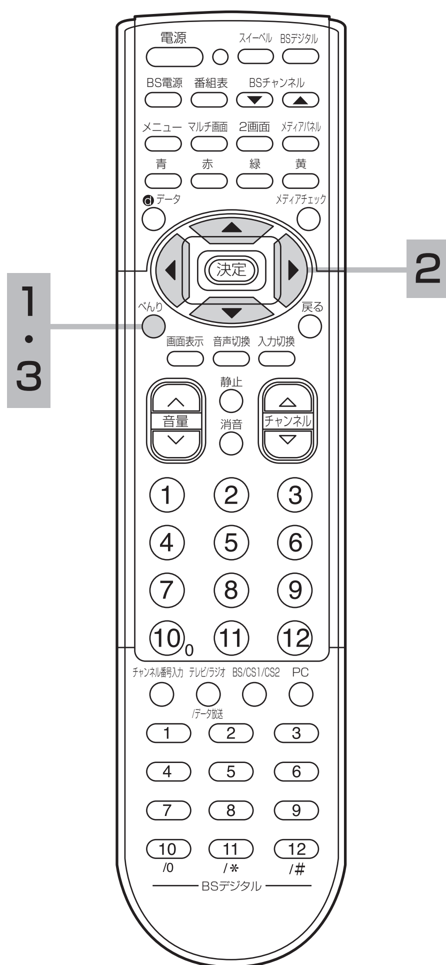
スクィーズ映像(横圧縮映像)


「ノーマル」


「フル」にして楽しむ

画面位置を調節したいとき

「ノーマル」、「フル」、「リアル」（PC VGA入力時）以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。
「映画1」「映画2」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。
●PC入力時の画面位置調節は 104 、105 をご覧ください。

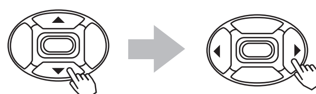


1 べんりボタンを押す

べんり機能の設定画面（1ページ目）が表示されます。



2 で「画面位置」を選び、 でお好みの位置に調節する



べんり	ページ1／2
ワイド切換	：映画１字幕
画面位置	◀ ＋12 ▶
映像モード	： スーパー
▼音声モード	： スタンダード
選択 設定	戻る 前画面

スムーズ、映画1字幕は±12、映画1、映画2、映画2字幕は±31の範囲で画面位置調節ができます。


画面位置－5　画面位置0　画面位置＋5

3 設定が終了したらべんりボタンを2回押す



2回押す

お知らせ

- ●画面位置の設定は、一度電源を「切」にすると「0」に戻ります。(ワイドモードが映画2字幕のときは＋10)
- ●ビデオ4. 5. 6のコンポーネント入力端子に入力した1125i(1080i)信号をご覧になっているときのフルモード時は、画面位置を上方向に＋1まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHSビデオをご覧になる場合は、画面位置を＋1にします。

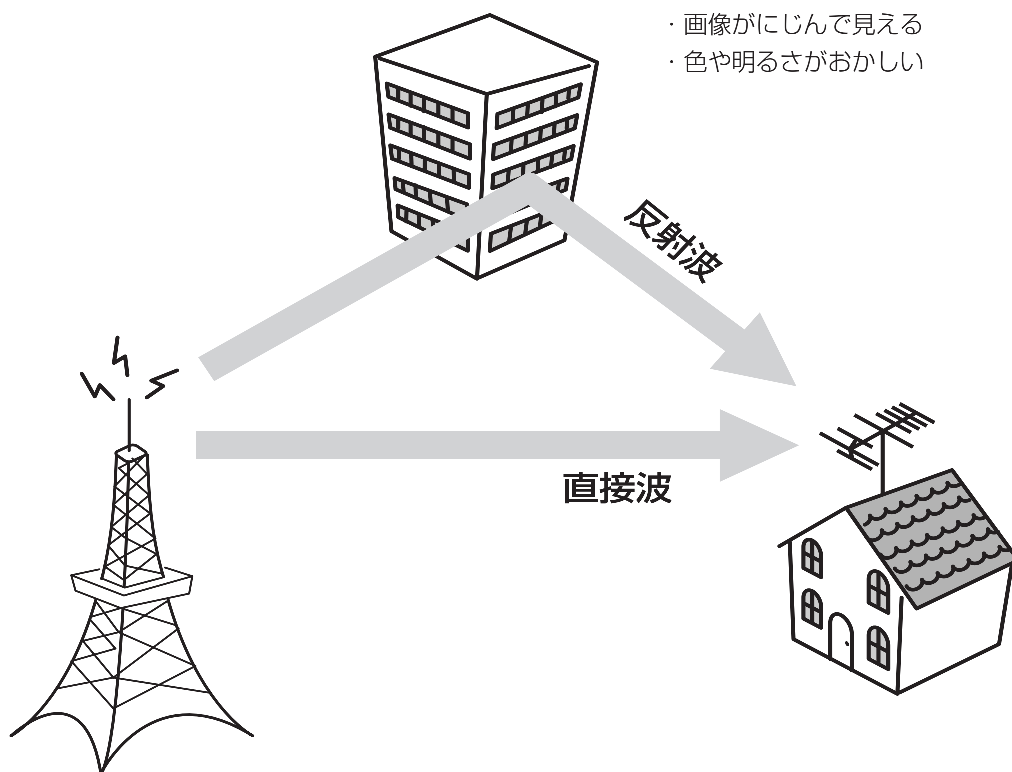
ゴースト妨害を低減したいとき（ゴーストリダクション）

本機は、ゴースト妨害を低減するゴースト・リダクション・チューナー（GRT）を搭載しています。テレビ放送のゴースト妨害を低減した映像を楽しめます。

ゴースト妨害とは

放送局から直接到着する電波（直接波）と、高層ビルや山などに反射して少し遅れて到着する電波（反射波）を同時に受信すると、二重三重の画像になります。この現象をゴースト妨害といいます。

反射波によって、受信中の画像が次のように見えます。
・画像が二重三重に見える
・画像がにじんで見える
・色や明るさがおかしい

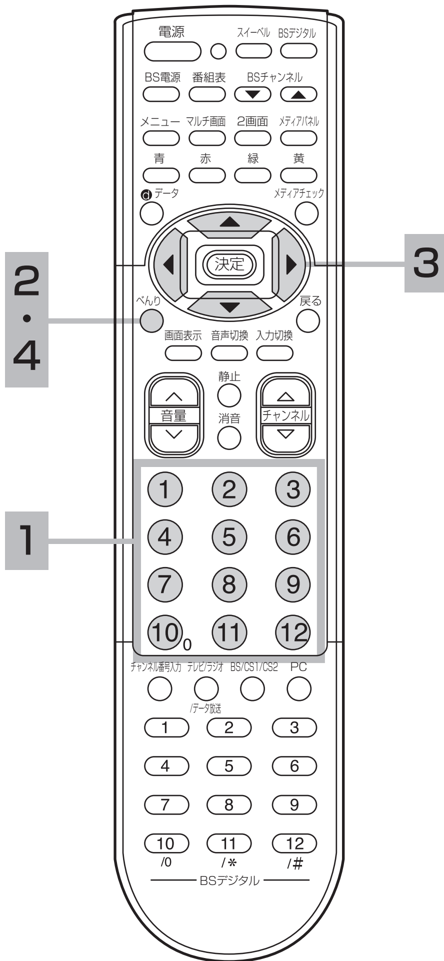


お知らせ

●ゴースト低減は、放送局から送られてくる信号の中にあるゴースト除去基準信号（GCR信号）に基づいて行います。このGCR信号がないときは、ゴーストは低減できません。
●ゴーストリダクションは、テレビ放送をご覧になっているときに働きます。ビデオ入力、およびPC入力端子に入力した映像に対しては働きません。
●テレビ放送をご覧になっているときでも、次のような場合はゴーストリダクションが働かなかったり、ゴーストが残ることがあります。
・受信状態が良くないとき
UHF/VHFアンテナの向きが合っていない場合やアンテナ線の接続が正しくない場合など 64
・ゴースト妨害が大きいとき
・飛行機など動きのあるものに反射してゴーストが引き起こされたとき
・ゴーストの数が多いとき
●付属のRFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する場合は、フェライトコアを巻き付けて接続することをおすすめします（65 をご覧ください）。よりきれいな信号を受信することができます。

ゴーストを低減したいとき

テレビ放送をご覧になっているとき、ゴーストが気になるときはGRT設定を行います。
GRT設定は、各チャンネルごとに設定することができます。
複数のチャンネルのGRT設定をまとめて行いたいときは、メニュー画面で設定することもできます。80



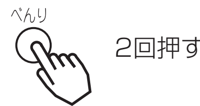
1 チャンネルボタンを押す

ゴーストが気になるチャンネルを選びます。

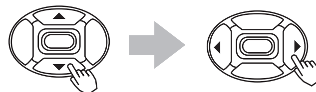


2 べんりボタンを2回押す

べんり機能の設定画面（2ページ目）が表示されます。



3 で「GRT」を選び、でお好みに設定する



べんり		ページ2／2
▲TruBass	:	強
サラウンド	:	切
GRT	◀	入1 ▶
オフタイマー	:	切
選択	設定	戻る 前画面

切 ↔ 入1 ↔ 入2

「入1」　：通常はこの位置で使用します。
お買い上げ時は「入1」が設定されています。
「入2」　：「入1」でゴースト低減の効果が小さいときに選びます。
「切」　：ゴーストリダクション機能は働きません。
「入1」や「入2」のときよりも「切」のほうが見やすいときは「切」にしてください。

4 設定が終了したらべんりボタンを押す



お知らせ

- ●ゴーストの無い地域では、GRT設定を「切」にしてお使いになることをおすすめします。
- ●ゴーストの状態によっては、「入1」または「入2」の設定でも、ゴーストが取り切れない場合があります。
- ●ビデオ入力、PC入力端子から入力した画面を見ているときのGRT設定は「－」と表示され設定することができません。
- ●チャンネル合わせ（地域番号）で地域番号を変更したり 67 、チャンネル合わせ（マニュアル）でチャンネル設定を変更する 75 と、GRT設定は自動的に「入1」が設定されます。必要に応じてもう一度設定してください。
- ●ゴースト低減された信号をモニター出力端子から出力することはできません。
- ●2／マルチ画面や静止画でご覧になっているときは、ゴーストリダクション機能は働きません。
- ●ゴーストリダクション機能は、テレビの電源を入れたとき、またはテレビチャンネルを選んだときに働きます。
- ●ゴーストリダクション機能が働くときに画面がガタつくことがありますが、故障ではありません。
- ●VHF/UHFアンテナの設置や調整を行うときは、GRT設定を「切」にするとゴーストの少ない方向を確認しやすくなります。
- ●ビデオのアンテナ出力を1chまたは2chにしてテレビと接続しているときは、GRT設定を「切」にしてください。

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなど便利です。

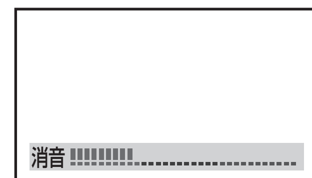


1

1 消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すともとの音量に戻ります。





押した瞬間

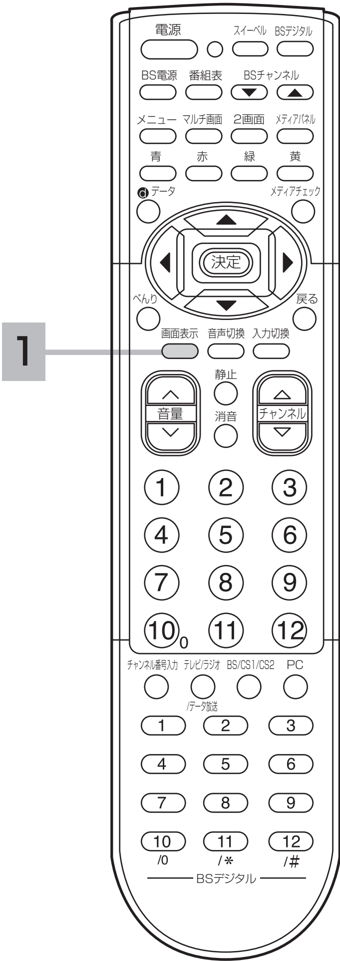
メ モ

消音時でも小さな音を出しておきたいとき

●消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。
ミュート音量の設定をしてください。44

●消音にしたままでも音量∨ボタンを押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量∧ボタンを押してください。

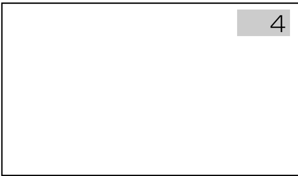
チャンネル番号などを知りたいとき



1 画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示されます。表示は約6秒で自動的に消えます。





ワイド マークについて

このマークは、ワイドクリアビジョン放送を識別した際に出るマークです。27

お知らせ

ビデオのときは

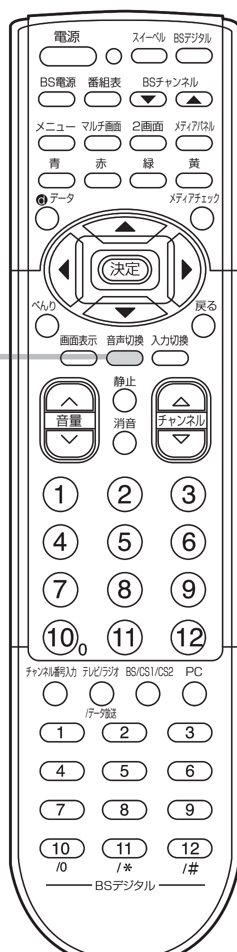
ビデオのときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。88

画面表示

●テレビ放送のとき	●ビデオのとき	●PCのとき
4　モノラル放送時（緑で表示）	ビデオ1 ‒ ビデオ入力番号 ビデオ4，5，6にコンポーネント信号を入力したときは以下のように表示されます。 ビデオ4 コンポーネント1 ビデオ5 コンポーネント2 ビデオ6 コンポーネント3	PC ↓（3秒間） 水平（H）と垂直（V）の周波数を表示 例：H:48.4kHz,V:60.0Hz ↓（3秒間） 消える ●周波数表示を出さないようにすることもできます。自動周波数表示の設定をしてください。105
4 モノラル　モノラル指定時（緑で表示）		
4 主　二重音声放送時（赤で表示）例）主音声		
4　ステレオ放送時（黄で表示）		

音声内容の選びかた

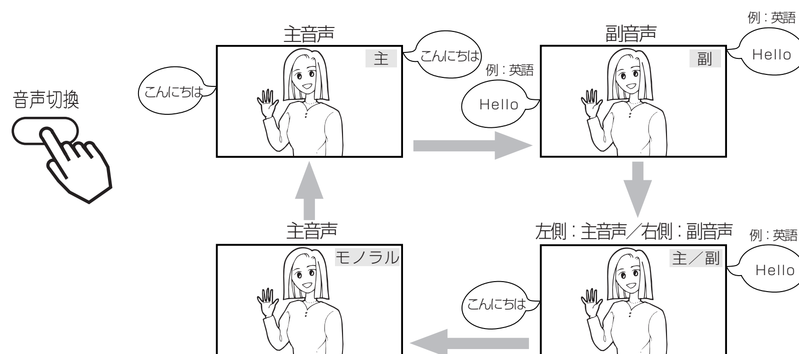
二重音声放送およびステレオ放送のときには、2ヵ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。



二重音声放送のとき

1 音声切換ボタンを押す

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

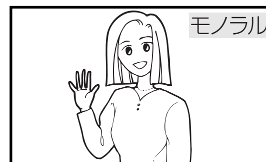


ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。
（「主」「副」「主／副」のいずれかに設定しているとき）

●テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。



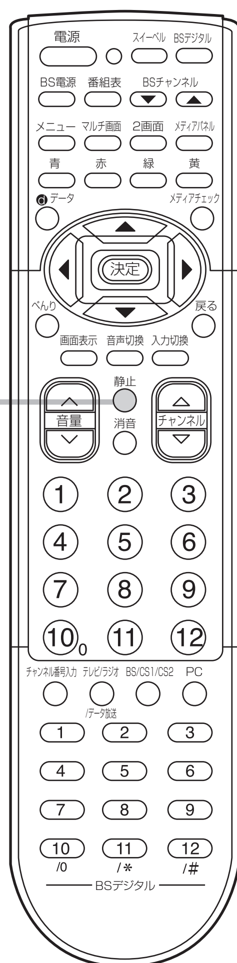


お知らせ

●ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、音声は切り換わりません。

静止画にしたいとき

テレビ画面を一時的に止めて見たいときに便利な機能です。



1 静止ボタンを押す



材　料

卵………………2コ
牛乳……………100cc
砂糖……………150g
生クリーム……50cc
さくらんぼ……2〜3コ



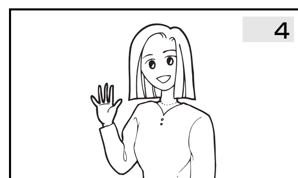
4

材　料

卵………………2コ
牛乳……………100cc
砂糖……………150g
生クリーム……50cc
さくらんぼ……2〜3コ

2 もう一度静止ボタンを押すと終了する





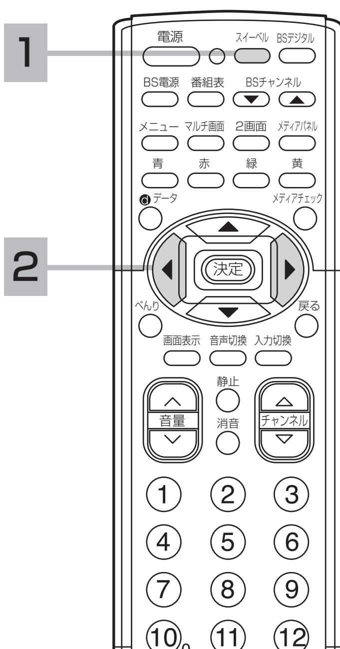
お知らせ

●PC入力をご覧になっているときは、静止画にすることはできません。
●2画面、4画面を表示中は、静止ボタンで静止画にすることはできません。
●静止画面で2画面やマルチ画面ボタンを押すと、静止画は解除されます。
●テレビ放送の静止画を表示しているときは、(決定)やチャンネルボタンで左側の画面（動画）のチャンネルを選ぶことができます。ビデオ入力信号の静止画を表示しているときは、左側の画面（動画）を切り換えることはできません。
●コンポーネント入力信号の静止画は、次のような場合は解除されます。
・入力信号が切り換わったとき
（例えば525iから1125iに切り換わったときなど）
・コンポーネント入力端子に接続した機器の電源を切ったときなど

画面を見やすい向きに合わせたいとき(スイーベル機能)

スイーベル機能をお使いになれば、リモコン操作でお手軽に画面の向きを調節することができます。

準　備
①あらかじめモニターとスタンドを専用ケーブルで接続します。お買上げ時は接続されています。 ②メニュー「他の設定」の「スイーベル操作」の設定を「入」にします。お買上げ時は「入」の設定になっています。 55



1 スイーベルボタンを押す

スイーベル画面が表示されます

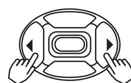




●モニターとスタンドとの専用接続ケーブルが接続されていない場合は「使用できません」と表示されます。
●メニューの「他の設定」画面の「スイーベル操作」の設定 55 が「切」になっている場合は「操作できません」と表示されます。お買い上げ時は「入」になっています。
●スイーベル画面の表示は、何も操作しなければ約6秒後に消えます。

2 で画面をお好みの向きに調節する

左向きまたは右向きの回転動作中は画面表示されます



左に向く ⟷ 右に向く



●の操作はスイーベル画面が表示されているあいだに調節してください。
●画面部の調節角度は正面に対して±30度までです。

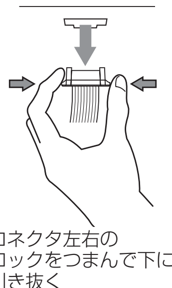
お守りください

●スイーベル機能をお使いになる場合、手動などにより過度な力を加えますと故障の原因となります。
●モニターに乗ったり、ぶら下がったりしないようにしてください。また、モニター部を前後左右に揺らさないでください。スタンドの故障の原因となります。
●スイーベル操作中は、回転範囲内に顔や手などを近づけないでください。手を挟んだり、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
●モニターの回転範囲内に花びんなどのものを置かないようにしてください。モニターの回転部に接触してものを破損したり、スタンドの故障の原因となることがあります。
●モニターを傾いた場所や、凸凹のある場所などに設置しないでください。スイーベル機能が正常に動作しない場合があるだけではなく、故障の原因となります。
●モニター部を壁掛けでご使用になる場合は、必ずモニターとスタンド間の専用接続ケーブルを外してご使用ください。

メ モ

モニターとスタンドの接続について

●モニターからスタンドを取り外す場合は、必ず専用ケーブルをモニター後面の専用スタンド接続端子から外してください。



コネクタ左右のロックをつまんで下に引き抜く

●モニターに再度スタンドを取り付ける場合は、専用接続ケーブルをモニター後面の専用スタンド接続端子に挿入してください。



カチッと音がするまで挿入する

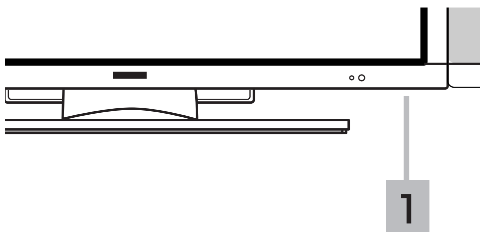
お知らせ

スイーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされないようにするには、メニューの「他の設定」の「スイーベル操作」の設定を「切」にします。 55

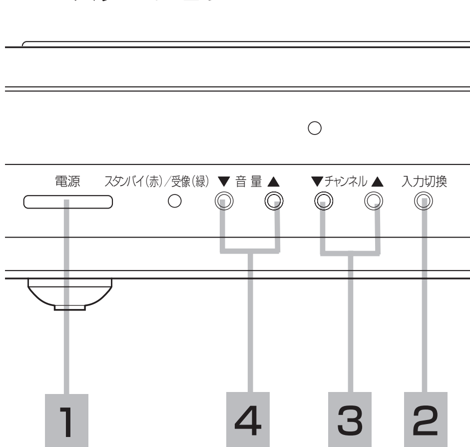
本体で操作したいとき

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。

モニター



AVCステーション



1 電源を入れる

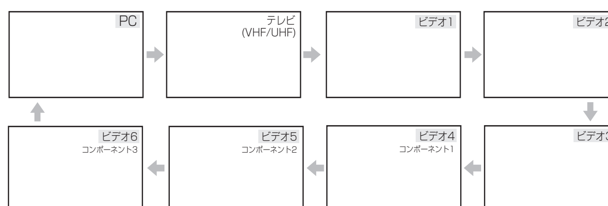
モニターの主電源を押してスタンバイ/受像ランプが赤く点灯している場合は、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。モニター後面の電源ボタンでも同様に電源を入れることができますが、このボタンはサービスマン用ですので通常使う必要はありません。電源を切るときは、もう一度主電源ボタンを押します。

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯しているときに主電源ボタンを切にした場合、次に主電源ボタンを入にすると、電源が入りスタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

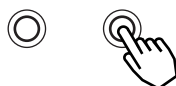
入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。（お買い上げ時）





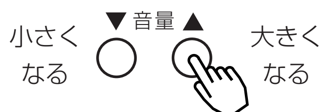
3 チャンネルを選ぶ

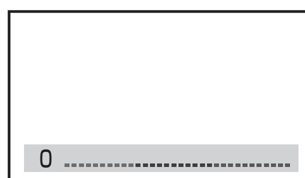
ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。



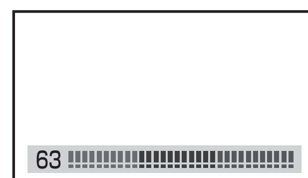
4 音量を調節する

音量の大きさが数字と ▮▮▮▮▮▮▮▮...... で画面に表示されます。





《最小》



《最大》

メ モ

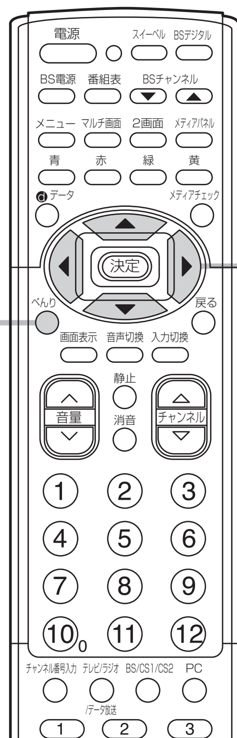
入力スキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し（スキップ）させることができます。87

チャンネルアップダウン選局について
空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。82

映像の自動調整モードを選びたいとき

設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」、「ナチュラル」、「クリエイト」の3つからお好みの映像を選ぶことができます。

●映像の自動調整モードはテレビ放送、ビデオ入力の時にご使用できます。



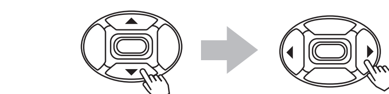
映像モードの選びかた

1 べんりボタンを押す



2 ▲▼で「映像モード」を選び、◀▶でお好みのモードに設定する

べんり	ページ1／2
ワイド切換	： スムーズ
画面位置	： 0
映像モード	◀ スーパー ▶
▼音声モード	： スタンダード
選択 設定 戻る終了	



モードは下図のように切り換わります。



3 設定が終了したらべんりボタンを2回を押す



メモ

●映像モードは、メニューの「映像設定」画面で選ぶこともできます。39

●PC入力をご覧になっているときは、映像モードの切り換えはできません。

各機能について

スーパー

●鮮明でコントラストのある画像に調整します。

●明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。

クリエイト

●黒補正、LTI、CTIなど、お好みに合わせてより細かな設定ができます。40 41

●お買い上げ時は、映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、電球色などの落ちついた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適した設定となっています。

ナチュラル

●ご家庭で通常のテレビ番組、ビデオの再生などを楽しむときに適したモードです。

●お買い上げ時は、映像を白つぶれのない自然な明るさに自動調整するオートコントラスト機能が動作します（「コントラスト」40 オート）。

メモ

映像モードについて

●映像モードはテレビ放送やビデオ1～ビデオ6の各入力モードごとに設定することができます。39

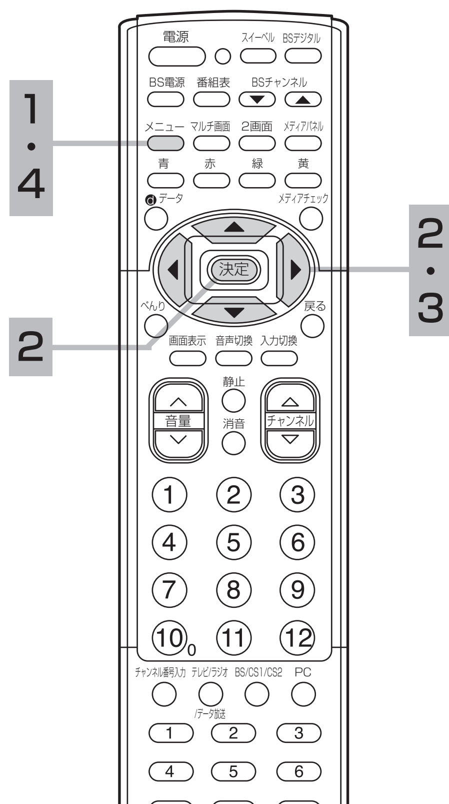
●各映像モードについて、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度は、お好みの画像に設定できます。

●ご家庭でご覧になる場合は、映像を自然な明るさに自動調整する「ナチュラル」をお勧めします。

映像設定をしたいとき

映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度の設定ができます。

●PC入力時の映像設定は 103 をご覧ください。



明るさ、黒レベルなどの設定

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が現れます。



2 で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す

映像設定 ページ1／3	
映像モード	：スーパー
明るさ	：＋31
黒レベル	：＋ 9
色の濃さ	： 0
色あい	：－ 3
画　質	：－ 1
色温度	： 高
▼標　準	

音声設定／他の設定／初期設定
選択 決定決定 戻る終了



映像設定 ページ1／3	
映像モード	◀スーパー▶
明るさ	：＋31
黒レベル	：＋ 9
色の濃さ	： 0
色あい	：－ 3
画　質	：－ 1
色温度	： 高
▼標　準	

音声設定／他の設定／初期設定
選択 決定決定 戻る前画面

3 で設定したい項目を選び、で調節する

（例）明るさを調節する場合

で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

明るさ　＋20
調節 戻る前画面

映像設定 項目	◀	▶	設定のポイント
映像モード	スーパー←→ナチュラル←→クリエイト		設置場所や映像ソースに合わせて設定します。
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに（ややうす目の方が自然です。）
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
画質	やわらかな画質になる	くっきりとした画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側へ
色温度	オート←→低←→中←→高		「オート」は入力信号に応じて色温度が切り換ります。室内照明などによる影響から色調を補正するときは「高」「中」「低」のいずれかに設定します。
標準	―――		決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

●各映像設定項目は、テレビ放送やビデオ1～ビデオ6の各入力モードごとに設定することができます。また、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度は映像モードごとに設定することができます。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す

●設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。



お知らせ

●明るさは、調節値が＋31のときに▶ボタンを押し続けると、＋32～＋40の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。）暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは＋31までの範囲内でお使いください。

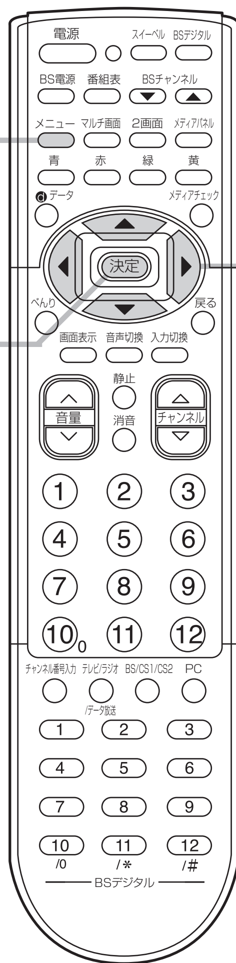
●ビデオ、ビデオディスクプレーヤー、テレビゲーム機器およびパーソナルコンピュータ等の静止した画像を長時間画面に表示しますとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する 56 、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

さらにお好みの映像設定をしたいとき

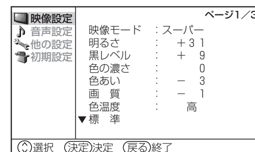
ビデオ入力画質、コントラストなどの設定

お好みに合わせてビデオ入力画質、コントラストの設定ができます。さらに映像モードで「クリエイト」を選んでいるときは、黒補正、LTI、CTI、YNR、CNR、色温度調節の設定ができます。

●この映像設定は、PC入力時ご使用になれません。

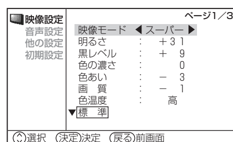


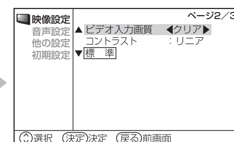
1 メニューボタンを押し、（上下ボタン）で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す



2 （上下ボタン）で2ページ目の「映像設定」を表示させる

映像モード スーパー、ナチュラルのとき





映像モード クリエイトのとき



3 （上下ボタン）で設定したい項目を選び、（左右ボタン）で選択する

（例）コントラストを設定する場合

（左右ボタン）で設定します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



映像設定 項目	（左右ボタン）	設定のポイント
ビデオ入力画質	クリア↔標準	ビデオ、DVDなどで映像がギラギラしたり、ノイズが目立つ場合は「クリア」にします。通常は「標準」でご使用ください。
コントラスト	リニア↔オート↔ダイナミック	「リニア」：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。「オート」：映像の明るい部分を検知して白つぶれのない自然な明るさに自動調節します。「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
黒補正	切↔弱↔中↔強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切↔弱↔中↔強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切↔弱↔中↔強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切↔弱↔強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切↔弱↔強	色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
色温度調節	切↔入	色温度調節機能の入／切を選択します。「入」のときはお好みに合わせて色温度を調節できます。41
標準	——	決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

●テレビ放送や、ビデオ1〜ビデオ6の各入力モードごとに設定することができます。

●黒補正、LTI、CTI、YNR、CNR、色温度調節は、映像モードの設定が「クリエイト」のときに設定できます。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す

●設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

メモ

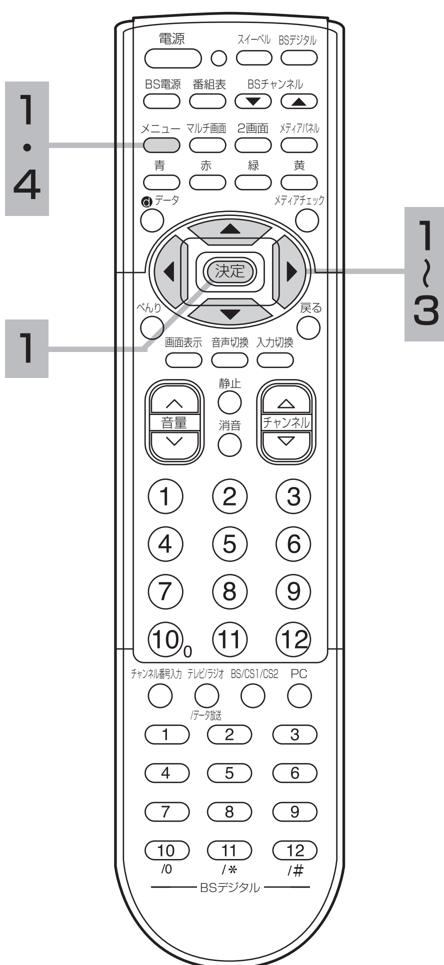
ビデオ入力画質について

テレビ放送をご覧になっているときは設定できません。

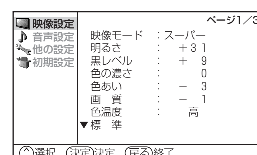
色温度の調節

映像モードで「クリエイト」を選んで色温度調節「入」40 のときは、お好みに合わせて色温度を調節することができます。

●この色温度調節はPC入力時ご使用になれません。



1 メニューボタンを押し、で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す



2 で「色温度調節」画面を表示させる



●色温度調節画面は、2ページ目と3ページ目の間に表示されます。

3 で設定したい項目を選び、で選択する

（例）Rドライブを調節する場合

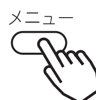
で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



映像設定 項目				調節のポイント
Rドライブ	明るい部分の赤がおさえられる	−63↔0	調節しない	明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。
Gドライブ	明るい部分の緑がおさえられる	−63↔0	調節しない	
Bドライブ	明るい部分の青がおさえられる	−63↔0	調節しない	
Rカットオフ	暗い部分の赤がおさえられる	−31↔ +31	暗い部分が赤っぽくなる	暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。
Gカットオフ	暗い部分の緑がおさえられる	−31↔ +31	暗い部分が緑っぽくなる	
Bカットオフ	暗い部分の青がおさえられる	−31↔ +31	暗い部分が青っぽくなる	
標準		——		決定ボタンを押すと、調節量が0に戻ります。

●色温度調節は 39 で選んだ色温度「高、中、低」のモード毎に調節できます。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す



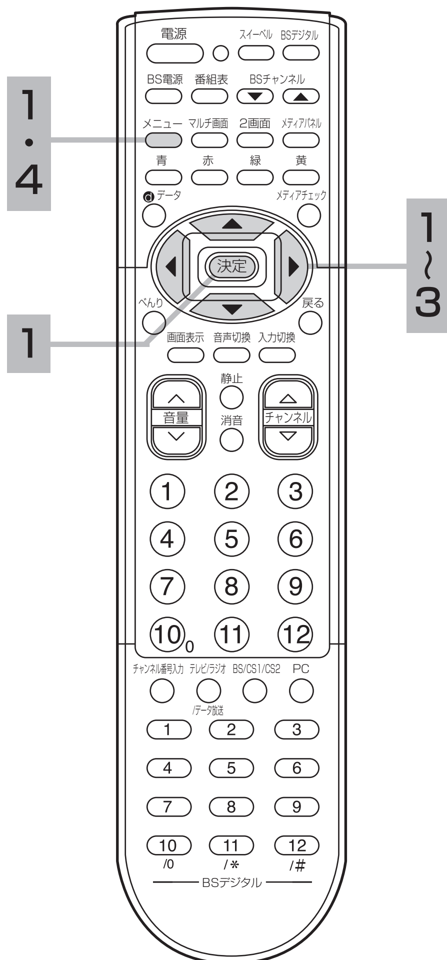
●設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

さらにお好みの映像設定をしたいとき（つづき）

3次元Y/C、ライン補間などの設定

ご覧になる映像ソースに合わせて、3次元Y/C、ライン補間、フィルムシアターの設定ができます。

●この設定をPC入力時に使用することはできません。



1 メニューボタンを押し、で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す

2 で3ページ目の「映像設定」を表示させる

●映像モードが「クリエイト」で色温度調節「入」のとき 40 、3ページ目の映像設定は、色温度調節画面の次に表示されます。

3 で設定したい項目を選び、で選択する

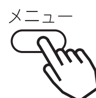
（例）3次元Y/Cを設定する場合

で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

映像設定 項目		調節のポイント
3次元Y/C	切↔入	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。
ライン補間	切↔入	「入」：立体ビデオディスクをご使用の場合に設定します。一度電源を切ると「切」になります。 「切」：通常
フィルムシアター	切↔入	「入」：映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。通常は「入」でご使用ください。 「切」：映像の切替り時が自然に見えないときは「切」にします。

●映像設定は、テレビ放送やビデオ1～ビデオ6の各入力モード毎に設定することができます。

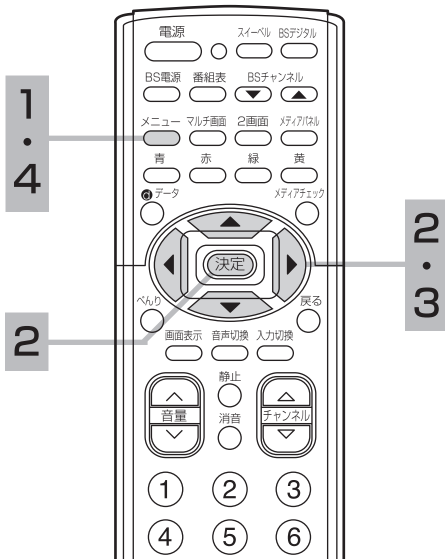
4 設定が終了したらメニューボタンを押す



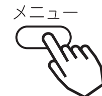
●3次元Y/C、フィルムシアターの設定は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

音声設定をしたいとき

TruBassは人間の聴覚が2つの音の差成分の音（周波数）を強く認識することを利用し、実際には再生されていない周波数の低音（差成分）が聞こえているように体験できる再生システムです。
また、音声モード、高音、低音、バランス、サラウンドなどの設定ができます。

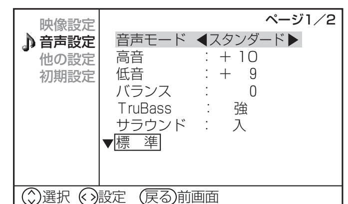


1 メニューボタンを押す



2 ◎で「音声設定」を選び、決定ボタンを押す





3 ◎で設定したい項目を選び、◎で選択、または調節する

音声設定 項目		設定のポイント
音声モード	スタンダード ⟷ ミュージック ⟷ シアター ⟷ スポーツ ⟷ スタンダード	映像ソースに合わせて設定します。
高　音	高音がおさえられる⟷高音が強調される	高音、低音、バランスはそれぞれ－10～＋10までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低　音	低音がおさえられる⟷低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が強調される（－） ⟷ 右スピーカーの音が強調される（＋）	
TruBass	切⟷弱⟷中⟷強	低音を強調する効果量を調節できます。お好みの設定にします。
サラウンド	切 ⟷ 入	「入」にすると、臨場感のある音声を再生することができます。
標　準	——	決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す

メ モ

音声設定の効果について

●TruBass

TruBassの効果を切換えることにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感など好みの設定を選択することができます。

●サラウンド：入

臨場感のある音声を楽しむことができます。ビデオ入力、PC入力のモノラル音声のときは、サラウンドの効果はありません。ステレオ放送で雑音が多いとき、サラウンドを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を－側にするか、またはサラウンドを「切」にしてください。また二重音声放送で音声切換が「主／副」のとき 34 違和感を感じるときは音声切換を「主」または「副」にするか、サラウンドを「切」にしてください。

音声モードのお買い上げ時の設定について

- ●ミュージックは高音、低音を強調しており、音楽放送に適しています。
- ●シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。
- ●スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

音声モードについて

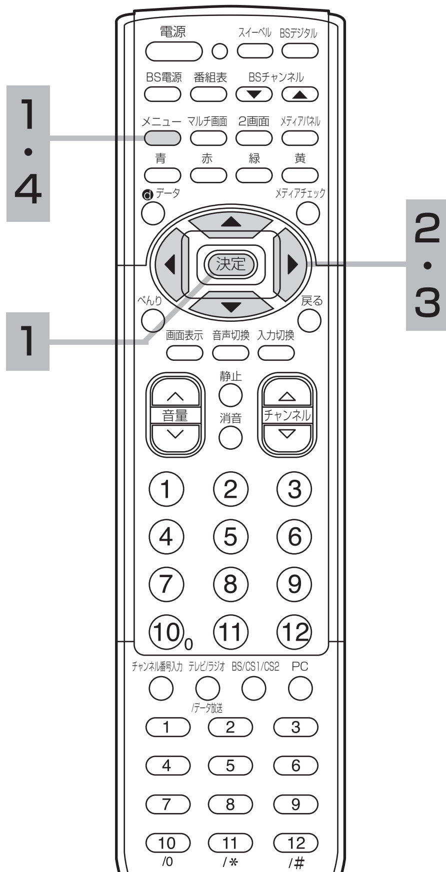
各音声モードについて、高音、低音、バランス、TruBass、サラウンドはお好みの音声に設定できます。

お知らせ

- ●音声モードおよびTruBassとサラウンドは、べんり機能で設定することもできます。45
- ●音量が大きいときにTruBassにより低音が歪む場合があります。その場合にはTruBassの効果を弱めてください。
- ●サブウーハーをご使用になる場合にはTruBassの設定を「切」にすることを推奨します。

さらにお好みの音声設定をしたいとき

ステレオミュート（コマーシャル音などを小さくする）、ミュート音量（消音時の音量調節）、ヘッドホン音量などの設定ができます。



1 メニューボタンを押し、「音声設定」を選び、決定ボタンを押す

映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

ページ1／2
音声モード ： スタンダード
高音 ： ＋ 10
低音 ： ＋ 9
バランス ： 0
TruBass ： 強
サラウンド ： 入
▼標 準

選択 決定 決定 戻る 終了

2 で2ページ目の「音声設定」を表示させる

ページ1／2
音声モード ◀スタンダード▶
高音 ： ＋ 10
低音 ： ＋ 9
バランス ： 0
TruBass ： 強
サラウンド ： 入
▼標 準

ページ2／2
▲ステレオミュート ◀ 切▶
ミュート音量 ： 0
ヘッドホン音量 ： 20

選択 設定 戻る 前画面

3 で設定したい項目を選び、で選択、または調節する

音声設定 項目		設定のポイント
ステレオミュート	切⟷入	「入」にすると、テレビ放送のコマーシャル音（ステレオ放送）などを小さくすることができます。
ミュート音量	音量が小さくなる⟷音量が大きくなる 最小〔0〕 最大はミュート前の音量	消音ボタンを押したときの音量が変わります。 32
ヘッドホン音量	音量が小さくなる⟷音量が大きくなる 最小〔0〕 最大〔63〕	お好みの音量に合わせます。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す

メ モ

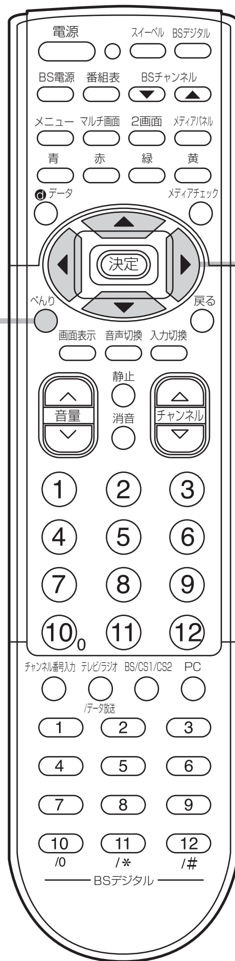
音声設定の効果について

●ステレオミュート：入
テレビ放送のドラマや映画番組の途中で入るコマーシャル（ステレオの場合）音を小さくすることができます。ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。

●ミュート音量
消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。

●ヘッドホン音量
ヘッドホンの音量を調節できます。
ヘッドホンを差し込んでもスピーカーの音は消えません。
スピーカーからの音を小さくしたいときは、音量ボタンで調節してください。

音声モードとTruBass、サラウンドは、べんり機能でも設定することができます。



1・6

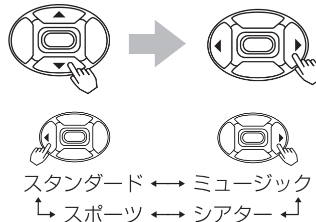
2～5

1 べんりボタンを押す

PC入力をご覧になっているときは、べんりボタンを2回押してください。



2 で「音声モード」を選び、でお好みのモードに設定する



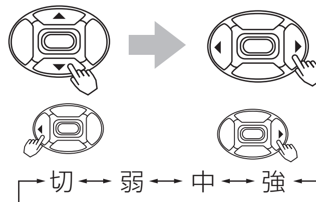
べんり		ページ1／2
ワイド切換	:	スムーズ
画面位置	:	0
映像モード	:	スーパー
▼音声モード	:	◀ スタンダード ▶
選択 設定		戻る 終了

3 で2ページ目の「べんり」画面を表示させる

べんり		ページ1／2
ワイド切換	:	◀ スムーズ ▶
画面位置	:	0
映像モード	:	スーパー
▼音声モード	:	スタンダード
選択 設定		戻る 終了

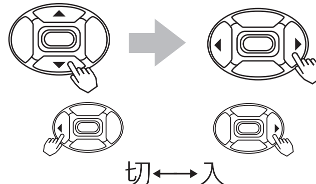
べんり		ページ2／2
▲TruBass	◀	切 ▶
サラウンド	:	切
GRT	:	入1
オフタイマー	:	切
選択 設定		戻る 前画面

4 で「TruBass」を選び、でお好みの設定にする



べんり		ページ2／2
▲TruBass	◀	強 ▶
サラウンド	:	切
GRT	:	入1
オフタイマー	:	切
選択 設定		戻る 終了

5 で「サラウンド」を選び、でお好みの設定にする



べんり		ページ2／2
▲TruBass	:	強
サラウンド	◀	入 ▶
GRT	:	入1
オフタイマー	:	切
選択 設定		戻る 終了

6 設定が終了したらべんりボタンを押す



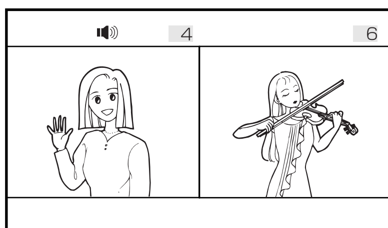
2/マルチ画面を楽しみたいとき

気になる裏番組のチェックや何かおもしろい番組はないかといったときに、簡単な操作で番組の検索をすることができます。

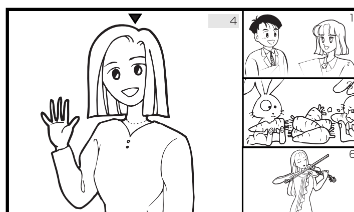
2／マルチ画面モードについて

2／マルチ画面モードには2画面モードと2画面モードとマルチ画面モードの2種類があります。

2画面モード：
同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利なモードです。47

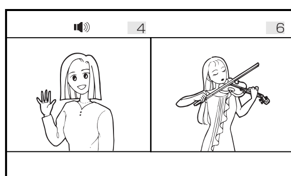


マルチ画面モード：
裏番組のチェックに便利なモードです。
よくご覧になる番組をあらかじめ設定しておきます。48



メ モ

2画面について
2画面のときの音声出力、モニター出力は、下記のようになっています。



	選んでいる画面	
	左画面	右画面
スピーカー	左画面の音声	右画面の音声
ヘッドホン	右画面の音声	右画面の音声
モニター出力	左画面の映像、音声	右画面の映像、音声

2画面時のモニター出力について
- ●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。
  モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。
- ●ビデオ4，5，6入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
- ●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1)」を「する」に設定してください。85

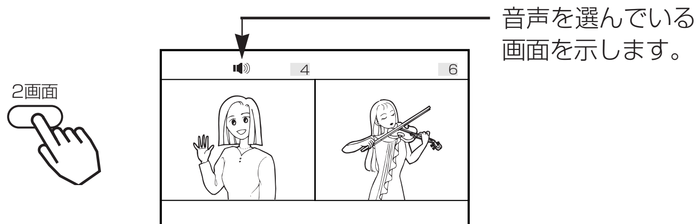
2画面を楽しみたいとき

同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。

1・4・5

2・3

1 2画面ボタンを押す

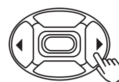


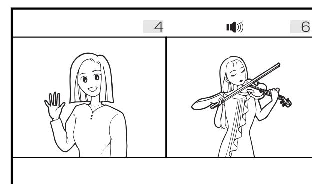
●右画面と左画面は、同じチャンネル、または同じビデオモードは選べません。
●PC入力をご覧になっているとき、2画面ボタンを押すと、PC画面内にテレビ放送やビデオ入力を子画面表示することができます。106
2画面をご覧になっているときは、PC入力を選ぶことはできません。

2 画面切り換え

(決定ボタン)で左画面と右画面を切り換える

(音声マーク)表示が選ばれた画面を示します。

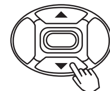


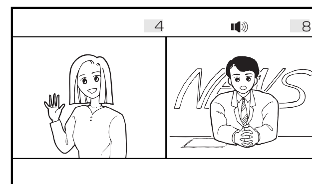


3 チャンネル切り換え

(決定ボタン)でチャンネルを切り換える

(音声マーク)が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。





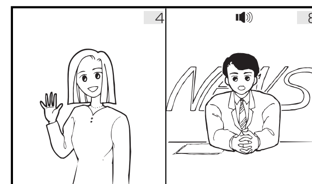
●左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
●チャンネルボタンでも選べます。
●ビデオ1～ビデオ6に切り換えるときは、入力切換ボタンで切り換えてください。

4 2画面の拡大

2画面ボタンを押す

画面が大きくなります。

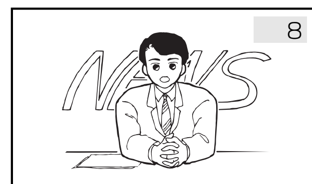




● 2 、3 と同様に画面切り換え、チャンネル切り換えができます。

5 もう一度2画面ボタンを押すと(音声マーク)表示の画面が1画面となって2画面を終了します

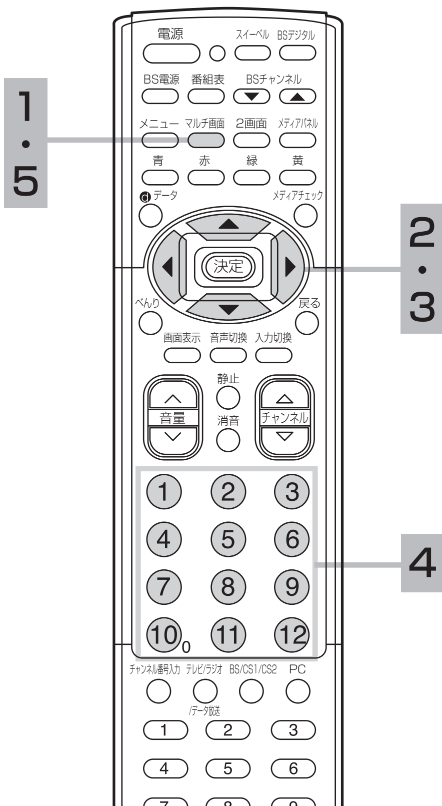




●リモコンの戻るボタンを押して、2画面モードを終了することもできます。

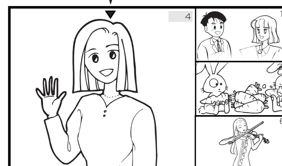
2/マルチ画面を楽しみたいとき(つづき)

マルチ画面を楽しみたいとき



1 マルチ画面ボタンを押す





選んでいる画面を示します。

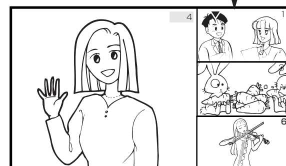
●PC入力をご覧になっているとき、マルチ画面ボタンを押すと、PC画面内にテレビ放送やビデオ入力を子画面表示することができます。106
●マルチ画面をご覧になっているときはPC入力を選択できません。

2 画面切り換え


で操作画面を切り換える

▼表示が選んでいる画面を示します。

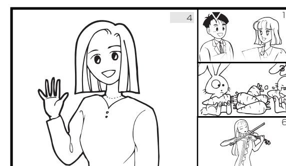
選んでいる画面を示します。



3 チャンネル切り換え

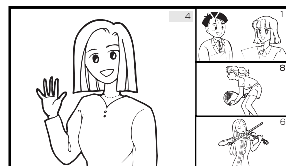

で子画面を選ぶ

選んでいる子画面の表示色が緑色になります。



4 チャンネルボタンで選局する



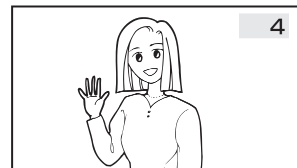


●入力切換ボタンでビデオモードを選ぶこともできます。
①子画面を選択したときは、（◎）でお好みの子画面を選ぶと、選んだ画面（表示色が緑色）が動画で表示されます。
他の子画面は、静止画で表示されます。
何も操作しないときは、自動的に番組内容を更新します。
②決定ボタンを押すと、選んでいた子画面を選択して4画面を終了します。
●操作画面が親画面のときは、（◎）、チャンネルボタンまたは入力切換ボタンで切り換えることができます。また、入力切換ボタンでコンポーネント入力を選択することもできます。

5 もう一度マルチ画面ボタンを押すと終了する



リモコンの戻るボタンを押して、
マルチ画面を終了することもできます。



メモ

マルチ画面のモニター出力について
●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。モニター出力端子からは親画面の映像と音声が出力されます。
●ビデオ4～ビデオ6入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1）」を「する」に設定してください。85

チャンネル合わせでチャンネル設定を変更したいときは
引越しなどにより、チャンネル合わせ（地域番号）で地域番号を変更したり、受信設定でCHボタンの設定を10キー（CATV）に変更したときは、マルチ画面のチャンネルが自動的に更新されます。必要に応じて、もう一度設定してください。

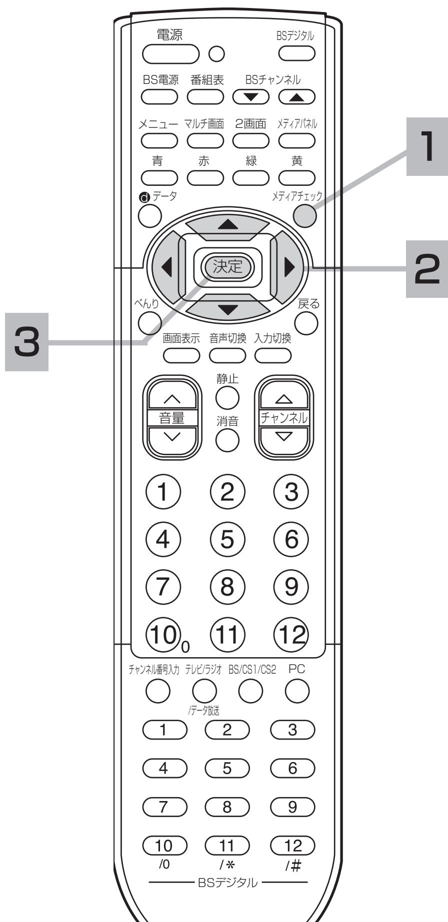
お知らせ

マルチ画面時の画面切り換えについて
●マルチ画面をご覧になっているとき、PC入力を選択することはできません。
●子画面は、ビデオ4～6入力を選択することはできません。

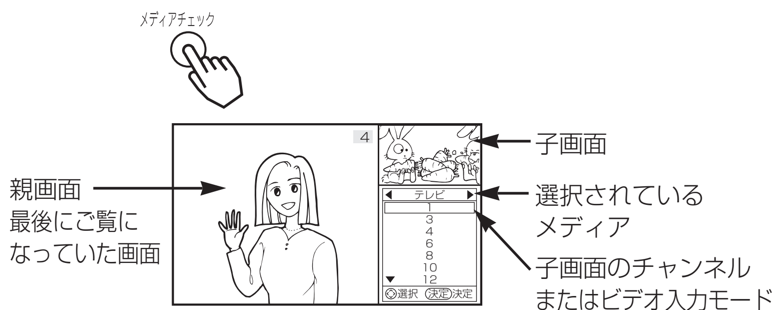
マルチ画面時の音声についてのご注意
マルチ画面時は、スピーカー、ヘッドホン共に親画面の音声が出力されます。子画面の音声は出力されません。

メディアチェックで選びたいとき

テレビ（地上波）放送、外部機器からのビデオ入力映像をメディアの違いを気にすることなく、気軽に画面で選ぶことができます。

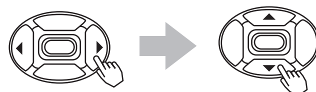


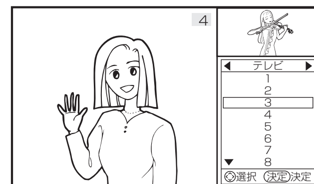
1 メディアチェックボタンを押す



●PC入力をご覧になっているときは、メディアチェック画面にすることはできません。またメディアチェック画面のときにPC入力を選ぶことはできません。

2 でメディア（テレビ放送、外部機器）を選択し、でチャンネルまたはビデオ入力を選ぶ





●メディアはテレビが最初に選択されます。

●メディアを切り換えたときは、最上段のチャンネルまたはビデオ入力モードが選択されます。

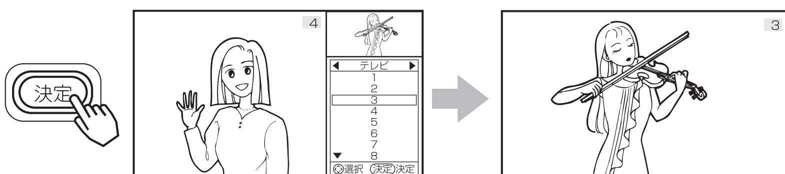
●「▼」の表示があるときは、を押すと次のページが表示されます。

●「▲」の表示があるときは、を押すと前のページが表示されます。

●親画面はチャンネルまたは入力切換ボタンで選ぶことができます。

3 決定ボタンを押す

子画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードが選択され、メディアチェック画面を終了します。



●もう一度、メディアチェックボタンを押して終了することもできます。この場合は親画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードのまま、メディアチェック画面を終了します。

メモ

●メディア「テレビ」は、空きチャンネルを表示しないようにできます。（CHスキップ設定で「スキップする」に設定した場合 82 ）

●メディア「外部機器」は、使用しない入力を表示しないようにできます。（メディア操作設定で「スキップする」に設定した場合 87 ）

●CHスキップ設定 82 でテレビ放送のすべてのチャンネルが「スキップする」設定のときは、メディアチェック画面は操作できません。

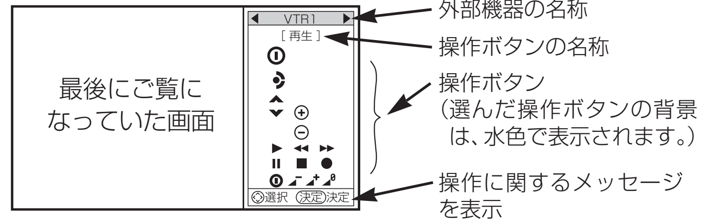
●メディア操作設定 87 で、すべての入力が「スキップする」に設定されている場合は、メディア「外部機器」は選択できません。

●メディア「外部機器」でPC入力を表示することはできません。

メディアパネル機能で操作する

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
操作できる外部機器とメーカーについては、88 をご覧ください。

メディアパネル画面の説明



1・5
2・4
3・4

操作ボタン一覧

⏻ ：電源	▶ ：再生	⊕ ：チャンネルアップ
：テープナビ（日立製VTRのみ）	⏸ ：一時停止	⊖ ：チャンネルダウン
📖 ：ナビ/メニュー	■ ：停止	：衛星切換
▲▼◀▶：カーソル	● ：録画	⓪~⑨：チャンネル番号
○ ：決定	◀◀ ：巻戻し/早戻し	⏻ ：アンプ電源（AVアンプ）
	▶▶ ：早送り	：音量アップ（AVアンプ）
	⏮ ：一つ前へスキップ	：音量ダウン（AVアンプ）
	⏭ ：一つ先へスキップ	：消音（AVアンプ）

メディアパネル画面の使いかた

準備

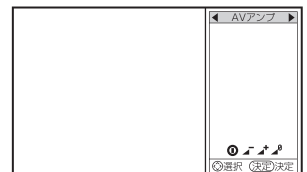
①あらかじめ接続する外部機器をメディア操作設定画面で登録します。86
②メディア操作モードを設定します。54

1 メディアパネルボタンを押す

メディアパネル画面が表示されます。



（テレビにAVアンプが設定されている場合）

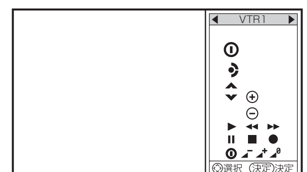


●PC入力画面をご覧になっているときには操作できません。

2 ◀▶で操作する外部機器を選ぶ

◀▶を押すごとに、下記の入力端子に接続した外部機器が選択できます。

テレビ ⟷ ビデオ1・・・ビデオ6



●メディア操作設定で各入力端子に設定した外部機器の名称が表示されます。右図はビデオ1入力端子に外部機器VTR1を設定したときの例です。
●入力スキップを設定したビデオ入力は選ぶことができません。
●メディアパネル画面の外部機器にPC入力を選ぶことはできません。

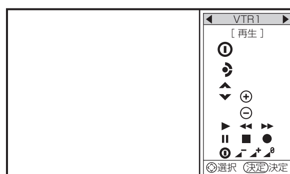
お知らせ

●メディアパネル機能をご使用になるにはメディア操作設定 86 で、ご使用になる外部機器とメーカーを設定してください。
●メディアパネル機能で操作できる外部機器とメーカーは 88 をご覧ください。
●手順4で決定ボタンは長押ししないでください。リモコン送信機とメディアコントローラーからのリモコン信号が干渉しやすくなり、外部機器が正常に動作しにくくなることがあります。

3 決定ボタンを押す

操作する外部機器の映像をご覧になりたいときに押します。

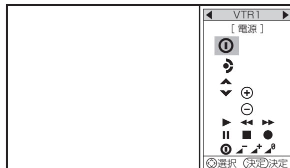




●操作する外部機器が接続されたビデオ入力が選択されます。

4 を押し で操作ボタンを選び、決定ボタンを押す

を押すと、カーソルが操作ボタンに移ります。
決定ボタンを押すとメディアコントローラーのリモコン発光部から外部機器を制御する信号が送信されます。



5 メディアパネルボタンを押す



●メディアパネル画面が解除されます。
●チャンネルボタン、チャンネルアップボタン、入力切換ボタンを押すと、メディアパネル画面は解除されます。

メ モ

●入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ6」でも共通で使用することができます。88
●操作ボタンのチャンネルアップダウン（⊕、⊖）、音量アップ/ダウン（◢+、◢-）は、決定ボタンを押す毎に1チャンネルまたは1ステップずつ変化します。
●操作ボタンの巻戻し（早戻し）/早送り（◀◀、▶▶）、スキップ（⏮、⏭）は、決定ボタンの長押しによる連続操作に対応していないため、外部機器付属のリモコン送信機と同じ操作ができないことがあります。
●選択された外部機器または操作ボタンは、チャンネルまたは入力の切り換えを行うと、外部機器は「テレビ」に戻ります。

リモコンスルー機能で操作する

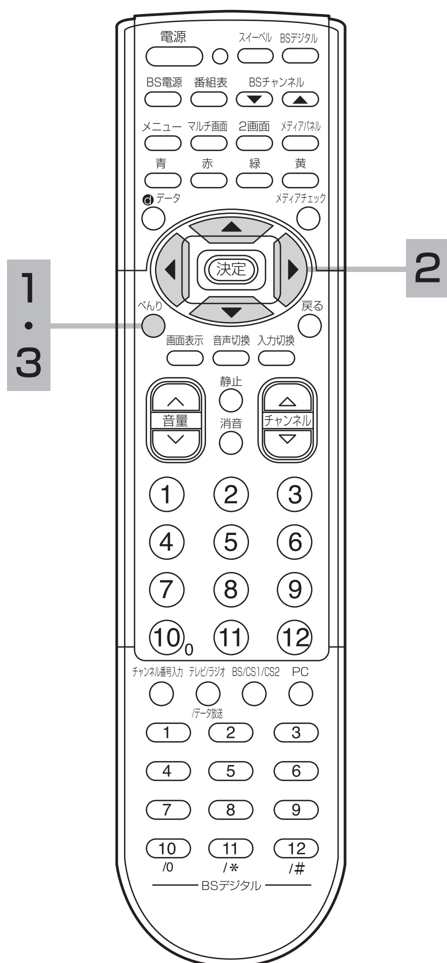
本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、画面を見ながら外部機器を操作したいときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作します。
本機能をご使用になるときは、「メディア操作」の設定を「2」に設定します。 54

お知らせ

●ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。ことようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向かって操作してください。
●本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向かって操作したリモコン信号とメディアコントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。このようなときは、「メディア操作」の設定を「1」にして 54 、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
●リモコンスルー機能は、モニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

自動的に電源を切りたいとき

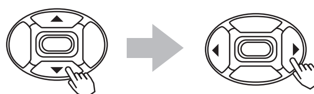
指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。



1 べんりボタンを2回押す

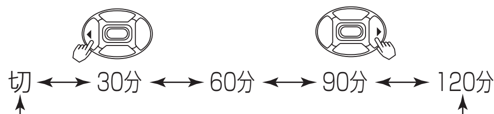


2 で「オフタイマー」を選び、でお好みの時間を設定する



べんり		ページ2／2
▲TruBass	:	強
サラウンド	:	切
GRT	:	入1
オフタイマー	◀	切 ▶
選択 設定		戻る 前画面

ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。



●オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

3 設定が終了したらべんりボタンを押す



オフタイマーを確認・解除したいとき

① 1 の操作を行います。
　オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。
②オフタイマーを解除するときは、2 の操作で「切」に設定します。
③ 3 の操作で画面表示を消します。

4 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れます。

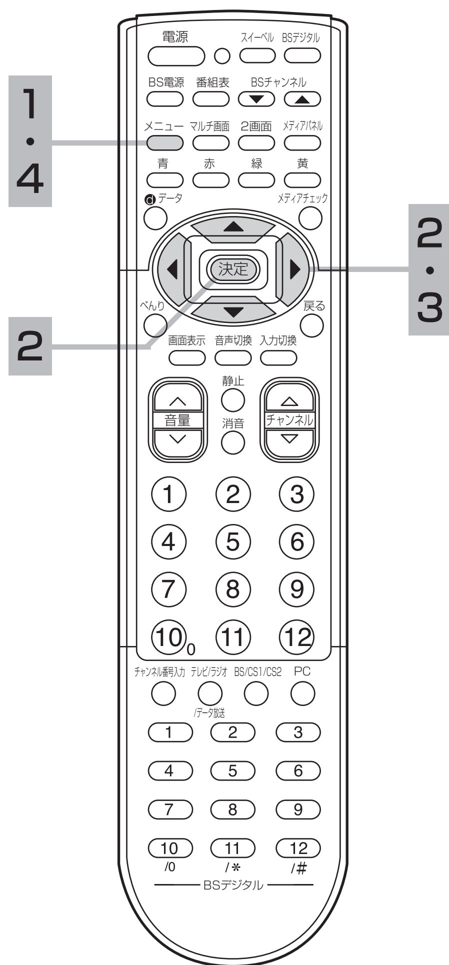
お知らせ

●電源を切るとオフタイマーは解除されます。
●オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

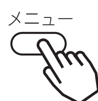
他の設定を変えたいとき

ワイドクリアビジョン放送の識別信号受信設定

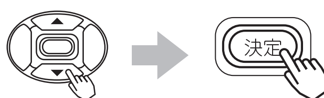
ワイドクリアビジョン放送を受信したとき、自動的に最適画面サイズに換えることができます。



1 メニューボタンを押す

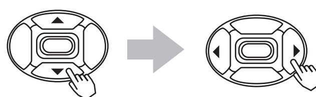


2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す



映像設定
音声設定
他の設定
初期設定
EDTVⅡ識別 : しない
メディア操作 : 2
スイーベル操作 : 入
スクリーンセーバー
選択 決定決定 戻る終了

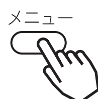
3 で「EDTVⅡ識別」を選び、で設定する



映像設定
音声設定
他の設定
初期設定
EDTVⅡ識別 : する
メディア操作 : 2
スイーベル操作 : 入
スクリーンセーバー
選択 設定 戻る前画面

設定項目		設定のポイント
EDTVⅡ識別	する⟷しない	「する」： ワイドクリアビジョン放送のとき、画面サイズを自動的に切換えます。 「しない」： 電波受信状態などにより正しく動作しない場合は「しない」にします。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す



お知らせ

- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときは ワイド が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画し再生する場合や、電波受信状態（ゴースト、弱電波など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は「しない」に設定して、お好みのワイドモードに設定してください。26

メディア操作機能をご使用になるには

ビデオデッキやDVDプレーヤーなど、本機と接続したお手持ちの外部機器のリモコン操作を、本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーションを離れた場所に設置したときなど、画面を見ながら操作したいときに便利です。
メディア操作機能を使用して外部機器を操作するには、あらかじめメディアコントローラーの接続と取り付け 90 が必要です。

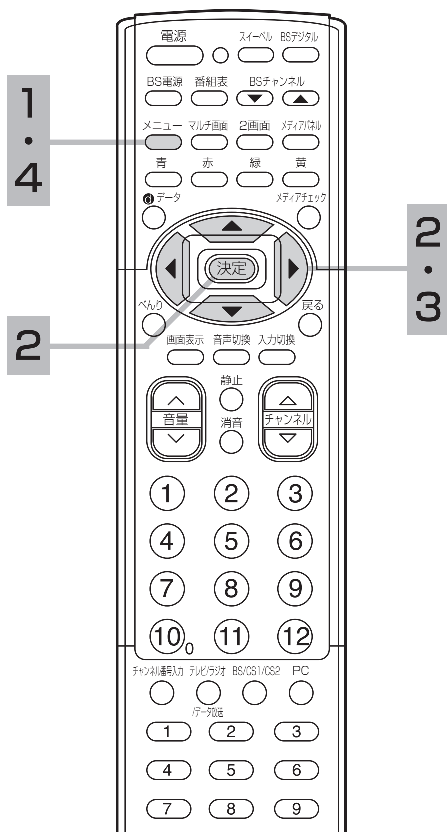
メディア操作機能について

メディアパネル機能 50

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
あらかじめ接続する外部機器をメディア操作設定画面で登録しておく必要があります。86

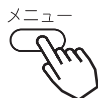
リモコンスルー機能 51

お手持ちの外部機器を外部機器付属のリモコンで本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を離れた場所に設置したときなどに使用します。

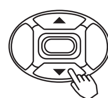


メディア操作モードを切り換える

1 メニューボタンを押す



2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

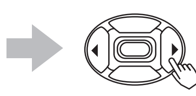

映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

EDTVⅡ識別	:	する
メディア操作	:	1
スイーベル操作	:	入
スクリーンセーバー		

選択　決定 決定　戻る 終了

3 で「メディア操作」を選び、でお好みのモードを選ぶ



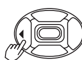
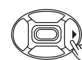


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

EDTVⅡ識別	:	する
メディア操作	:	◀ 2 ▶
スイーベル操作	:	入
スクリーンセーバー		

選択　設定　戻る 前画面

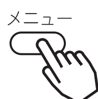

で次のようにモードが切り換わります。


「1」：メディアパネル機能のみご使用になれます。
「2」：メディアパネル機能とリモコンスルー機能が併用できます。

- 本機のモニター部から離れたところにある外部機器を操作したいときは、「2」に設定します。
- お買い上げ時のメディア操作モードは、「1」が設定されています。

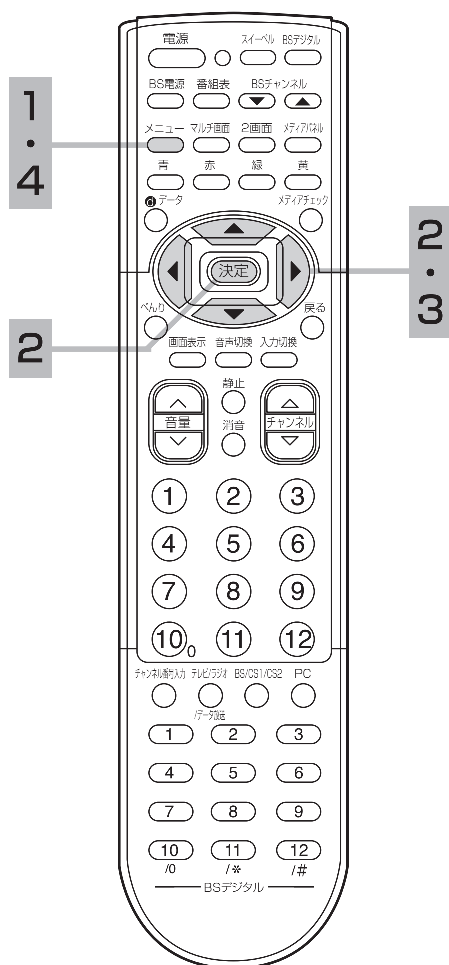
4 メニューボタンを押す



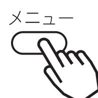
お知らせ

- メディア操作機能をご使用になるには、90 のメディアコントローラーの接続と取り付けが必要です。
- ご使用になる外部機器によっては、メディア操作機能を使って操作できないこともあります。このようなときは、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- リモコンスルー機能はモニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

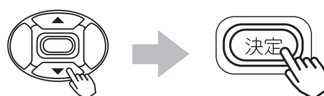
スイーベル機能をご使用にならないとき



1 メニューボタンを押す



2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

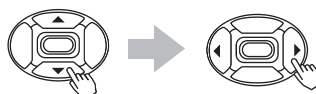


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

EDTV II 識別　：　する
メディア操作　：　1
スイーベル操作　：　入
スクリーンセーバー

選択　決定 決定　戻る 終了

3 で「スイーベル操作」を選び、でお好みのモードを選ぶ



映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

EDTV II 識別　：　する
メディア操作　：　1
スイーベル操作 ◀　切 ▶
スクリーンセーバー

選択　決定 設定　戻る 終了

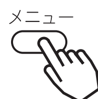
で次のようにモードを切り換えられます。

切 ←→ 入

「切」：スイーベル機能はご使用になれません。
「入」：スイーベル機能をご使用になれます。

- ●スイーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされないようにするときは、設定を「切」にします。
- ●お買上げ時のスイーベル操作は「入」が設定されています。

4 メニューボタンを押す



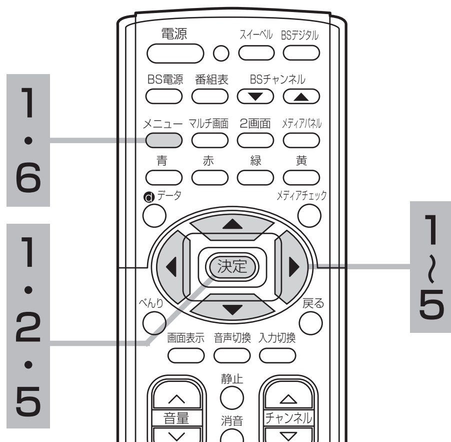
メ モ

- ●「スイーベル操作」の設定が「切」のとき、リモコンのスイーベルボタンを押すと“操作できません”または“使用できません”と表示されます。

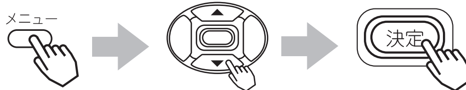
他の設定を変えたいとき（つづき）

スクリーンセーバーをご使用になるには

PC入力の時、ゲーム機など長時間同じ画像（動きの少ない画像）をご覧になる、または繰り返し表示させた場合、焼き付き現象が出る場合があります。この場合、このスクリーンセーバーをご使用になると低減することができます。



1 メニューボタンを押し、（上下ボタン）で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

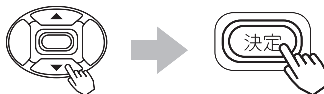


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

EDTVⅡ識別 ： する
メディア操作 ： 1
スイーベル操作 ： 入
スクリーンセーバー

選択 決定 決定 戻る 終了

2 （上下ボタン）で「スクリーンセーバー」を選び、決定ボタンを押す



映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

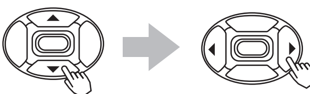
EDTVⅡ識別 ： する
メディア操作 ： 1
スイーベル操作 ： 入
スクリーンセーバー

選択 決定 決定 戻る 終了

3 焼き付き現象が生じにくくする場合

焼き付き現象を生じにくくするために、画面を2画素ずつ移動させます。動きの少ない画像（特にPC入力時）のときは「1」を選択してください。

（上下ボタン）で「画面移動」を選び、（左右ボタン）で設定する

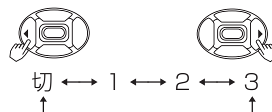


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

画面移動 ◀ 1 ▶
背景色 ： グレー
白パターン

選択 設定 戻る 終了

（左右ボタン）で次のようにモードが切り換わります。



切 ⟷ 1 ⟷ 2 ⟷ 3

「切」：画面移動しない
「1」：20分おきに移動する
「2」：40分おきに移動する
「3」：60分おきに移動する

お買い上げ時は「1」に設定されています。

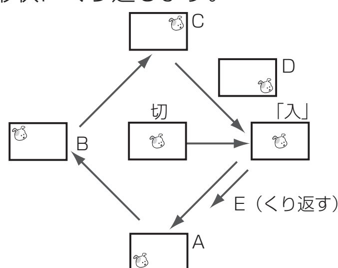
お知らせ

焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは、完全には消えません。

メモ

1.画面移動について

画面移動は1回の移動につき2画素ずつ移動します。移動する方向は「切」から「1」（又は「2」、「3」）を選択したときは右へ、順次選択した時間がたつごとに左下A→左上B→右上C→右下Dと移動し、ひし形状にくり返します。



2.背景色について

- ノーマルワイドの画面、2画面、PC入力画面の背景には、通常、映像部分との明るさの差が少ない「グレー」を選ぶことにより、焼き付きを低減します。背景色を「黒」にした画面でご覧になると背景以外の映像部分のみが焼き付いてしまうことがあります。背景色は極力「グレー」でお使いになることをおすすめします。
- ビスタサイズやシネスコサイズの映像のように、送り側の信号に付加された黒帯の明るさは変えられません。

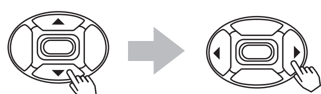
3.白パターンについて

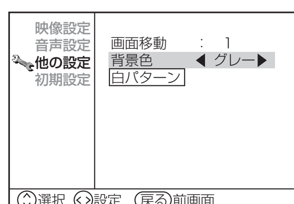
焼き付き現象が生じた場合は、「白パターン」を選択して画面全体を白くします。この状態で10分間以上継続してください。まだ残っている場合は時間を延長してください。

4 ノーマルワイドやPC入力時の焼き付きが生じにくくする場合

ノーマルワイドでご覧になるときの左右の背景（画像のない部分）や2画面の上下の背景、PC入力などをご覧になるときの背景の明るさを選択します。
お買い上げ時は「グレー」が選択されていて、設定しなおす必要はありません。

で「背景色」を選び、で設定する





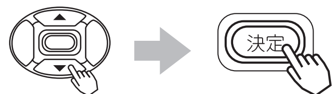
で次のようにモードが切り換わります。

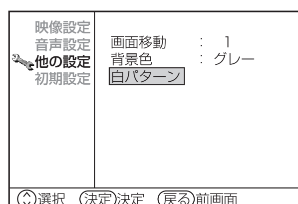
黒 ←→ グレー

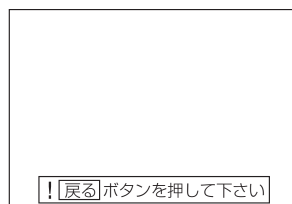
「黒」　：暗い部屋で映像を楽しむときなど
背景部分が明るく感じるときに選びます。この設定で長時間ご覧になると、映像部分のみが焼き付いてしまうことがあるのでご注意ください。
「グレー」：通常はこの設定でご使用ください。

5 焼き付き現象が生じた場合

で「白パターン」を選び、決定ボタンを押す

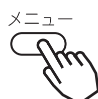






リモコンの戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

6 設定が終了したらメニューボタンを押す



お知らせ

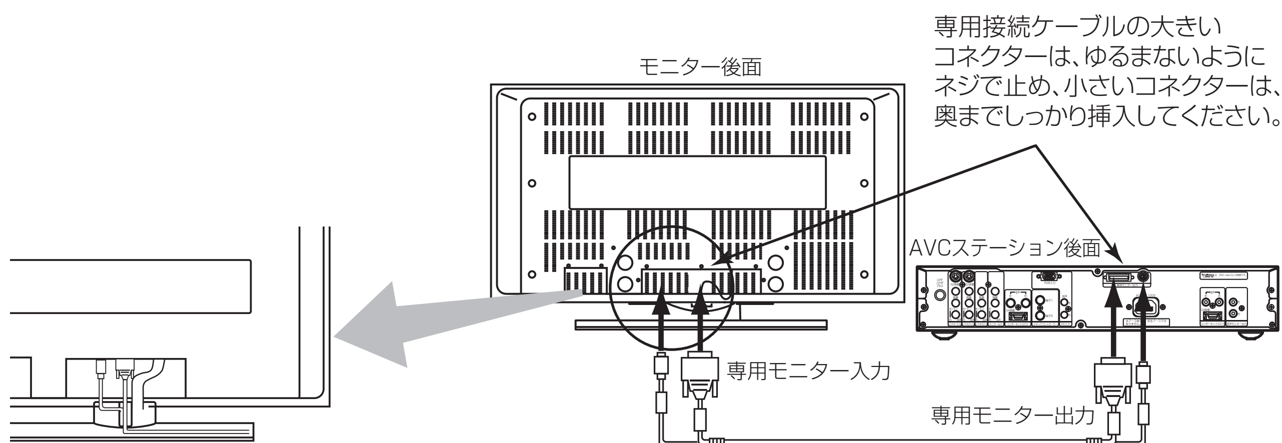
静止画（画面表示、放送局から送られる時刻表示など）や、パソコンやゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、ノーマルワイドで長時間ご覧になった場合は、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
焼き付きを避けるためには、下記をおすすめします。
①同じ絵柄を長時間または繰り返し表示させないようにする。
②スクリーンセーバーを使用する。
③ノーマルワイドでご使用の際には、背景色をグレーに設定する。
焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

設置について

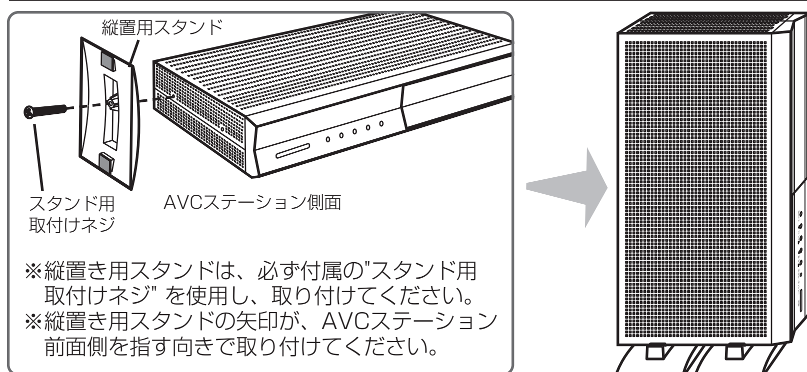
1 モニターとAVCステーションの接続

（モニターがW37-M3000の場合は 60 、W42-M3000の場合は 62 もあわせてご覧ください。）

モニターとAVCステーションの接続は必ず付属の専用接続ケーブルを使って下図の要領で接続してください。このとき、モニター、AVCステーションとも必ず電源プラグを抜いた状態で接続（とりはずし）を行なってください。
（専用接続ケーブルをとりはずす時は、コネクターのネジをゆるめて、固定を解除してから引き抜いてください）

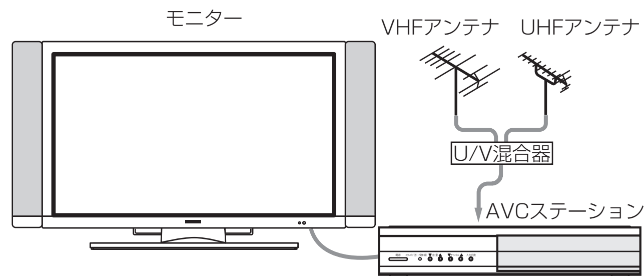


AVCステーションを縦置き設置する場合



※縦置き用スタンドは、必ず付属の"スタンド用取付けネジ" を使用し、取り付けてください。
※縦置き用スタンドの矢印が、AVCステーション前面側を指す向きで取り付けてください。

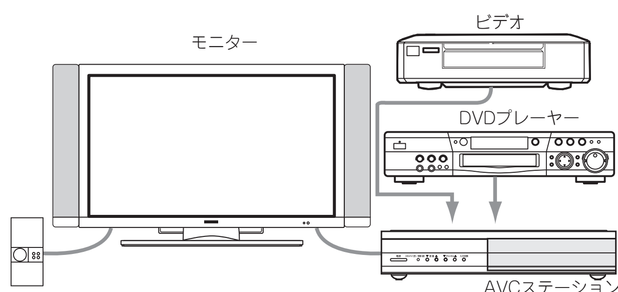
2 アンテナ線をつなぐ 64



⚠ 注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

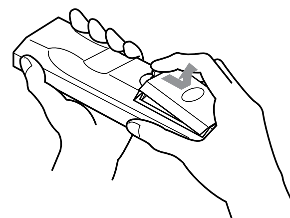
3 お手持ちの機器をつなぐ 92 ~ 108

後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。



4 リモコンに乾電池を入れる 19

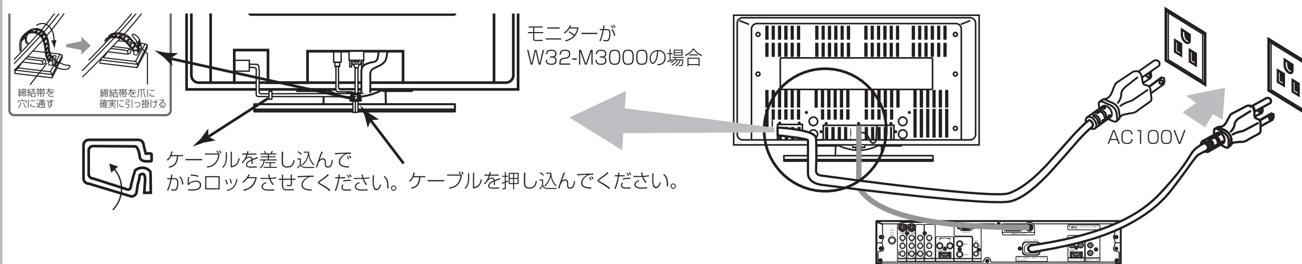
付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。



5 ① 電源コードのコネクター側をモニターとAVCステーションの後面にある電源コードコネクターに差し込む ② 電源プラグをコンセントに差し込む

●2つ穴タイプコンセントを使用の場合は付属の電源プラグアダプターをご使用ください。
電源プラグアダプターをご使用の場合は、電波妨害防止のため、必ずアース線を接続してください。アース線の接続は、必ず電源プラグを電源に接続する前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は必ず電源プラグを電源からとりはずしてから行ってください。

電源プラグアダプター
電源プラグ
アース線を接続する



モニターがW37-M3000のときは 61 、W42-M3000のときは 63 をご覧ください。

⚠ 警告

指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

モニター、AVCステーション、スピーカーシステムの接続

W37-M3000のとき

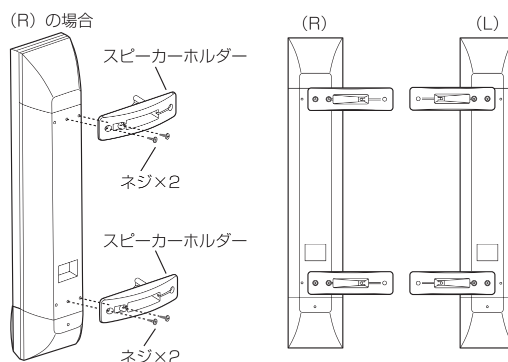
スピーカーシステムは、モニターに取り付けるかスピーカー専用台に取り付けて使用することができます。スピーカーシステムは左右（L,R）共通ですので、スピーカーホルダーを取り付ける前は特に区別する必要はありません。

> ⚠ **注意**
> スピーカー接続ケーブルは、必ずモニターの電源を切った状態（スタンバイ／受像ランプが消えてるかまたは、赤に点灯している状態）で接続／取り外しをしてください。

モニターにスピーカーシステムを取り付ける

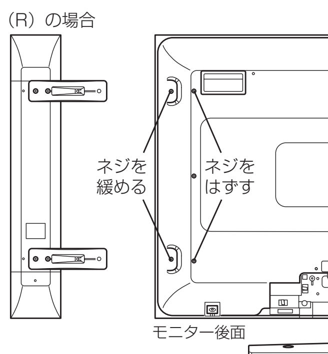
1 スピーカーシステムにスピーカーホルダーを付ける

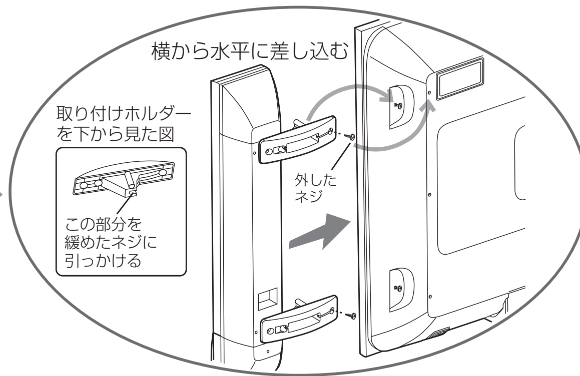
スピーカーホルダーの向きは（R）、（L）で左右逆になります。
ネジは、後でスピーカ取り付け位置調節のため、ホルダーが動く程度に緩めに締めてください。



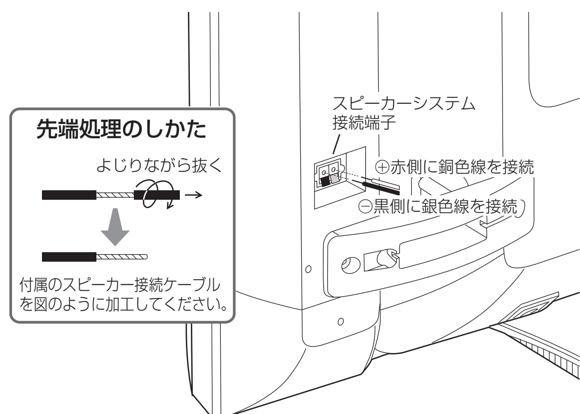
2 スピーカーシステムをモニターに取り付ける

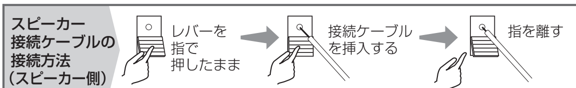
図のように、スピーカーシステムを取り付けて、スピーカーシステムとモニターの取り付け位置を調節して、ネジを確実に締めて固定してください。
（R）、（L）とも同様に取り付けてください。



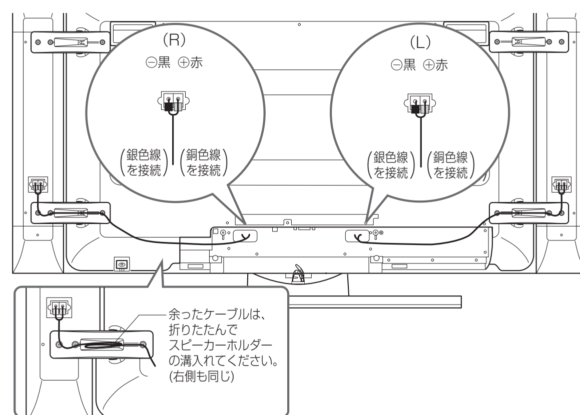


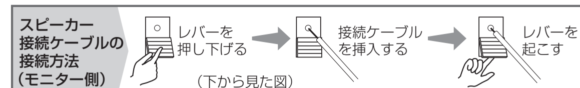
3 スピーカーシステムにスピーカー接続ケーブルを取り付ける





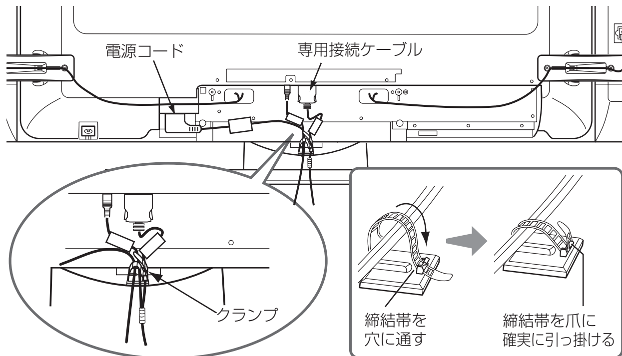
4 モニターにスピーカー接続ケーブルを取り付ける





5 モニターにAVCステーションとの接続ケーブルおよび電源コードを接続する

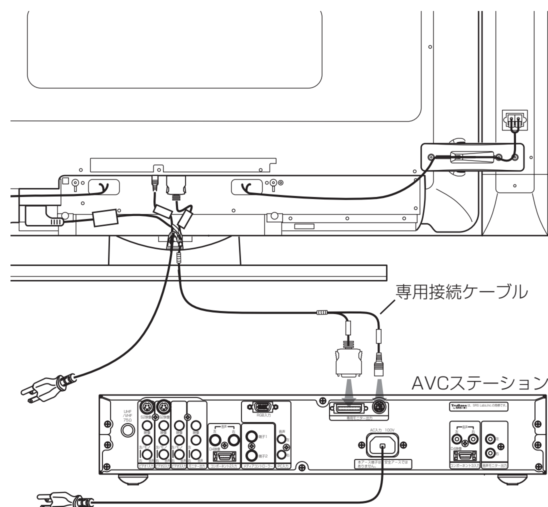
専用接続ケーブルの大きいコネクターは、ゆるまないようにネジで止め、小さいコネクターは、奥までしっかり挿入してください。



⚠ 注意

スピーカー接続ケーブル以外の電源ケーブルや専用接続ケーブルは、必ずスタンドのクランプに確実に固定してください。モニターを左右に回転操作したとき、コネクターが抜けて発熱し火災の原因となったり、コネクター破損の原因となることがあります。

6 モニターとAVCステーションを接続する

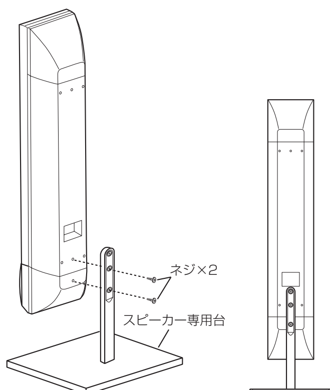


⚠ 注意

モニターを移動するときは、スピーカーシステムを持たないでください。

専用スタンド（別売）でスピーカーシステムを使用する

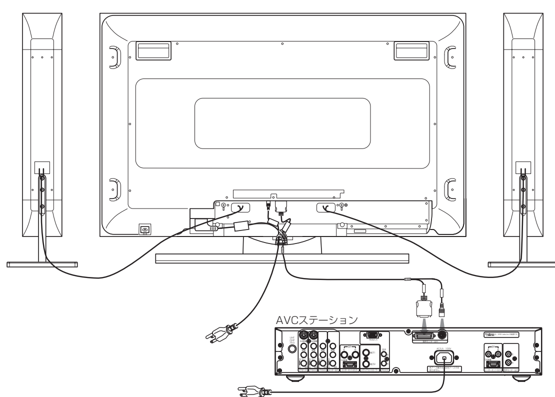
1 スピーカーシステムに専用台を取り付ける



⚠ 注意

スピーカーを移動のときは、スピーカー専用台を持って移動してください。スピーカーを持って持ち運ぶと、取り付け部破損の原因になる場合があり、またスピーカー専用台が落下してけがの原因となることがあります。

2 スピーカー接続ケーブルやモニターとの接続は 3 ～ 6 と同様に行ってください



⚠ 注意

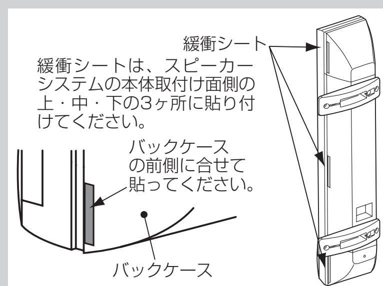
ケーブルは、十分にたるませてください。

お守りください

スピーカーシステム前面のサランネット部を強く押したり、サランネット部に衝撃を与えると、スピーカー破損の恐れがありますので、慎重にお取り扱いください。

お知らせ 緩衝シートについて

重低音でお聴きになるとき、スピーカーシステムの振動でスピーカーシステムが本体と当たり、わずかにビリツキ音が発生することがあります。お気になる方は、添付の緩衝シートをスピーカーシステムの側面に貼り付けてください。



W42-M3000のとき

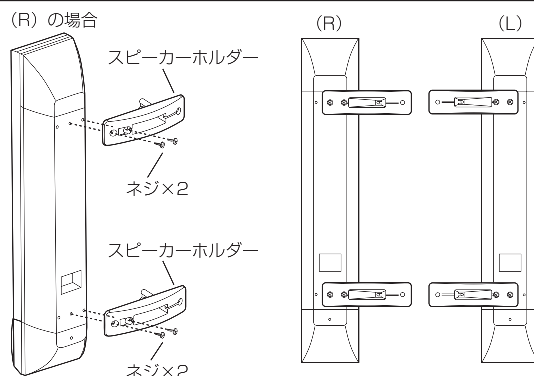
スピーカーシステムは、モニターに取り付けるかスピーカー専用台に取り付けて使用することができます。スピーカーシステムは左右（L,R）共通ですので、スピーカーホルダーを取り付ける前は特に区別する必要はありません。

> ⚠ **注意**
> スピーカー接続ケーブルは、必ずモニターの電源を切った状態（スタンバイ／受像ランプが消えてるかまたは、赤に点灯している状態）で接続／取り外しをしてください。

モニターにスピーカーシステムを取り付ける

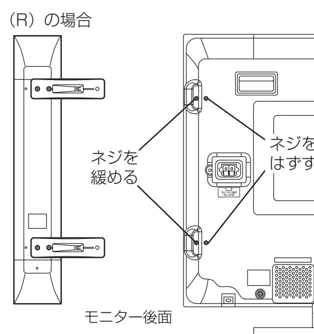
1 スピーカーシステムにスピーカーホルダーを付ける

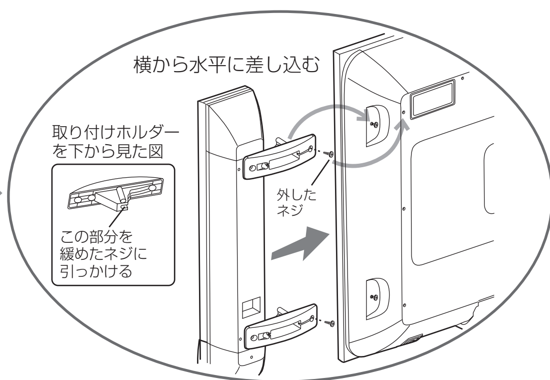
スピーカーホルダーの向きは（R）、（L）で左右逆になります。



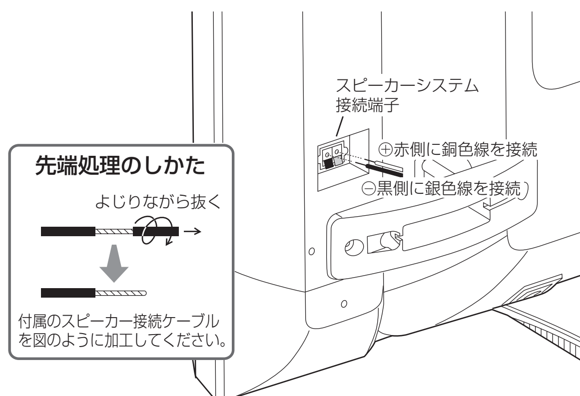
2 スピーカーシステムをモニターに取り付ける

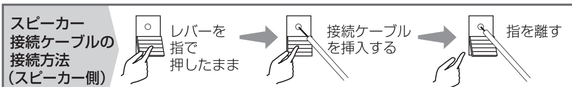
図のように、スピーカーシステムを取り付けて、スピーカーシステムとモニターの取り付け位置を調節して、ネジを確実に締めて固定してください。（R）、（L）とも同様に取り付けてください。



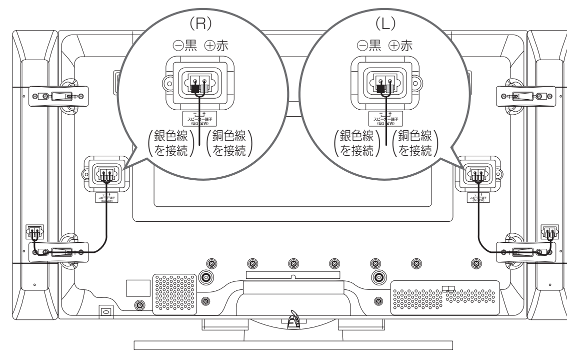


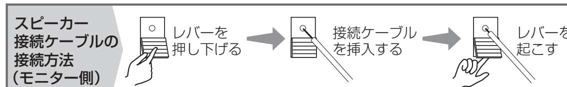
3 スピーカーシステムにスピーカー接続ケーブルを取り付ける





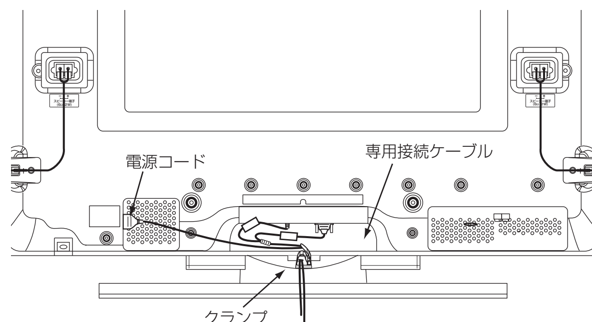
4 モニターにスピーカー接続ケーブルを取り付ける





5 モニターにAVCステーションとの接続ケーブルおよび電源コードを接続する

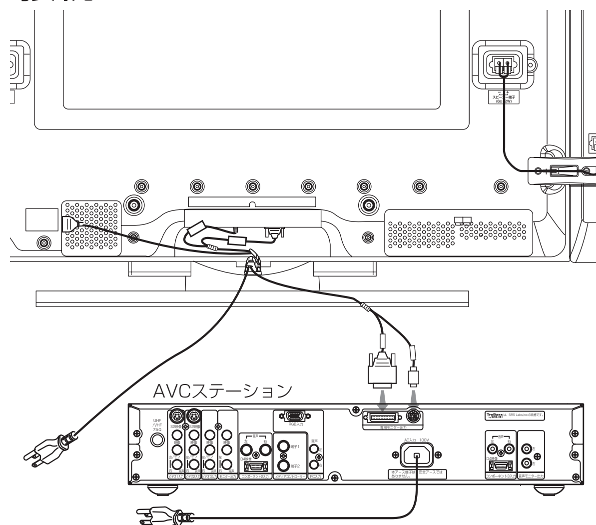
専用接続ケーブルの大きいコネクターは、ゆるまないようにネジで止め、小さいコネクターは、奥までしっかり挿入してください。



⚠ 注意

接続ケーブルの固定には、スタンドのクランプを利用してください。クランプの使用方法については、61 の 5 を参照にしてください。

6 モニターとAVCステーションを接続する

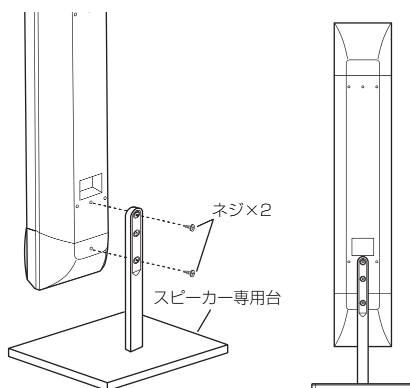


⚠ 注意

モニターを移動するときは、スピーカーシステムを持たないでください。

専用スタンド（別売）でスピーカーシステムを使用する

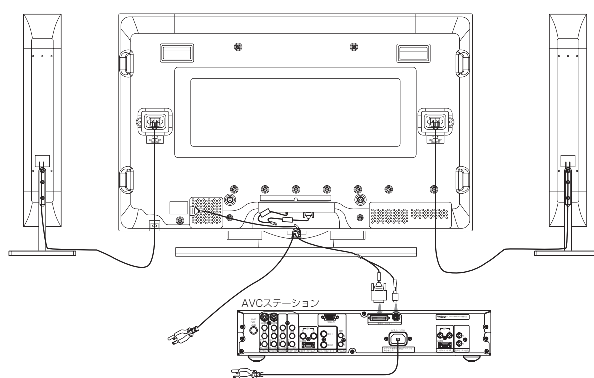
1 スピーカーシステムに専用台を取り付ける



⚠ 注意

スピーカーを移動のときは、スピーカー専用台を持って移動してください。スピーカーを持って持ち運ぶと、取り付け部破損の原因になる場合があり、またスピーカー専用台が落下してけがの原因となることがあります。

2 スピーカー接続ケーブルやモニターとの接続は 3 ～ 6 と同様に行ってください



⚠ 注意

ケーブルは、十分にたるませてください。

お守りください

スピーカーシステム前面のサランネット部を強く押したり、サランネット部に衝撃を与えると、スピーカー破損の恐れがありますので、慎重にお取り扱いください。

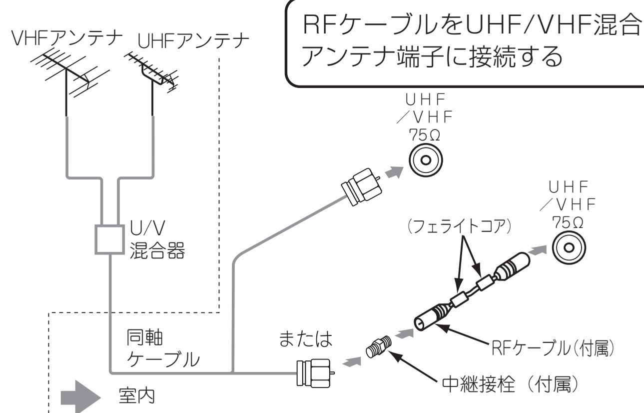
アンテナ線の接続

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

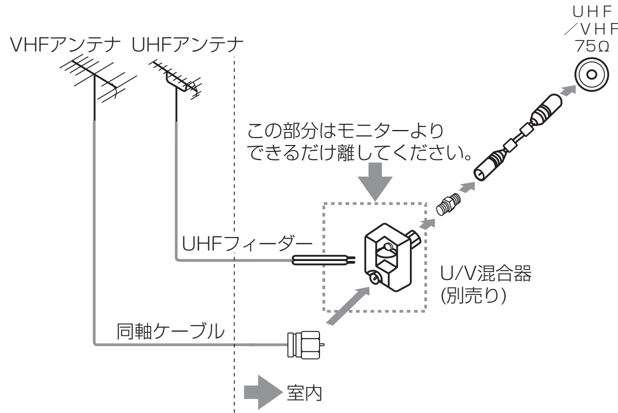
VHF/UHFアンテナの接続

①アンテナの種類に応じ、下図の要領でUHF/VHF混合アンテナ端子に接続してください。
②本機のUHF/VHF混合アンテナ端子への接続に別売りのU/V混合器やアンテナアダプターを使用する場合は、付属の中継接栓とRFケーブルを使って、できるだけモニターより離して接続してください。
③平行フィーダーの部分は、モニターよりできるだけ離してください。

VHF/UHFアンテナが混合のとき

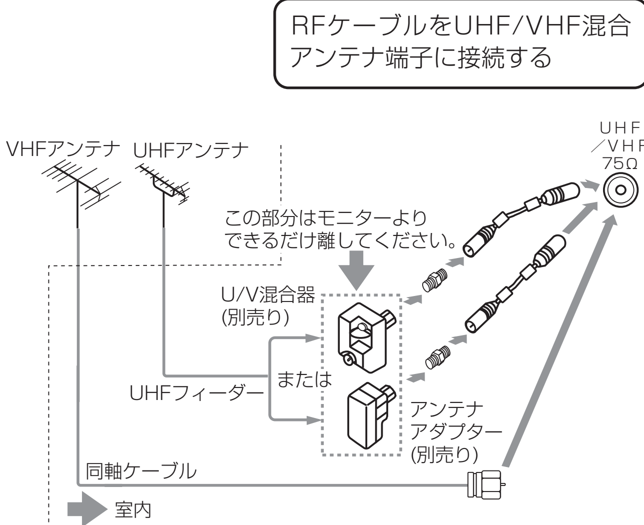


VHF/UHFアンテナが独立のとき

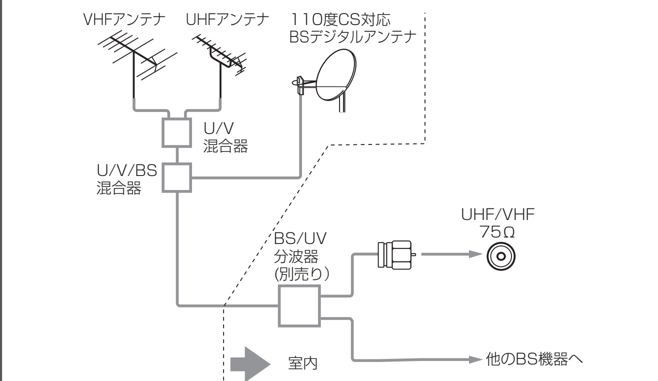


1 U/V混合器(別売り）にUHFフィーダーを接続する
2 VHF同軸ケーブルにF形接栓を接続する
3 U/V混合器（別売り）にF形接栓を接続し、RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFどちらか一方のとき



BS・CSが混合のとき（例：VHF/UHF/BS混合入力）



お守りください

アンテナ線接続時のご注意

●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。）
●室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
●アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

メモ

フェライトコア（付属）について

付属のRFケーブルを使用する場合は、フェライトコアを巻き付けて接続することをおすすめします（65 をご覧ください。）フェライトコアを巻き付けることにより、弱電界時での妨害電波を抑制できます。

F形接栓（別売り）の接続

1 **先端を加工する**

5mm 6mm

2 **リングを通す**

3 **コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む**

外被導体
強く押し込む　コネクター
コネクター
外被導体を外側にする

4 **ペンチなどを使い、リングをコネクターの根元で固定する**

リング
はみ出た外被導体を切る

UHFフィーダーの接続

1 **先端を加工する**

20mm

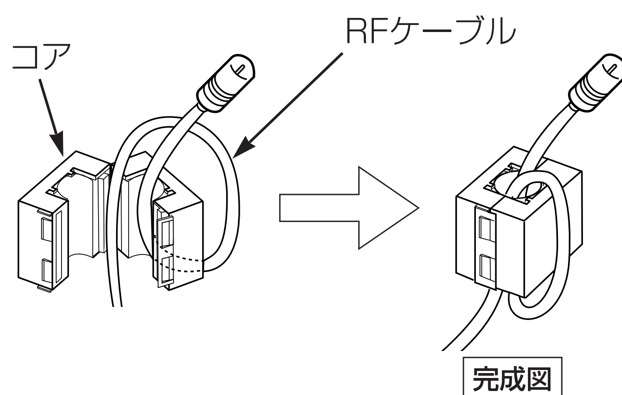
2 **U/V混合器(別売り)、またはアンテナアダプター（別売り）に接続する**

VHF/UHFアンテナが独立のときは、U/V混合器（別売り）に接続してください。

●UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。
（VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。）

フェライトコアの使いかた

コアを開いた状態でアンテナ線を1回巻きつけ、コアを閉じます。RFケーブルの両側とも同様に取り付けてください。

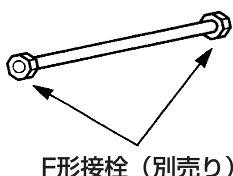


きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

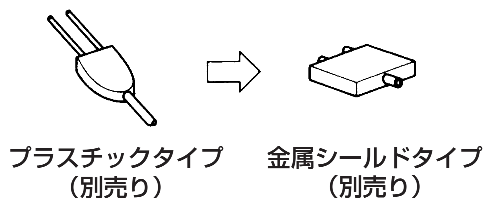
●アンテナ線は同軸ケーブルにF形接栓を接続して使用することをおすすめします。

同軸ケーブル（別売り）



F形接栓（別売り）

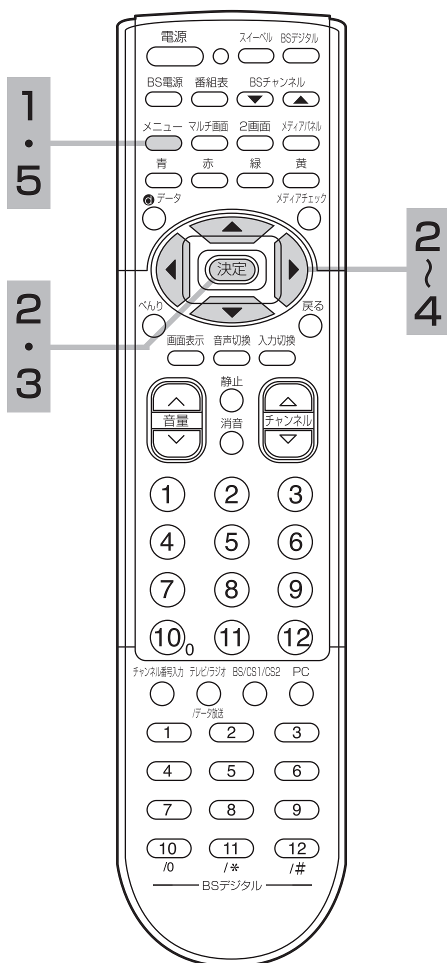
●BS/UV分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。



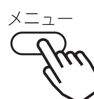
アンテナ線の接続（つづき）

アッテネーターについて

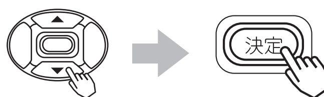
VHF/UHFアンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。



1 メニューボタンを押す



2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

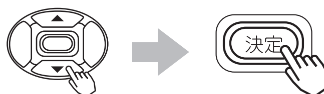


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

受信設定
外部機器接続設定
PC入力設定

選択　決定 決定　戻る 終了

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

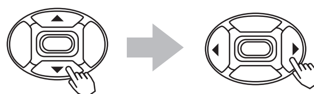


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

受信設定
外部機器接続設定
ＰＣ入力設定

選択　決定 決定　戻る 前画面

4 で「アッテネーター」を選び、 で設定する



下図のように切り換わります。



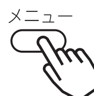
切←→入

映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

ＣＨボタン：　ワンタッチ
ＣＨ合せ（地域番号）
ＣＨ合せ（マニュアル）
ＧＲＴ設定
ＣＨスキップ設定
受信モード　　：オート
アッテネーター◀　切　▶

選択　設定　戻る 前画面

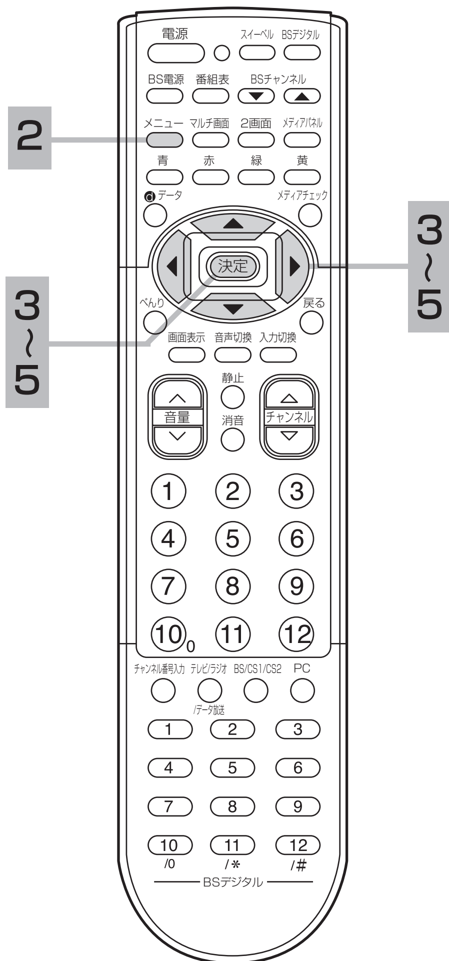
5 設定が終了したらメニューボタンを押す



テレビ放送の受信設定について

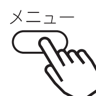
チャンネルの合わせかた（地域番号）

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は，「チャンネルの合わせかた（マニュアル）」75 をご覧ください。

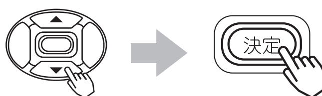


1 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる 69 ～ 74

2 メニューボタンを押す



3 （上下ボタン）で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

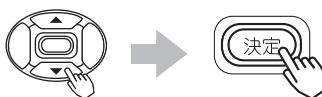


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

受信設定
外部機器接続設定
PC入力設定

選択　決定 決定　戻る 終了

4 （上下ボタン）で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

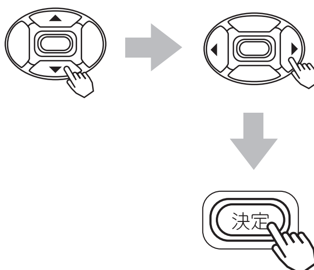


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

受信設定
外部機器接続設定
ＰＣ入力設定

選択　決定 決定　戻る 前画面

5 （上下ボタン）で「CHボタン」を選び、（左右ボタン）で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す



映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

CHボタン：◀　ワンタッチ ▶
CH合せ（地域番号）
CH合せ（マニュアル）
GRT設定
CHスキップ設定
受信モード　　：オート
アッテネーター：　切

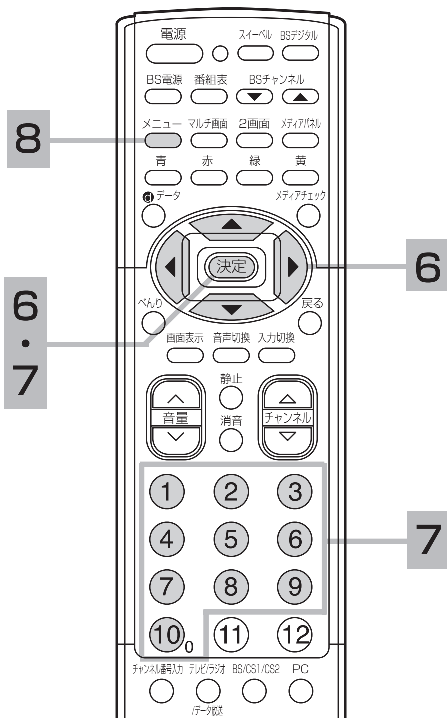
設定　決定 決定　戻る 前画面

（注）10キー（CATV）を選んでいると、CH合せ（地域番号）の設定は使用できません。
CH合せ（地域番号）の表示が消えます。

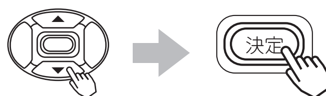
設置

次ページにつづく

テレビ放送の受信設定について（つづき）



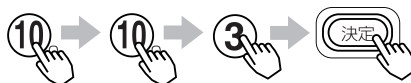
6 で「CH合せ（地域番号）」を選び、決定ボタンを押す



映像設定 音声設定 他の設定 **初期設定**	CHボタン　：ワンタッチ CH合せ（地域番号） CH合せ（マニュアル） GRT設定 CHスキップ設定 受信モード　：オート アッテネーター：　切

Ⓢ選択　決定 決定　戻る 前画面

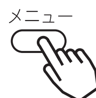
7 〔地域番号一覧表〕69 ～ 74 を参照して、チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す



映像設定 音声設定 他の設定 **初期設定**	地域番号：140

⓪－⑨設定　決定 決定　戻る 前画面

8 設定が終了したらメニューボタンを押す



お知らせ

一覧表の都市名にお住いの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた（マニュアル）75 によって設定を行ってください。

一部の放送局（●マーク）は、CHスキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CHスキップ設定（82）を「スキップしない」に設定してください。

メ モ

お買い上げ時の設定に戻すには、手順 7 で「000」（⑩₀⑩₀⑩₀）を入力します。

地域番号によるチャンネル合せについて

地域番号一覧表に記載されている地域の場合は、地域番号を設定するだけで自動的にチャンネルが設定されます。

地域番号の入力について

7 の操作のときに、頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。

003のとき



013のとき



テレビ放送の受信設定について（つづき）

〔地域番号一覧表〕（2002年8月現在）

（　）内の数字は表示番号を示します。

表のみかた

都道府県名 ― 北海道 ／ 札幌(江別) 001 ― 都市名・地域番号

受信チャンネル・放送局名 ― 1 北海道放送

リモコンボタンの番号 ― 6

北海道	札幌(江別) 001	
1 1 北海道放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4 17 テレビ北海道	**5** 5 札幌テレビ	**6**
7	**8** 27 北海道文化放送	**9**
10 35 北海道テレビ	**11**	**12** 12 NHK教育

北海道	札幌(江別) 001	
1 1 北海道放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4 17 テレビ北海道	**5** 5 札幌テレビ	**6**
7	**8** 27 北海道文化放送	**9**
10 35 北海道テレビ	**11**	**12** 12 NHK教育

北海道	旭　川 048	
1	**2** 2 NHK教育	**3**
4 33 テレビ北海道	**5** 37 北海道文化放送	**6** 39 北海道テレビ
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 北海道放送	**12**

北海道	北　見 049	
1	**2** 2 NHK教育	**3**
4	**5**	**6**
7 7 札幌テレビ	**8** 53 北海道放送	**9** 9 NHK総合
10 59 北海道文化放送	**11** 61 北海道テレビ	**12**

北海道	帯　広 050	
1	**2**	**3**
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 北海道放送
7 32 北海道文化放送	**8**	**9** 34 北海道テレビ
10 10 札幌テレビ	**11**	**12** 12 NHK教育

北海道	釧　路 051	
1	**2** 2 NHK教育	**3** 39 北海道テレビ
4 41 北海道文化放送	**5**	**6**
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 北海道放送	**12**

北海道	函　館 052	
1 21 テレビ北海道	**2** 27 北海道文化放送	**3** 35 北海道テレビ
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 北海道放送
7	**8**	**9**
10 10 NHK教育	**11**	**12** 12 札幌テレビ

北海道	苫小牧 066	
1 47 テレビ北海道	**2** 49 NHK教育	**3** 51 NHK総合
4 53 北海道文化放送	**5** 55 北海道放送	**6** 57 札幌テレビ
7 61 北海道テレビ	**8**	**9**
10	**11**	**12**

北海道	小　樽 067	
1	**2** 2 NHK教育	**3**
4 4 北海道テレビ	**5**	**6**
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 北海道放送
10 24 テレビ北海道	**11** 11 NHK総合	**12** 26 北海道文化放送

北海道	室　蘭 068	
1	**2** 2 NHK教育	**3** 29 テレビ北海道
4 37 北海道文化放送	**5** 39 北海道テレビ	**6**
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 北海道放送	**12**

北海道	名　寄 100	
1 24 北海道テレビ	**2**	**3** 26 北海道文化放送
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 札幌テレビ
7	**8**	**9**
10 10 北海道放送	**11**	**12** 12 NHK教育

北海道	稚　内 101	
1	**2**	**3**
4 22 札幌テレビ	**5** 24 北海道テレビ	**6** 26 北海道文化放送
7 28 NHK総合	**8** 30 NHK教育	**9**
10 10 北海道放送	**11**	**12**

北海道	網　走 102	
1 1 北海道放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4	**5** 5 札幌テレビ	**6**
7 27 北海道文化放送	**8**	**9** 35 北海道テレビ
10	**11**	**12** 12 NHK教育

青　森	青森(弘前) 002	
1 1 青森放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4	**5** 5 NHK教育	**6**
7 34 青森朝日放送	**8**	**9** 38 青森テレビ
10	**11**	**12**

青　森	八　戸 053	
1	**2**	**3**
4 31 青森朝日放送	**5**	**6** 33 青森テレビ
7 7 NHK教育	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 青森放送	**12**

青　森	む　つ 103	
1	**2**	**3**
4 4 NHK総合	**5**	**6** 56 青森朝日放送
7	**8** 58 青森テレビ	**9**
10 10 青森放送	**11**	**12** 12 NHK教育

岩　手	盛　岡 003	
1	**2**	**3**
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 岩手放送
7	**8** 8 NHK教育	**9**
10 33 めんこいテレビ	**11** 31 岩手朝日テレビ	**12** 35 テレビ岩手

岩　手	釜　石 104	
1	**2** 2 NHK総合	**3**
4 58 テレビ岩手	**5**	**6** 60 めんこいテレビ
7	**8** 62 岩手朝日テレビ	**9**
10 10 岩手放送	**11**	**12** 12 NHK教育

テレビ放送の受信設定について（つづき）

表のみかた

北海道	札幌(江別) 001	
1: 1 北海道放送	2	3: 3 NHK総合
4: 17 テレビ北海道	5: 5 札幌テレビ	6
7	8: 27 北海道文化放送	9
10: 35 北海道テレビ	11	12: 12 NHK教育

- 都道府県名：北海道
- 都市名・地域番号：札幌(江別) 001
- 受信チャンネル・放送局名：1 北海道放送
- リモコンボタンの番号：6

※(　)内の数字は表示番号を示します。

岩手	二戸 105	
1	2: 2 岩手放送	3
4	5: 5 NHK総合	6
7: 27 岩手朝日テレビ	8: 29 めんこいテレビ	9: 37 テレビ岩手
10	11	12: 12 NHK教育

宮城	仙台 004	
1: 1 東北放送	2	3: 3 NHK総合
4	5: 5 NHK教育	6
7: 32 東日本放送	8	9: 34 宮城テレビ
10	11	12: 12 仙台放送

宮城	石巻 106	
1: 59 東北放送	2	3: 51 NHK総合
4	5: 49 NHK教育	6
7: 61 東日本放送	8	9: 55 宮城テレビ
10	11	12: 57 仙台放送

宮城	気仙沼 107	
1	2: 2 NHK総合	3
4: 4 東北放送	5	6: 6 仙台放送
7: 37 宮城テレビ	8: 43 東日本放送	9
10: 10 NHK教育	11	12

秋田	秋田 005	
1	2: 2 NHK教育	3
4	5	6
7: 31 秋田朝日放送	8: 37 秋田テレビ	9: 9 NHK総合
10	11: 11 秋田放送	12

秋田	大館 054	
1	2	3
4: 4 NHK総合	5: 57 秋田テレビ	6: 6 秋田放送
7	8: 8 NHK教育	9
10	11	12: 59 秋田朝日放送

秋田	大曲 108	
1	2: 43 NHK教育	3
4	5	6
7: 41 秋田朝日放送	8: 51 秋田テレビ	9: 45 NHK総合
10	11: 47 秋田放送	12

山形	山形 006	
1	2	3
4: 4 NHK教育	5	6: 36 テレビユー山形
7	8: 8 NHK総合	9
10: 10 山形放送	11: 30 さくらんぼテレビ	12: 38 山形テレビ

山形	鶴岡(酒田) 055	
1: 1 山形放送	2	3: 3 NHK総合
4	5	6: 6 NHK教育
7	8: 22 テレビユー山形	9
10: 39 山形テレビ	11	12: 24 さくらんぼテレビ

山形	米沢 109	
1	2	3
4: 50 NHK教育	5	6: 56 テレビユー山形
7	8: 52 NHK総合	9
10: 54 山形放送	11: 60 さくらんぼテレビ	12: 58 山形テレビ

福島	福島(郡山) 007	
1	2: 2 NHK教育	3
4: 31 テレビユー福島	5	6
7: 33 福島中央テレビ	8: 35 福島放送	9: 9 NHK総合
10	11: 11 福島テレビ	12

福島	会津若松 056	
1: 1 NHK総合	2	3: 3 NHK教育
4	5	6: 6 福島テレビ
7	8: 37 福島中央テレビ	9: 41 福島放送
10	11	12: 47 テレビユー福島

福島	いわき 057	
1	2: 32 テレビユー福島	3
4: 4 NHK総合	5	6: 34 福島中央テレビ
7	8: 8 福島テレビ	9
10: 10 NHK教育	11	12: 36 福島放送

茨城	水戸 008	
1: 44 (1) NHK総合	2	3: 46 (3) NHK教育
4: 42 (4) 日本テレビ	5	6: 40 (6) TBSテレビ
7	8: 38 (8) フジテレビ	9
10: 36 (10) テレビ朝日	11	12: 32 (12) テレビ東京

茨城	日立(ひたちなか) 069	
1: 52 (1) NHK総合	2	3: 50 (3) NHK教育
4: 54 (4) 日本テレビ	5	6: 56 (6) TBSテレビ
7	8: 58 (8) フジテレビ	9
10: 60 (10) テレビ朝日	11	12: 62 (12) テレビ東京

栃木	宇都宮 009	
1: 29 (1) NHK総合	2	3: 27 (3) NHK教育
4: 25 (4) 日本テレビ	5	6: 23 (6) TBSテレビ
7: ●31 とちぎテレビ	8: 21 (8) フジテレビ	9
10: 19 (10) テレビ朝日	11	12: 17 (12) テレビ東京

栃木	矢板 070	
1: 51 (1) NHK総合	2	3: 49 (3) NHK教育
4: 53 (4) 日本テレビ	5	6: 55 (6) TBSテレビ
7: ●33(31) とちぎテレビ	8: 57 (8) フジテレビ	9
10: 59 (10) テレビ朝日	11	12: 61 (12) テレビ東京

群馬	前橋(高崎) 010	
1: 52 (1) NHK総合	2	3: 50 (3) NHK教育
4: 54 (4) 日本テレビ	5	6: 56 (6) TBSテレビ
7	8: 58 (8) フジテレビ	9
10: 60 (10) テレビ朝日	11: ●48 群馬テレビ	12: 62 (12) テレビ東京

群馬	桐生 071	
1: 43 (1) NHK総合	2	3: 45 (3) NHK教育
4: 39 (4) 日本テレビ	5	6: 37 (6) TBSテレビ
7	8: 35 (8) フジテレビ	9
10: 33 (10) テレビ朝日	11: ●41(48) 群馬テレビ	12: 31 (12) テレビ東京

埼玉	浦和 011	
1: 1 NHK総合	2	3: 3 NHK教育
4: 4 日本テレビ	5: ●14 MXテレビ	6: 6 TBSテレビ
7	8: 8 フジテレビ	9: ●38 テレビ埼玉
10: 10 テレビ朝日	11	12: 12 テレビ東京

埼玉	熊谷 072	
1: 33 (1) NHK総合	2	3: 35 (3) NHK教育
4: 25 (4) 日本テレビ	5	6: 23 (6) TBSテレビ
7	8: 21 (8) フジテレビ	9: ●28(38) テレビ埼玉
10: 19 (10) テレビ朝日	11	12: 17 (12) テレビ東京

埼玉	秩父 110	
1: 51 (1) NHK総合	2	3: 49 (3) NHK教育
4: 53 (4) 日本テレビ	5	6: 55 (6) TBSテレビ
7	8: 57 (8) フジテレビ	9: ●47(38) テレビ埼玉
10: 59 (10) テレビ朝日	11	12: 61 (12) テレビ東京

千葉	千葉 012	
1: 1 NHK総合	2	3: 3 NHK教育
4: 4 日本テレビ	5: ●14 MXテレビ	6: 6 TBSテレビ
7	8: 8 フジテレビ	9
10: 10 テレビ朝日	11: ●46 千葉テレビ	12: 12 テレビ東京

千葉	銚子 111	
1: 51 (1) NHK総合	2	3: 49 (3) NHK教育
4: 53 (4) 日本テレビ	5	6: 55 (6) TBSテレビ
7	8: 57 (8) フジテレビ	9
10: 59 (10) テレビ朝日	11: ●39(46) 千葉テレビ	12: 61 (12) テレビ東京

東京	23区 013	
1: 1 NHK総合	2	3: 3 NHK教育
4: 4 日本テレビ	5: ●14 MXテレビ	6: 6 TBSテレビ
7: ●38 テレビ埼玉	8: 8 フジテレビ	9: ●42 TVKテレビ
10: 10 テレビ朝日	11: ●46 千葉テレビ	12: 12 テレビ東京

東京 / 八王子 073

1: 51(1) NHK総合	2	3: 49(3) NHK教育
4: 53(4) 日本テレビ	5: ●47(14) MXテレビ	6: 55(6) TBSテレビ
7	8: 57(8) フジテレビ	9
10: 59(10) テレビ朝日	11	12: 61(12) テレビ東京

東京 / 多摩 074

1: 30(1) NHK総合	2	3: 32(3) NHK教育
4: 26(4) 日本テレビ	5: ●28(14) MXテレビ	6: 24(6) TBSテレビ
7	8: 22(8) フジテレビ	9
10: 20(10) テレビ朝日	11	12: 18(12) テレビ東京

神奈川 / 横浜1 112

1: 52(1) NHK総合	2	3: 50(3) NHK教育
4: 54(4) 日本テレビ	5	6: 56(6) TBSテレビ
7	8: 58(8) フジテレビ	9: ●48(42) TVKテレビ
10: 60(10) テレビ朝日	11	12: 62(12) テレビ東京

神奈川 / 横浜2 014

1: 1 NHK総合	2	3: 3 NHK教育
4: 4 日本テレビ	5: ●14 MXテレビ	6: 6 TBSテレビ
7	8: 8 フジテレビ	9: ●42 TVKテレビ
10: 10 テレビ朝日	11	12: 12 テレビ東京

神奈川 / 平塚(茅ヶ崎) 075

1: 33(1) NHK総合	2	3: 29(3) NHK教育
4: 35(4) 日本テレビ	5	6: 37(6) TBSテレビ
7	8: 39(8) フジテレビ	9: ●31(42) TVKテレビ
10: 41(10) テレビ朝日	11	12: 43(12) テレビ東京

神奈川 / 小田原 076

1: 52(1) NHK総合	2	3: 50(3) NHK教育
4: 54(4) 日本テレビ	5	6: 56(6) TBSテレビ
7	8: 58(8) フジテレビ	9: ●46(42) TVKテレビ
10: 60(10) テレビ朝日	11	12: 62(12) テレビ東京

神奈川 / 秦野 077

1: 47(1) NHK総合	2	3: 49(3) NHK教育
4: 51(4) 日本テレビ	5	6: 53(6) TBSテレビ
7	8: 55(8) フジテレビ	9: ●6(42) TVKテレビ
10: 57(10) テレビ朝日	11	12: 59(12) テレビ東京

新潟 / 新潟(長岡) 015

1	2	3
4: 21 新潟テレビ21	5: 5 新潟放送	6: 29 テレビ新潟
7	8: 8 NHK総合	9
10: 35 新潟総合テレビ	11	12: 12 NHK教育

新潟 / 上越 078

1: 1 NHK教育	2	3: 3 NHK総合
4	5	6: 27 テレビ新潟
7	8: 33 新潟総合テレビ	9
10: 10 新潟放送	11	12: 37 新潟テレビ21

富山 / 富山 016

1: 1 北日本放送	2	3: 3 NHK総合
4	5	6
7	8: 32 チューリップテレビ	9
10: 10 NHK教育	11	12: 34 富山テレビ

富山 / 高岡 079

1: 50 北日本放送	2	3: 48 NHK総合
4	5	6
7	8: 42 チューリップテレビ	9
10: 46 NHK教育	11	12: 44 富山テレビ

石川 / 金沢(小松) 017

1	2	3
4: 4 NHK総合	5	6: 6 北陸放送
7: 25 北陸朝日放送	8: 8 NHK教育	9
10: 33 テレビ金沢	11	12: 37 石川テレビ

石川 / 七尾 115

1	2	3
4	5: 5 NHK教育	6
7: 59 北陸朝日放送	8	9: 9 NHK総合
10: 57 テレビ金沢	11: 11 北陸放送	12: 55 石川テレビ

福井 / 福井 018

1	2	3: 3 NHK教育
4	5	6
7	8	9: 9 NHK総合
10	11: 11 福井放送	12: 39 福井テレビ

福井 / 敦賀 116

1	2	3
4: 38 福井テレビ	5	6: 6 NHK総合
7	8: 8 福井放送	9
10	11	12: 12 NHK教育

山梨 / 甲府 019

1: 1 NHK総合	2	3: 3 NHK教育
4	5: 5 山梨放送	6: 37 テレビ山梨
7	8	9
10	11	12

長野 / 長野1 113

1	2: 44(2) NHK総合	3
4	5: 50(20) 長野朝日放送	6
7: 40(30) テレビ信州	8: 42(38) 長野放送	9: 46(9) NHK教育
10	11: 48(11) 信越放送	12

長野 / 長野2 020

1	2: 2 NHK総合	3
4	5: 20 長野朝日放送	6
7: 30 テレビ信州	8: 38 長野放送	9: 9 NHK教育
10	11: 11 信越放送	12

長野 / 飯田 058

1: 40 長野放送	2	3: 3 NHK教育
4: 4 NHK総合	5	6: 6 信越放送
7: 42 テレビ信州	8	9: 44 長野朝日放送
10	11	12

長野 / 松本 080

1	2: 44 NHK総合	3
4	5: 50 長野朝日放送	6
7: 48 テレビ信州	8: 42 長野放送	9: 46 NHK教育
10	11: 40 信越放送	12

長野 / 岡谷(諏訪) 114

1	2	3
4: 4 NHK総合	5	6: 6 信越放送
7	8: 8 NHK教育	9
10: 47 長野放送	11: 59 テレビ信州	12: 61 長野朝日放送

岐阜 / 岐阜(大垣) 021

1: 1 東海テレビ	2	3: 3 NHK総合
4	5: 5 中部日本放送	6
7: 35 中京テレビ	8: 25 テレビ愛知	9: 9 NHK教育
10	11: 11 名古屋テレビ	12: 37 岐阜放送

岐阜 / 高山 117

1	2: 2 NHK教育	3
4: 4 NHK総合	5	6: 6 中部日本放送
7	8: 8 東海テレビ	9
10: 26 中京テレビ	11: 38 岐阜放送	12: 12 名古屋テレビ

岐阜 / 中津川 118

1	2: 26 中京テレビ	3
4: 4 NHK総合	5	6: 6 名古屋テレビ
7	8: 8 中部日本放送	9
10: 10 東海テレビ	11: 28 岐阜放送	12: 12 NHK教育

静岡 / 静岡(清水) 022

1	2: 2 NHK教育	3
4: 31 静岡第一テレビ	5: 33 静岡朝日テレビ	6: 35 テレビ静岡
7	8	9: 9 NHK総合
10	11: 11 静岡放送	12

テレビ放送の受信設定について（つづき）

表のみかた

- 都道府県名：北海道
- 都市名・地域番号：札幌(江別) 001
- 受信チャンネル・放送局名
- リモコンボタンの番号

1 1 北海道放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4 17 テレビ北海道	**5** 5 札幌テレビ	**6**
7	**8** 27 北海道文化放送	**9**
10 35 北海道テレビ	**11**	**12** 12 NHK教育

※(　)内の数字は表示番号を示します。

静岡 / 浜松 059

1	**2**	**3**
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 静岡放送
7	**8** 8 NHK教育	**9** 28 静岡朝日テレビ
10 30 静岡第一テレビ	**11**	**12** 34 テレビ静岡

静岡 / 富士(富士宮) 081

1	**2** 54 NHK教育	**3**
4 27 静岡第一テレビ	**5**	**6** 29 静岡朝日テレビ
7	**8**	**9** 52 NHK総合
10	**11** 41 静岡放送	**12** 39 テレビ静岡

静岡 / 沼津(三島) 082

1	**2** 51 NHK教育	**3**
4 61 静岡第一テレビ	**5**	**6** 57 静岡朝日テレビ
7	**8**	**9** 53 NHK総合
10	**11** 55 静岡放送	**12** 59 テレビ静岡

静岡 / 島田 083

1 15(1) NHK総合	**2**	**3** 18(3) NHK教育
4	**5** 22(5) 静岡放送	**6**
7	**8** 48 静岡第一テレビ	**9**
10 50 静岡朝日テレビ	**11**	**12** 58 テレビ静岡

静岡 / 藤枝 119

1 42 NHK総合	**2**	**3** 44 NHK教育
4	**5** 40 静岡放送	**6**
7	**8** 24 静岡第一テレビ	**9**
10 26 静岡朝日テレビ	**11**	**12** 38 テレビ静岡

愛知 / 名古屋 023

1 1 東海テレビ	**2**	**3** 3 NHK総合
4	**5** 5 中部日本放送	**6**
7 25 テレビ愛知	**8** ●37 岐阜放送	**9** 9 NHK教育
10 ●33 三重テレビ	**11** 11 名古屋テレビ	**12** 35 中京テレビ

愛知 / 豊橋(豊川) 084

1 56(1) 東海テレビ	**2**	**3** 54(3) NHK総合
4	**5** 62(5) 中部日本放送	**6**
7 52(25) テレビ愛知	**8**	**9** 50(9) NHK教育
10	**11** 60(11) 名古屋テレビ	**12** 58(35) 中京テレビ

愛知 / 豊田 085

1 57(1) 東海テレビ	**2**	**3** 53(3) NHK総合
4	**5** 55(5) 中部日本放送	**6**
7 49(25) テレビ愛知	**8**	**9** 51(9) NHK教育
10	**11** 61(11) 名古屋テレビ	**12** 59(35) 中京テレビ

愛知 / 蒲郡田原 120

1 38(1) 東海テレビ	**2**	**3** 44(3) NHK総合
4	**5** 36(5) 中部日本放送	**6**
7 32(25) テレビ愛知	**8**	**9** 46(9) NHK教育
10	**11** 42(11) 名古屋テレビ	**12** 40(35) 中京テレビ

三重 / 津 024

1 1 東海テレビ	**2**	**3** 3 NHK総合
4	**5** 5 中部日本放送	**6**
7 25 テレビ愛知	**8**	**9** 9 NHK教育
10 33 三重テレビ	**11** 11 名古屋テレビ	**12** 35 中京テレビ

三重 / 伊勢 086

1 57(1) 東海テレビ	**2**	**3** 53(3) NHK総合
4	**5** 55(5) 中部日本放送	**6**
7	**8**	**9** 49(9) NHK教育
10 59(33) 三重テレビ	**11** 61(11) 名古屋テレビ	**12** 47(35) 中京テレビ

三重 / 名張(上野) 121

1 52 NHK総合	**2** 2 NHK総合	**3** 54 中京テレビ
4 4 毎日放送	**5** 56 名古屋テレビ	**6** 6 朝日放送
7 58 三重テレビ	**8** 8 関西テレビ	**9** 60 中部日本放送
10 10 読売テレビ	**11** 62 東海テレビ	**12** 12 NHK教育

滋賀 / 大津 025

1	**2** 28(2) NHK総合	**3**
4 36(4) 毎日放送	**5**	**6** 38(6) 朝日放送
7	**8** 40(8) 関西テレビ	**9** ●34 京都テレビ
10 42(10) 読売テレビ	**11** 30 びわ湖放送	**12** 46(12) NHK教育

滋賀 / 彦根 087

1	**2** 52(2) NHK総合	**3**
4 54(4) 毎日放送	**5**	**6** 58(6) 朝日放送
7	**8** 60(8) 関西テレビ	**9** ●34 京都テレビ
10 62(10) 読売テレビ	**11** 56(30) びわ湖放送	**12** 50(12) NHK教育

京都 / 京都 026

1	**2** 2 NHK総合	**3**
4 4 毎日放送	**5** ●19 テレビ大阪	**6** 6 朝日放送
7 ●26 奈良テレビ	**8** 8 関西テレビ	**9** 34 京都テレビ
10 10 読売テレビ	**11** ●36 サンテレビ	**12** 12 NHK教育

京都 / 舞鶴1 122

1	**2** 43(2) NHK総合	**3**
4 33(4) 毎日放送	**5**	**6** 35(6) 朝日放送
7	**8** 39(8) 関西テレビ	**9** 37(34) 京都テレビ
10 41(10) 読売テレビ	**11**	**12** 45(12) NHK教育

京都 / 舞鶴2 123

1	**2** 51(2) NHK総合	**3**
4 53(4) 毎日放送	**5**	**6** 55(6) 朝日放送
7	**8** 59(8) 関西テレビ	**9** 57(34) 京都テレビ
10 61(10) 読売テレビ	**11**	**12** 49(12) NHK教育

京都 / 福知山 124

1	**2** 50(2) NHK総合	**3**
4 54(4) 毎日放送	**5** 56(34) 京都テレビ	**6** 58(6) 朝日放送
7	**8** 60(8) 関西テレビ	**9**
10 62(10) 読売テレビ	**11**	**12** 52(12) NHK教育

京都 / 宮津 125

1	**2** 43(2) NHK総合	**3**
4 33(4) 毎日放送	**5**	**6** 35(6) 朝日放送
7	**8** 37(8) 関西テレビ	**9** 39(34) 京都テレビ
10 41(10) 読売テレビ	**11**	**12** 45(12) NHK教育

大阪 / 大阪 027

1	**2** 2 NHK総合	**3**
4 4 毎日放送	**5** 19 テレビ大阪	**6** 6 朝日放送
7 ●30 テレビ和歌山	**8** 8 関西テレビ	**9** ●34 京都テレビ
10 10 読売テレビ	**11** ●36 サンテレビ	**12** 12 NHK教育

兵庫 / 神戸 028

1	**2** 2 NHK総合	**3** 36 サンテレビ
4 4 毎日放送	**5** ●19 テレビ大阪	**6** 6 朝日放送
7 ●30 テレビ和歌山	**8** 8 関西テレビ	**9** ●34 京都テレビ
10 10 読売テレビ	**11**	**12** 12 NHK教育

兵庫 / 神戸北 130

1	**2** 28(2) NHK総合	**3** 36 サンテレビ
4 18(4) 毎日放送	**5** 19 テレビ大阪	**6** 20(6) 朝日放送
7	**8** 22(8) 関西テレビ	**9**
10 24(10) 読売テレビ	**11**	**12** 26(12) NHK教育

兵庫 / 川西1 131

1	**2** 29(2) NHK総合	**3** 33(36) サンテレビ
4 35(4) 毎日放送	**5** 21(19) テレビ大阪	**6** 37(6) 朝日放送
7	**8** 39(8) 関西テレビ	**9**
10 41(10) 読売テレビ	**11**	**12** 31(12) NHK教育

兵庫 / 川西2 132

1	**2** 49(2) NHK総合	**3** 53(36) サンテレビ
4 55(4) 毎日放送	**5** 47(19) テレビ大阪	**6** 57(6) 朝日放送
7	**8** 59(8) 関西テレビ	**9**
10 61(10) 読売テレビ	**11**	**12** 51(12) NHK教育

兵庫 / 姫路 088

1	**2** 50(2) NHK総合	**3** 56(36) サンテレビ
4 54(4) 毎日放送	**5**	**6** 58(6) 朝日放送
7	**8** 60(8) 関西テレビ	**9**
10 62(10) 読売テレビ	**11**	**12** 52(12) NHK教育

兵庫 / 明石(加古川) 089

1	2: 51(2) NHK総合	3: 55(36) サンテレビ
4: 53(4) 毎日放送	5: ●19 テレビ大阪	6: 57(6) 朝日放送
7	8: 59(8) 関西テレビ	9
10: 61(10) 読売テレビ	11	12: 49(12) NHK教育

兵庫 / 三木 090

1	2: 44(2) NHK総合	3: 36 サンテレビ
4: 34(4) 毎日放送	5	6: 38(6) 朝日放送
7	8: 40(8) 関西テレビ	9
10: 42(10) 読売テレビ	11	12: 46(12) NHK教育

奈良 / 奈良(橿原) 029

1	2: 2 NHK総合	3
4: 4 毎日放送	5: ●19 テレビ大阪	6: 6 朝日放送
7	8: 8 関西テレビ	9: 55 奈良テレビ
10: 10 読売テレビ	11: ●34 京都テレビ	12: 12 NHK教育

奈良 / 五条 126

1	2: 43(2) NHK総合	3
4: 33(4) 毎日放送	5	6: 35(6) 朝日放送
7	8: 37(8) 関西テレビ	9: 41(55) 奈良テレビ
10: 39(10) 読売テレビ	11	12: 45(12) NHK教育

和歌山 / 和歌山 030

1	2: 32(2) NHK総合	3
4: 42(4) 毎日放送	5	6: 44(6) 朝日放送
7	8: 46(8) 関西テレビ	9
10: 48(10) 読売テレビ	11: 30 テレビ和歌山	12: 26(12) NHK教育

和歌山 / 田辺(白浜) 127

1	2: 50(2) NHK総合	3
4: 54(4) 毎日放送	5	6: 58(6) 朝日放送
7	8: 60(8) 関西テレビ	9
10: 62(10) 読売テレビ	11: 56(30) テレビ和歌山	12: 52(12) NHK教育

和歌山 / 田辺(槇山) 128

1	2: 16(2) NHK総合	3
4: 22(4) 毎日放送	5	6: 25(6) 朝日放送
7	8: 27(8) 関西テレビ	9
10: 29(10) 読売テレビ	11: 20(30) テレビ和歌山	12: 18(12) NHK教育

和歌山 / 御坊 129

1	2: 49(2) NHK総合	3
4: 53(4) 毎日放送	5	6: 57(6) 朝日放送
7	8: 59(8) 関西テレビ	9
10: 61(10) 読売テレビ	11: 55(30) テレビ和歌山	12: 51(12) NHK教育

鳥取 / 鳥取 031

1: 1 日本海テレビ	2	3: 3 NHK総合
4: 4 NHK教育	5	6
7	8	9
10: 22 山陰放送	11	12: 24 山陰中央テレビ

島根 / 松江 032

1: 30 日本海テレビ	2	3
4	5	6: 6 NHK総合
7	8: 34 山陰中央テレビ	9
10: 10 山陰放送	11	12: 12 NHK教育

島根 / 浜田 061

1	2: 2 NHK総合	3: 54 日本海テレビ
4	5: 5 山陰放送	6
7	8: 58 山陰中央テレビ	9: 9 NHK教育
10	11	12

岡山 / 岡山(倉敷) 033

1: 23 テレビせとうち	2: 25 瀬戸内海放送	3: 3 NHK教育
4	5: 5 NHK総合	6
7: 35 岡山放送	8	9: 9 西日本放送
10	11: 11 山陽放送	12

岡山 / 津山 133

1	2: 2 NHK総合	3
4	5	6
7: 7 山陽放送	8: 56 テレビせとうち	9: 58 西日本放送
10: 60 岡山放送	11: 62 瀬戸内海放送	12: 12 NHK教育

岡山 / 笠岡 134

1	2: 2 NHK総合	3
4: 4 NHK教育	5	6: 6 山陽放送
7	8: 17 西日本放送	9
10: 19 テレビせとうち	11: 21 瀬戸内海放送	12: 60 岡山放送

広島 / 広島 034

1: 31 テレビ新広島	2	3: 3 NHK総合
4: 4 中国放送	5	6
7: 7 NHK教育	8	9
10: 35 広島ホームテレビ	11	12: 12 広島テレビ

広島 / 福山 060

1	2	3: 3 NHK教育
4	5: 5 NHK総合	6: 54 テレビ新広島
7: 7 中国放送	8	9: 57 広島ホームテレビ
10	11: 11 広島テレビ	12

広島 / 尾道 135

1: 1 NHK総合	2	3: 24 広島ホームテレビ
4	5: 26 テレビ新広島	6
7: 7 NHK教育	8	9
10: 10 中国放送	11	12: 12 広島テレビ

広島 / 呉 091

1: 1 NHK教育	2	3: 24 広島ホームテレビ
4	5: 5 広島テレビ	6
7: 26 テレビ新広島	8	9: 9 中国放送
10	11: 11 NHK総合	12

山口 / 山口 035

1: 1 NHK教育	2	3
4: 28 山口朝日放送	5	6
7: 38 テレビ山口	8	9: 9 NHK総合
10	11: 11 山口放送	12

山口 / 下関 092

1	2: 2 九州朝日放送	3: 33 テレビ山口
4: 4 山口放送	5: 35 福岡放送	6: 6 NHK総合
7: 39 NHK総合	8: 8 RKB毎日放送	9: 23 テレビQ
10: 10 テレビ西日本	11: 21 山口朝日放送	12: 12 NHK教育

山口 / 宇部 093

1: 14 NHK教育	2	3
4	5: 31 山口朝日放送	6
7: 20 テレビ山口	8	9: 16 NHK総合
10	11: 18 山口放送	12

山口 / 岩国 094

1	2	3: 3 NHK総合
4: 4 中国放送	5: 31 テレビ新広島	6: 35 広島ホームテレビ
7: 7 NHK教育	8	9: 28 山口朝日放送
10: 22 テレビ山口	11: 11 山口放送	12: 12 広島テレビ

徳島 / 徳島 036

1: 1 四国放送	2	3: 3 NHK総合
4: 4 毎日放送	5	6: 6 朝日放送
7	8: 8 関西テレビ	9
10: 10 読売テレビ	11	12: 12 NHK教育

香川 / 高松 037

1: 19 テレビせとうち	2: 33 瀬戸内海放送	3: 39 NHK教育
4	5: 37 NHK総合	6
7: 31 岡山放送	8	9: 41 西日本放送
10	11: 29 山陽放送	12

香川 / 丸亀 095

1: 16 テレビせとうち	2: 42 瀬戸内海放送	3: 40 NHK教育
4	5: 44 NHK総合	6
7: 22 岡山放送	8	9: 20 西日本放送
10	11: 18 山陽放送	12

テレビ放送の受信設定について（つづき）

表のみかた

都道府県名 — 北海道 ／ 札幌(江別) 001 — 都市名・地域番号

1 北海道放送	2	3 NHK総合
17 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6
7	27 北海道文化放送	9
35 北海道テレビ	11	12 NHK教育

受信チャンネル・放送局名

リモコンボタンの番号

※( )内の数字は表示番号を示します。

愛媛 ／ 松山 038

1	2 NHK教育	3
25 愛媛朝日テレビ	29 あいテレビ	6 NHK総合
●31 テレビ新広島	37 愛媛放送	●35 広島ホームテレビ
10 南海放送	11	12

愛媛 ／ 新居浜 062

1	2 NHK総合	3
4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海放送
●42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	●9 西日本放送
27 あいテレビ	●11 山陽放送	12

愛媛 ／ 今治 096

1	30 NHK教育	3
14 愛媛朝日テレビ	27 あいテレビ	32 NHK総合
●42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	●9 西日本放送
34 南海放送	●11 山陽放送	12

愛媛 ／ 宇和島 136

1 NHK教育	2	3
16 愛媛朝日テレビ	5	6 NHK総合
32 愛媛放送	8	34 あいテレビ
10 南海放送	11	12

高知 ／ 高知 039

1	2	3
4 NHK総合	5	6 NHK教育
7	8 高知テレビ	9
38 テレビ高知	11	40 さんさんテレビ

福岡 ／ 福岡 040

1 九州朝日放送	2	3 NHK総合
4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育
7	8	9 テレビ西日本
10	19 テレビQ	37 福岡放送

福岡 ／ 北九州 063

1	2 九州朝日放送	23 テレビQ
35 福岡放送	5	6 NHK総合
7	8 RKB毎日放送	9
10 テレビ西日本	11	12 NHK教育

福岡 ／ 久留米 097

14 テレビQ	46 NHK総合	48 RKB毎日放送
52 福岡放送	54 NHK教育	57 九州朝日放送
60 テレビ西日本	8	9
10	11	12

福岡 ／ 大牟田 098

19 テレビQ	43 福岡放送	50 NHK教育
53 NHK総合	55 テレビ西日本	58 九州朝日放送
61 RKB毎日放送	8	9
10	11	12

福岡 ／ 行橋 137

19 テレビQ	43 福岡放送	46 NHK教育
49 NHK総合	54 テレビ西日本	57 九州朝日放送
60 RKB毎日放送	8	9
10	11	12

佐賀 ／ 佐賀 041

14 テレビQ	36 サガテレビ	38 NHK総合
40 NHK教育	48 RKB毎日放送	52 福岡放送
57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9
10	11 熊本放送	12

長崎 ／ 長崎 042

1 NHK教育	2	3 NHK総合
4	5 長崎放送	6
37 テレビ長崎	8	25 長崎国際テレビ
10	27 長崎文化放送	12

長崎 ／ 諫早 139

45 NHK教育	2	47 NHK総合
4	49 長崎放送	6
42 テレビ長崎	8	20 長崎国際テレビ
10	24 長崎文化放送	12

長崎 ／ 佐世保 099

1	2 NHK教育	3
17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送
7	8 NHK総合	9
10 長崎放送	11	35 テレビ長崎

熊本 ／ 熊本(八代) 043

1	2 NHK教育	16 熊本朝日放送
4	5	6
22 熊本県民テレビ	34 テレビ熊本	9 NHK総合
10	11 熊本放送	12

大分 ／ 大分(別府) 044

1	2	3 NHK総合
4	5 大分放送	6
36 テレビ大分	8	24 大分朝日放送
10	11	12 NHK教育

大分 ／ 中津 138

1	2	48 NHK総合
4	51 大分放送	6
37 テレビ大分	8	17 大分朝日放送
10	11	45 NHK教育

宮崎 ／ 宮崎(都城) 045

35 テレビ宮崎	2	3
4	5	6
7	8 NHK総合	9
10 宮崎放送	11	12 NHK教育

宮崎 ／ 延岡 064

39 テレビ宮崎	2 NHK教育	3
4 NHK総合	5	6 宮崎放送
7	8	9
10	11	12

鹿児島 ／ 鹿児島 046

1 南日本放送	2	3 NHK総合
4	5 NHK教育	6
30 鹿児島読売テレビ	8	32 鹿児島放送
10	38 鹿児島テレビ	12

鹿児島 ／ 阿久根 065

1	17 鹿児島読売テレビ	3
23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ
7	8 NHK総合	9
10 南日本放送	11	12 NHK教育

鹿児島 ／ 鹿屋 140

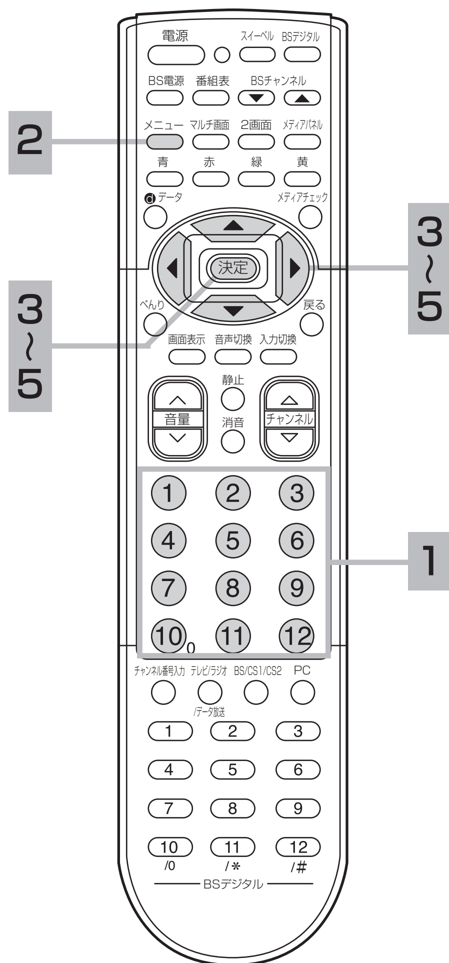
1	2 NHK教育	3
4 NHK総合	5	6 南日本放送
7	25 鹿児島読売テレビ	9
31 鹿児島放送	11	33 鹿児島テレビ

沖縄 ／ 那覇(沖縄) 047

1	2 NHK総合	3
4	5	6
7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送
10 琉球放送	11	12 NHK教育

チャンネルの合わせかた（マニュアル）

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。



ワンタッチ方式

例）リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法

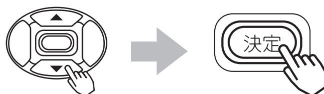
1 変えたいチャンネルボタンを押す

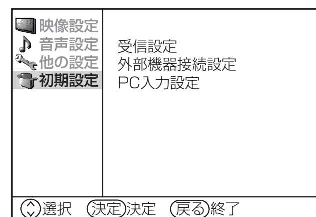


2 メニューボタンを押す

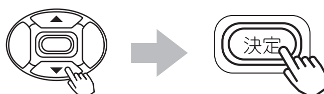


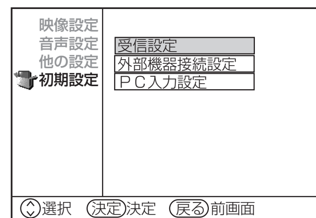
3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



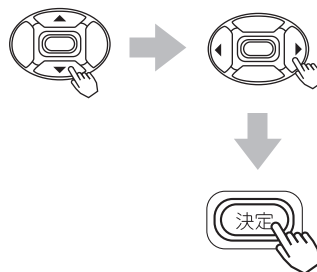


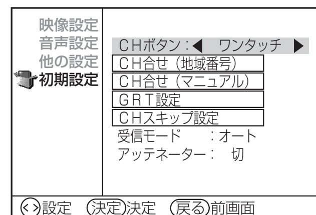
4 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す





5 で「CHボタン」を選び、で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す



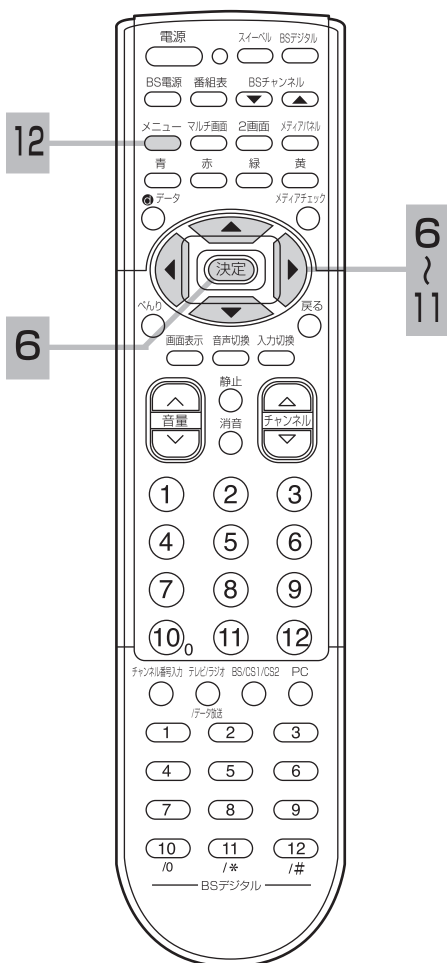


- お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。
- 10キー　：2桁の数字で選局できます。78

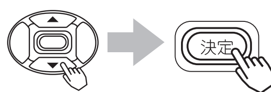
設置

次ページにつづく

テレビ放送の受信設定について（つづき）



6 で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、決定ボタンを押す

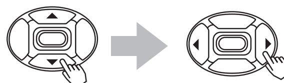


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

CHボタン　：ワンタッチ
CH合せ（地域番号）
CH合せ（マニュアル）
GRT設定
CHスキップ設定
受信モード　：オート
アッテネーター：　切

選択　決定 決定　戻る 前画面

7 で「設定モード」を選び、で「CH」を選択する

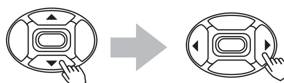


映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

設定モード◀　CH　▶
ボタン番号：　5P
チャンネル：CATV 3 8
表　示　：　5

選択　設定　戻る 前画面

8 で「ボタン番号」を選び、で「5P」を選択する



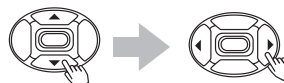
映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

設定モード：　CH
ボタン番号◀　5P▶
チャンネル：　5
表　示　：　5

選択　設定　戻る 前画面

最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

9 で「チャンネル」を選び、で「42」を選択する



映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

設定モード：　CH
ボタン番号：　5P
チャンネル◀　4 2　▶
表　示　：　5

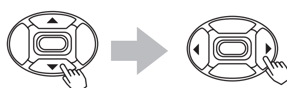
選択　設定　戻る 前画面

● ボタンを0.5秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。
●設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調節することができます。

メ モ

ボタン番号13P〜20Pについて
リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P〜20Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。（チャンネルスキップ設定 82 を「スキップしない」に設定した場合）

10 で「表示」を選び、で「42」を選択する



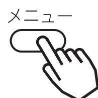
映像設定	設定モード：	ＣＨ
音声設定	ボタン番号：	５Ｐ
他の設定	チャンネル：	４２
初期設定	表　示	◀ ４２ ▶
BS・CSメニュー		

選択　設定　戻る 前画面

画面表示ボタンを押すと「42」と表示されるようになります。

11 設定したチャンネルで、微調したい場合は で「設定モード」を選び、 で「微調」に設定する
で「チャンネル」を選び、で同調をずらし微調する

12 設定が終了したらメニューボタンを押す



※複数のチャンネルを変更する場合 8〜11 の操作をくり返す

メ モ

CATV（ケーブルテレビ）について

CATVはUHF62チャンネルと VHF1チャンネルの間で設定できます。

VHF1〜12⟷UHF13〜62⟷CATV13〜38

CATVは、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

選局時の「CH」、「微調」の選択について

7 の操作のときにを押すと、選局モードがつぎのように変わります。



チャンネルを切り換える場合に使います。

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。

設置

10キー方式にかえる場合

10キー方式について

CATVをご覧になるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV (C13~C38)が①~⑩0のボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

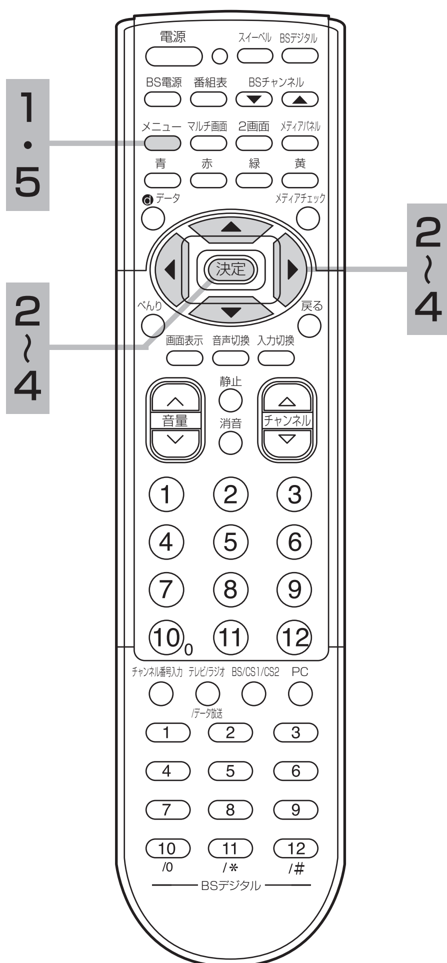
①~⑨ ‥数字の1~9

⑩0‥‥‥数字の0

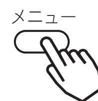
例）7チャンネル ‥‥‥⑩0⑦

12チャンネル‥‥‥①②

CATV C35チャンネル‥‥③⑤

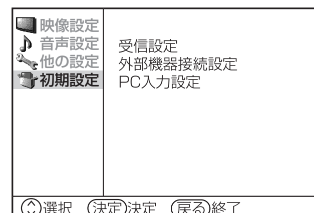


1 メニューボタンを押す



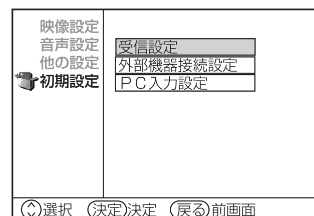
2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



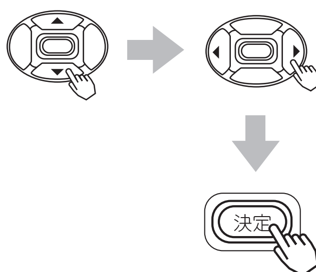


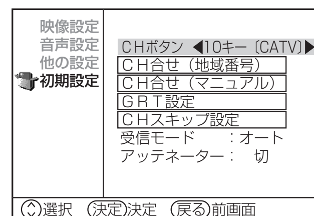
3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



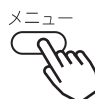


4 で「CHボタン」を選び、で「10キー〔CATV〕」を選択して、決定ボタンを押す





5 設定が終了したらメニューボタンを押す



お知らせ

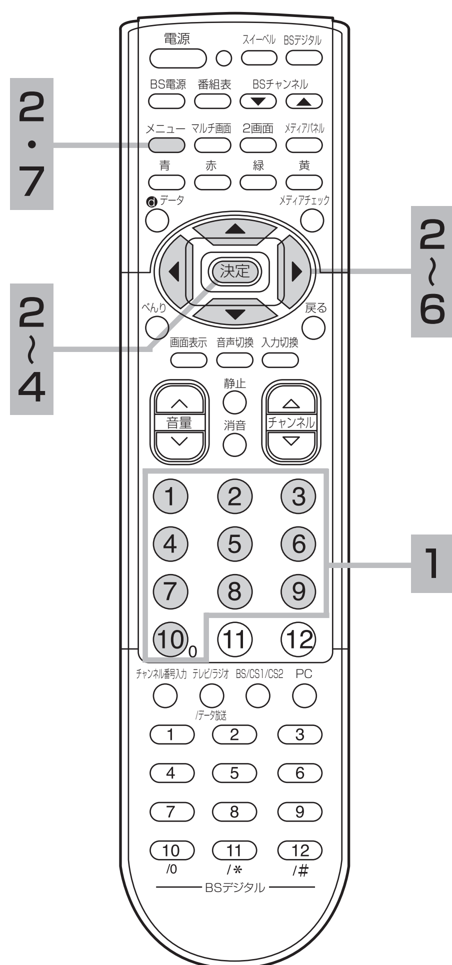
10キーモード時のご注意

- 10キー〔CATV〕を選択しますと、UHFを受信することはできません。
- 表示番号の入替えはできません。
- CH合せ〔地域番号〕は設定できません。

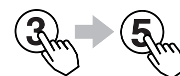
微調する場合

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。

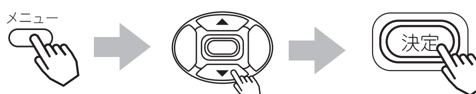
例）CATV(C35)チャンネルを微調したいとき

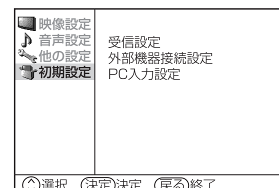


1 微調したいチャンネルボタンを押す

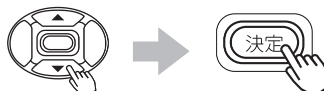


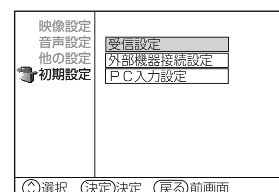
2 メニューボタンを押し、で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



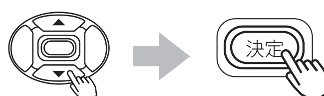


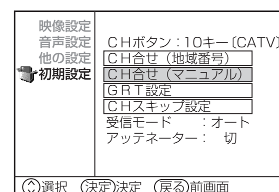
3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



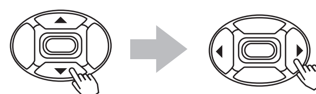


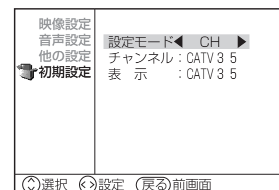
4 で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、決定ボタンを押す



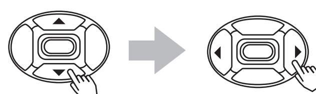


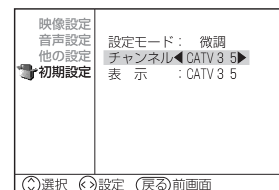
5 で「設定モード」を選び、で「微調」を選択する





6 で「チャンネル」を選び、で微調する





7 設定が終了したらメニューボタンを押す

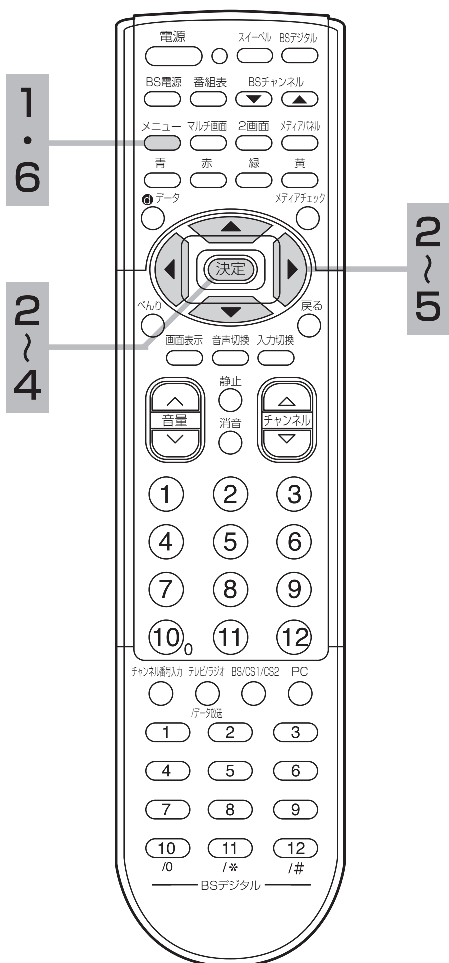


※複数のチャンネルを変更する場合 1～7 の操作をくり返す

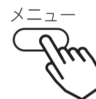
設置

ゴースト妨害を低減したいとき（ゴーストリダクション）

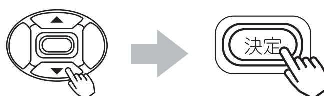
本機は、ゴースト妨害を低減するゴースト・リダクション・チューナー（GRT）を搭載しています。テレビ放送をご覧になっているとき、ゴースト妨害が気になるチャンネルについてはGRT設定を行います。GRT設定はべんり機能で設定することもできます。31
ゴースト妨害については 30 の説明をご覧ください。

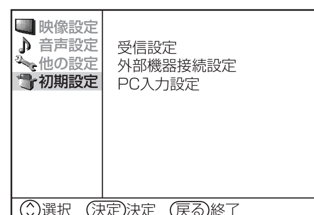


1 メニューボタンを押す

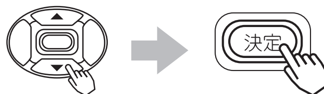


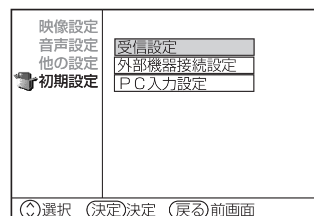
2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



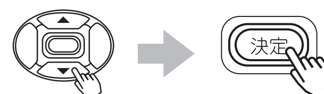


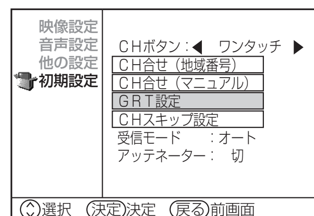
3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す





4 で「GRT設定」を選び、決定ボタンを押す



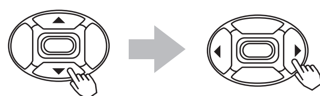


メモ

10キーモード時のGRT設定について

10キーモードを選んだ場合 78 も、ワンタッチモードと同じように設定することができます。

5 で変更したいチャンネルを選び、 で「GRTモード」を選択する



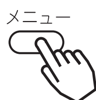
映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

▲ 7P◀ 切 ▶
8P：切
9P：入1
10P：入1
11P：入1
12P：入1
13P：入1
▼ 14P：入1

選択　設定　戻る 前画面

「入1」：　通常はこの位置で使用します。
お買い上げ時は「入1」が設定されています。
「入2」：「入1」でゴースト低減の効果が小さいときに選びます。
「切」　：　ゴーストリダクション機能は働きません。
「入1」や「入2」のときよりも「切」のほうが見やすいときは「切」にしてください。

6 設定が終了したらメニューボタンを押す



※複数のチャンネルを変更する場合 5 の操作をくり返す

お知らせ

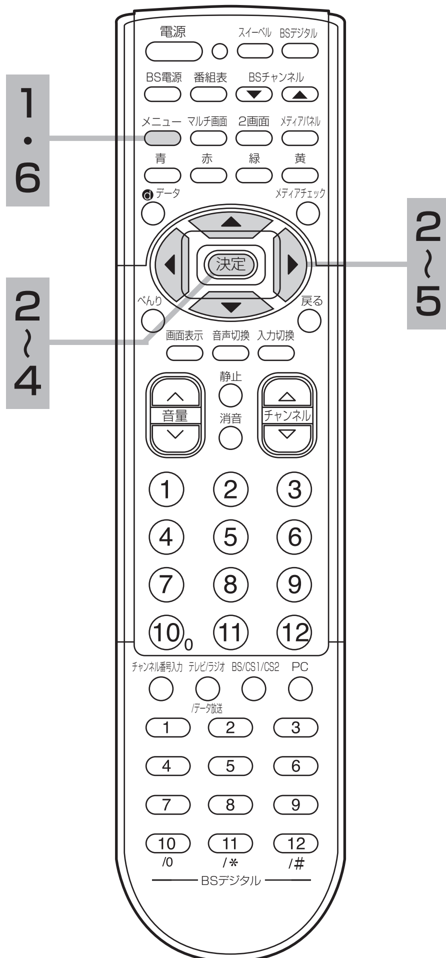
- ゴースト低減は、放送局から送られてくる信号の中にあるゴースト除去基準信号（GCR信号）に基づいて行います。このGCR信号がないときは、ゴーストは低減できません。
- ゴーストリダクションは、テレビ放送をご覧になっているときに働きます。ビデオ入力端子に入力した映像に対しては働きません。
- テレビ放送をご覧になっているときでも、次のような場合はゴーストリダクションが働かなかったり、ゴーストが残ることがあります。
  - ・受信状態が良くないとき
    UHF/VHFアンテナの向きが合っていない場合やアンテナ線の接続が正しくない場合など 64
  - ・ゴースト妨害が大きいとき
  - ・飛行機など動きのあるものに反射してゴーストが引き起こされたとき
  - ・ゴーストの数が多いとき。
- ゴーストの無い地域では、GRT設定を「切」にしてお使いになることをおすすめします。
- チャンネル合わせ（地域番号）で地域番号を変更したり 67 、チャンネル合わせ（マニュアル）でチャンネル設定を変更する 75 とGRT設定は自動的に「入1」が設定されます。必要に応じてもう一度設定してください。
- ゴースト低減された信号をモニター出力端子から出力することはできません。
- ゴーストリダクション機能は、テレビの電源を入れたとき、またはテレビチャンネルを選んだときに働きます。
- ゴーストリダクション機能が働くときに画面がガタつくことがありますが、故障ではありません。
- VHF/UHFアンテナの設置や調整を行うときは、GRT設定を「切」にするとゴーストの少ない方向を確認しやすくなります。
- ビデオのアンテナ出力を1chまたは2chにしてテレビと接続しているときは、GRT設定を「切」にしてください。

テレビ放送の受信設定について（つづき）

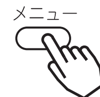
空きチャンネルを飛び越し選局したいとき

AVCステーションのチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

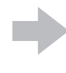
例）リモコンの⑫のチャンネルボタンを飛び越したいとき

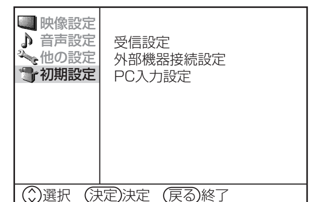


1 メニューボタンを押す

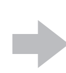


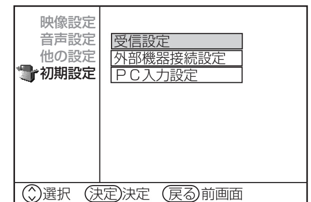
2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す





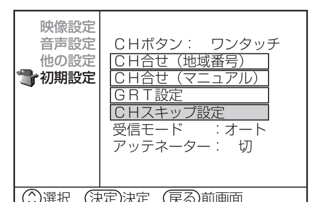
3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す





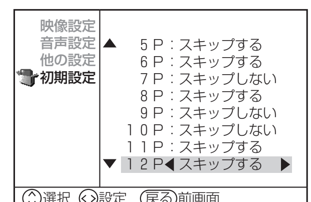
4 で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す



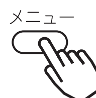


5 で「12P」を選び、で「スキップする」を選択する





6 設定が終了したらメニューボタンを押す



※複数のチャンネルを飛び越しする場合 5 の操作をくり返す

メモ

10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について

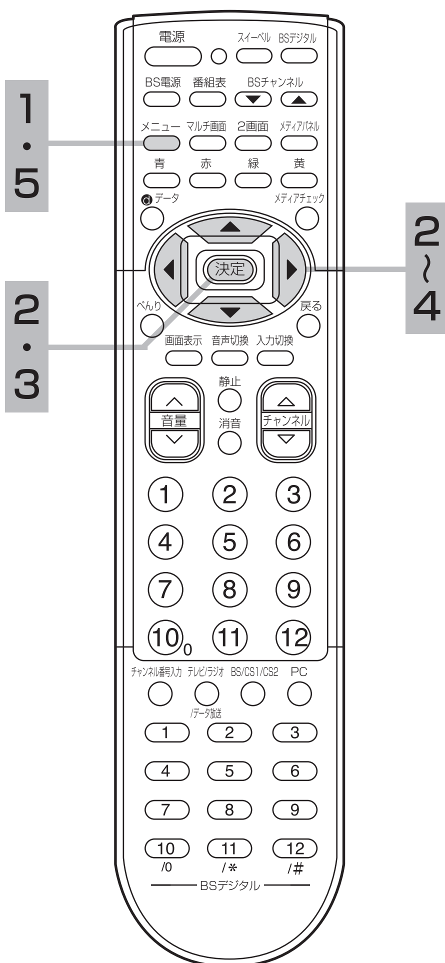
10キーモードを選んだ場合 78 も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

ボタン番号13P〜20Pについて

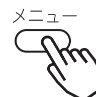
リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P〜20Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。（チャンネルスキップ設定を「スキップしない」に設定した場合）

受信モードの設定について

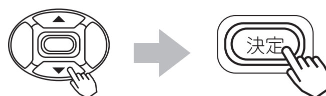
テレビ放送の受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。

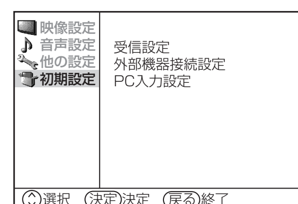


1 メニューボタンを押す

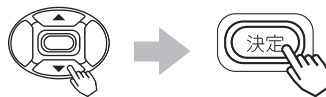


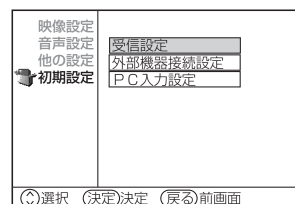
2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



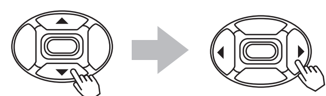


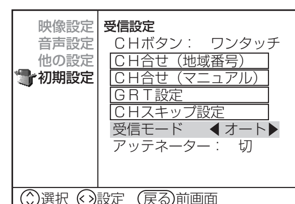
3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す





4 で「受信モード」を選び、 で設定する

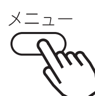




設　定	設定のポイント
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	↑
3	↕
4	↓
5	受信状態が悪い場合

お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

5 設定が終了したらメニューボタンを押す



お知らせ

●受信モード設定は、チャンネルの受信状態に応じて設定します。通常は「オート」でお使いください。お好みの設定にしたいときは「1～5」を設定します。
●受信モードはビデオ入力に対しては働きません。

接続できる機器について

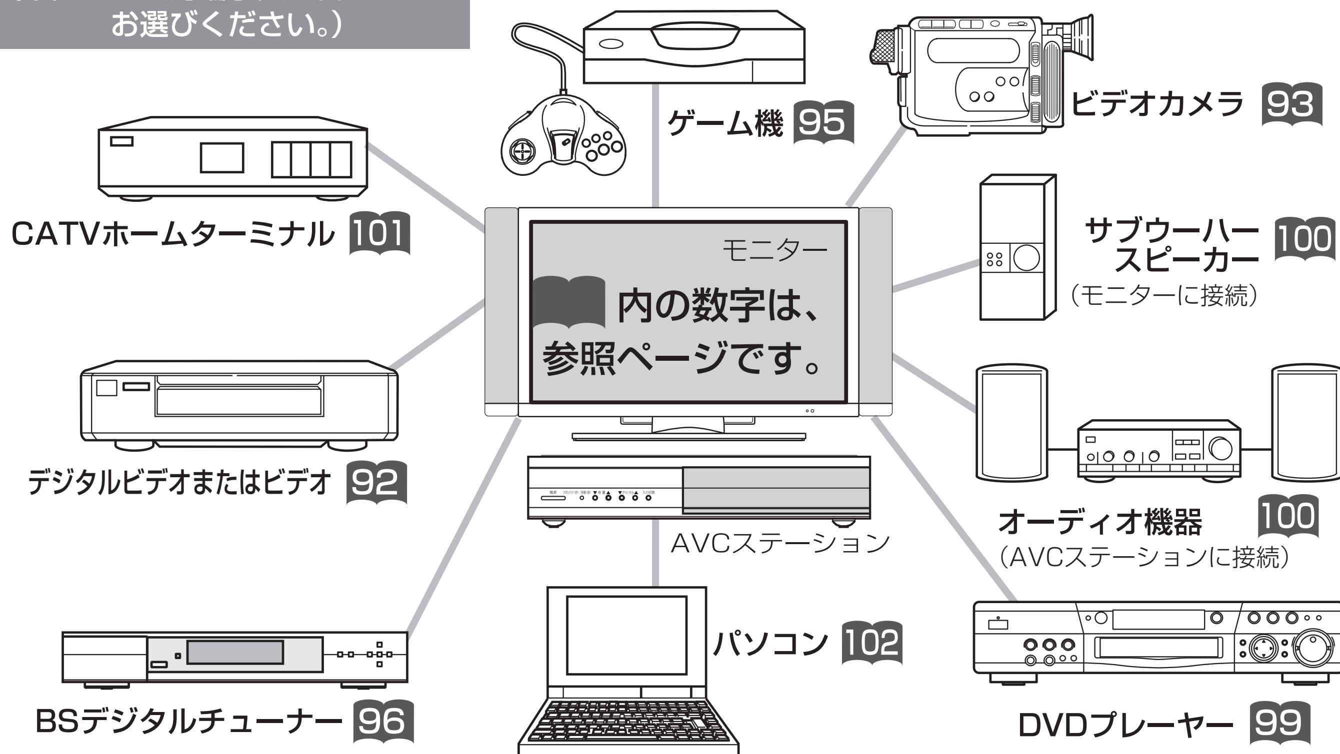
お守りください

接続時のご注意

- ●他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- ●接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- ●他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- ●接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、モニターの画面又は画面の背面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。特にアンテナ線は、付属のRFケーブル、フェライトコアをご使用いただき他の接続ケーブルからもはなすように配置してください。

接続できる機器

（下記から入力端子数に合わせて、お選びください。）



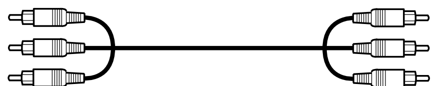
メ モ

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器を接続するときに便利な設定 85 をご覧ください。

システムアップに必要な接続コード（別売り）

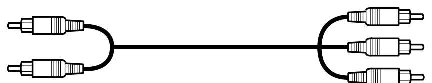
これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-120G(コード長2m)



主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-315G(コード長1.5m)



主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像信号入出力接続コード VS-220G(コード長2m)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

●RGB接続コード(一般市販品)



ミニD-Sub15ピンケーブルとパソコンの接続に使用します。

●音声信号入出力接続コード AR-115G(コード長1.5m)



主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

●D端子ピンケーブルTP-CDP01(コード長1.5m)



DVDプレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

●D端子ケーブルTP-CDD02(コード長1.5m)



D端子対応機器や将来実用化予定のデジタル機器との接続に使用します。
詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

外部機器を接続するときに便利な設定

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。

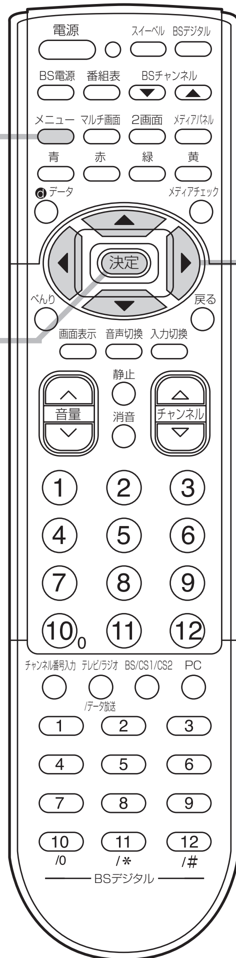
モニター出力（ビデオ1）
ビデオ1入力端子に接続した映像および音声をモニター出力端子から出力したいときに設定します。

ゲームモード（ビデオ4）
AVCステーション前面のビデオ4入力端子に接続したテレビゲームの映像を検出して、自動的にテレビゲーム画面（ビデオ4）に切り換え、映像モードも自動的に選択することができます。

ビデオパワーセーブ設定
ビデオ入力信号がなくなった時に本機を省電力モードにする設定ができます。

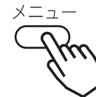
メディア操作設定 86
メディアパネル 50 で操作するための、外部機器とメーカーを設定します。また入力切換ボタンを押したときに、空き入力端子を飛び越しする入力スキップ設定、画面表示ボタンを押したときのビデオ入力表示を設定することもできます。

コンポーネント設定 91
コンポーネント1（ビデオ4）～コンポーネント3（ビデオ6）に接続する機器を設定します。

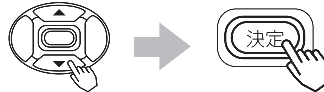


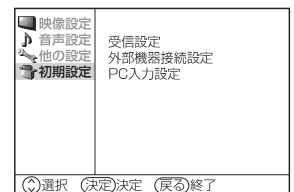
モニター出力、ゲームモード、ビデオパワーセーブの設定

1 メニューボタンを押す

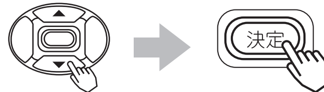


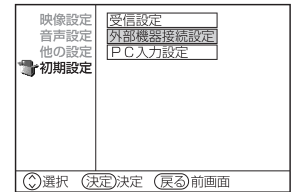
2 （上下ボタン）で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



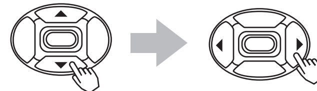


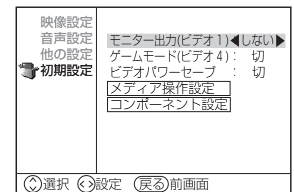
3 （上下ボタン）で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す





4 （上下ボタン）で設定したい項目を選び、（左右ボタン）で設定する





設定項目	（左右ボタン）	設定のポイント
モニター出力（ビデオ1）	する←→しない	ビデオ1の映像と音声をモニター出力端子から出力するときは「する」を選択します。
ゲームモード（ビデオ4）	切←→入	ビデオ4に入力した映像信号を検出して自動的にビデオ4に切り換え、映像モードを「ナチュラル」にします。（「入」設定時）95
ビデオパワーセーブ	切←→入	ビデオ入力信号が無い状態が約10秒間続くと、パワーセービングシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。（「入」設定時）111

5 設定が終了したらメニューボタンを押す



お知らせ

「モニター出力（ビデオ1）：する」の場合、1台のビデオに本機の「モニター出力」と「ビデオ1入力」を同時に接続すると、発振によるノイズが生じることがあります。このような接続の場合は、「しない」に設定してください。

設置

外部機器を接続するときに便利な設定(つづき)

メディア操作設定について

メディアパネル機能 50 をご使用になると、本機に接続したお手持ちの外部機器を、本機のリモコンで本機の画面に向かって操作することができます。
このメディアパネル機能をご使用になるには、外部機器とメーカーを登録する必要があります。また、空き入力端子の飛び越し（入力スキップ）設定や、ビデオ入力表示の書き換えをすることもできます。

メディア操作設定画面で設定できる機能

入力スキップの設定

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したときに飛び越し（スキップ）させることができます。

外部機器の設定

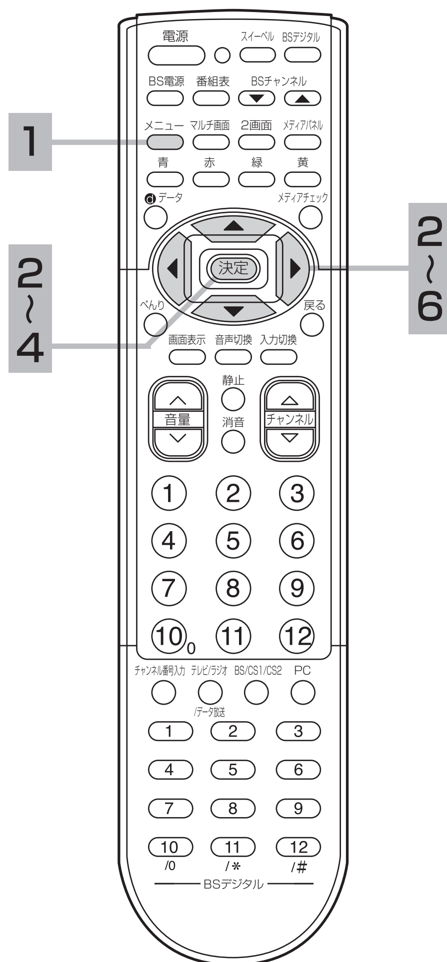
メディアパネル 50 で操作するお手持ちの外部機器を登録します。また、リモコンの画面表示ボタンを押したときのビデオ入力表示を書き換えることもできます。

メーカーの設定

メディアパネル 50 で操作する外部機器のメーカーを設定します。リモコン信号のタイプを登録します。

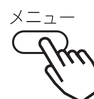
テスト送信

メディアパネル 50 で外部機器を操作するためには、メディアコントローラーの接続と取り付け 90 を行います。
メディアコントローラーを取り付けるときは、外部機器の動作テストを行います。

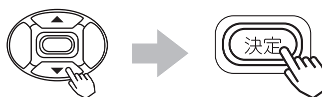


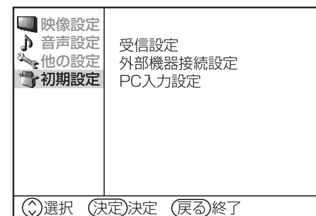
メディア操作設定画面の使いかた

1 メニューボタンを押す

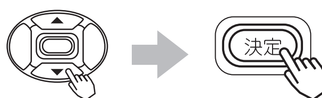


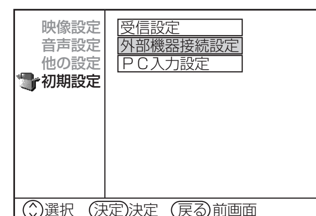
2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



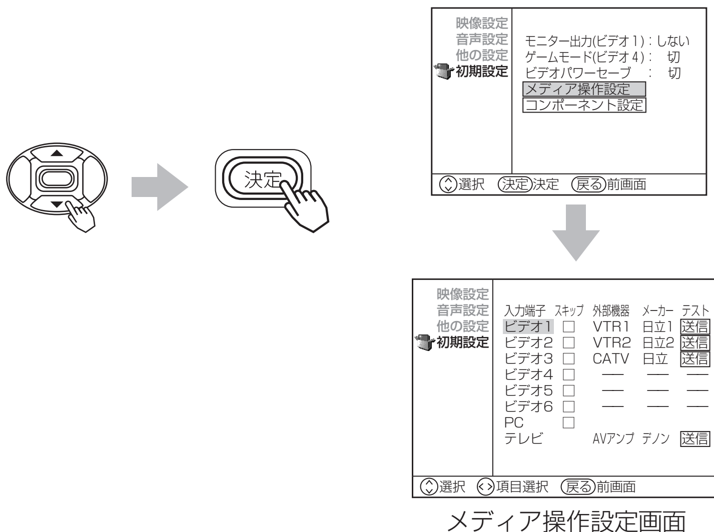


3 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す



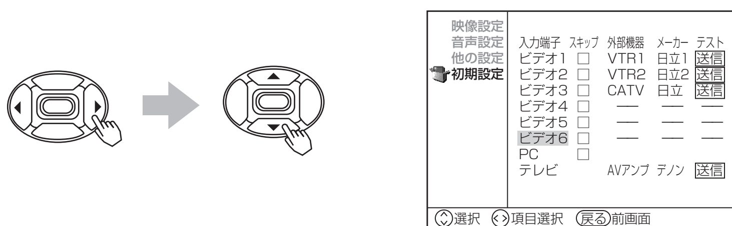


4 で「メディア操作設定」を選び、決定ボタンを押す



メディア操作設定画面

5 で「入力端子」の項目を選び、で設定したいビデオ入力またはPC入力端子を選ぶ



6 入力スキップの設定

例）ビデオ6を入力スキップさせたいとき

手順 4 で入力端子「ビデオ6」を選び、で「スキップ」の項目を選び、決定ボタンを押す



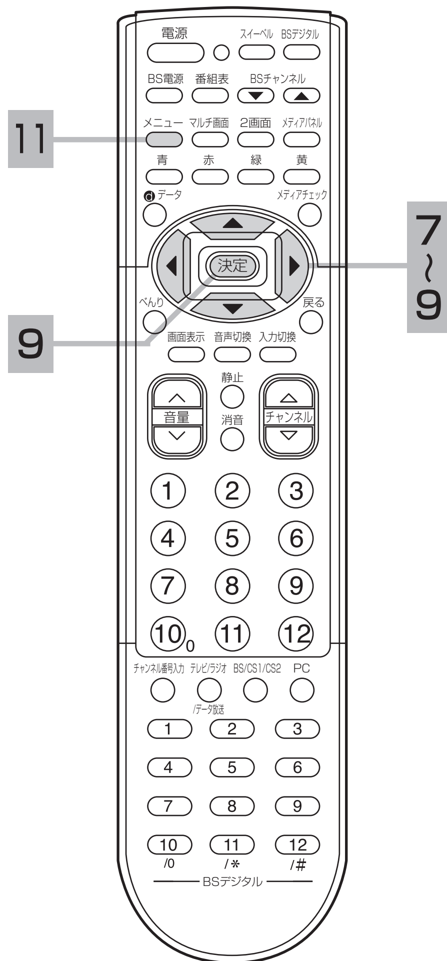
決定ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

□：飛び越ししない（スキップしない）
☑：飛び越しする（スキップする）

- お買い上げ時はスキップしない状態に設定されています。
- 入力端子「テレビ」は入力スキップ設定することはできません。
- テレビ放送の空きチャンネルの飛び越し選局（チャンネルスキップ）については 82 をご覧ください。

設置

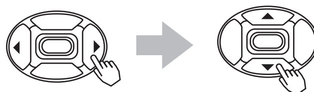
外部機器を接続するときに便利な設定（つづき）



7 外部機器の設定

例）ビデオ4にDVDを設定したいとき

手順 5で入力端子「ビデオ4」を選び、◁▷で「外部機器」の項目を選び、△▽で接続する外部機器を設定する



映像設定 音声設定 他の設定 初期設定	入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
	ビデオ1	□	VTR1	日立1	送信
	ビデオ2	□	VTR2	日立2	送信
	ビデオ3	□	CATV	日立	送信
	ビデオ4	□	DVD	──	送信
	ビデオ5	□	──	──	──
	ビデオ6	☑	──	──	──
	PC	□			
	テレビ		AVアンプ	デノン	送信

◁▷項目選択 △▽設定 戻る前画面

△▽を押すたびに次のように切り換わります。

【ビデオ1〜ビデオ6のとき】

→ −− ↔ VTR1 ↔ VTR2 ↔ CATV ↔ DVD ↔ DVDレコーダー ↔ HDDレコーダー ↔ CSデジタル ←

【テレビのとき】

→ −− ↔ AVアンプ ←

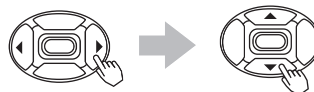
【PCのとき】：外部機器を設定することはできません。

- メディアパネル操作 50 するためには「外部機器」設定と手順 8 のメーカー設定が必要です。また、「外部機器」設定は、ビデオ入力の表示書き換え機能の設定も兼ねています。
- 設定を解除するときは「−−」を選択します。

8 メーカーの設定

例）ビデオ4のDVDのメーカーを日立1に設定したいとき

手順 5 で入力端子「ビデオ4」を選び、◁▷で「メーカー」の項目を選び、△▽で外部機器のメーカーを設定する



映像設定 音声設定 他の設定 初期設定	入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
	ビデオ1	□	VTR1	日立1	送信
	ビデオ2	□	VTR2	日立2	送信
	ビデオ3	□	CATV	日立	送信
	ビデオ4	□	DVD	日立1	送信
	ビデオ5	□	──	──	──
	ビデオ6	☑	──	──	──
	PC	□			
	テレビ		AVアンプ	デノン	送信

◁▷項目選択 △▽設定 戻る前画面

△▽を押すたびにメーカーが切り換わります。

メーカーには「日立1」〜「日立3」などのように複数の番号がついているものがあります。番号の数は機器やメーカーによって異なります。手順 9 のテストを「1」から順に行い、正しく動作するものを選んでください。

- 「メーカー」を設定すると「テスト」の項目に送信ボタンが表示されます。
- 外部機器の対応メーカーは、左の一覧表を参考にしてください。
  表に記載しているメーカーでも対応できない機種や機能もあります。
- メディアパネル操作 50 するためには、手順 7 の「外部機器」設定とともに「メーカー」設定が必要です。
- 「外部機器」の項目を設定していない場合は、「メーカー」を設定することができません。また、「外部機器」の項目を変更したときは「メーカー」の設定もクリアされます。
- PCのときメーカーを設定することはできません。

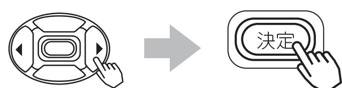
外部機器	対応メーカー
VTR1	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、シャープ、サンヨー、NEC、ゼネラル、フナイ
VTR2	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、シャープ、サンヨー、NEC、ゼネラル、フナイ
CATV	日立、東芝、松下、NEC、パイオニア、SA（サイエンティフィック・アトランタ）、富士通、DXアンテナ
DVD	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝、パイオニア
CSデジタル	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝
HDDレコーダー	日立、松下
DVDレコーダー	日立、松下
AVアンプ	デノン、パイオニア

9 テスト送信のしかた

例）ビデオ4のDVD（日立1）でテスト送信したいとき

まず、テスト前に 90 のメディアコントローラーの接続と取り付けを行い、テスト送信する外部機器の電源をリモコンで切っておきます。

次に手順 5 で入力端子「ビデオ4」を選び、 で「テスト」の項目を選び、決定ボタンを押す



映像設定
音声設定
他の設定
初期設定

入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
ビデオ1	□	VTR1	日立1	送信
ビデオ2	□	VTR2	日立2	送信
ビデオ3	□	CATV	日立	送信
ビデオ4	□	DVD	日立1	送信
ビデオ5	□	──	──	──
ビデオ6	☑	──	──	──
PC	□			
テレビ		AVアンプ	デノン	送信

<>項目選択　決定 テスト　戻る 前画面

外部機器の電源が入ったらテスト完了です。

- 決定ボタンを押すとメディアコントローラーのリモコン発光部から外部機器の電源信号が1回送信されます。
- 外部機器の電源が入らない場合は、手順 8「メーカーの設定」に戻って、次の番号についてテスト送信してください。

10 複数の「入力端子」について設定する場合は手順 1 ～ 9 をくり返す

11 設定が終了したらメニューボタンを押す



お知らせ

手順 8 、9 で外部機器の電源が入らないときは、メディアコントローラーの取り付け場所を変えて、テスト送信を行ってみてください。何度かくり返しても電源が入らない場合は、対応できない機器と思われますので、「メーカー」の設定を「－－」にして設定を終了してください。

お守りください

手順 9 でテスト送信するとき、リモコンの決定ボタンを長押ししないでください。決定ボタンを長押しすると、リモコンとメディアコントローラーからのリモコン信号が干渉して、外部機器が正しく動作しないことがあります。また、テスト送信中は、他の機器のリモコン操作も行わないでください。

メ モ

入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ6」でも共通で使用することができます。

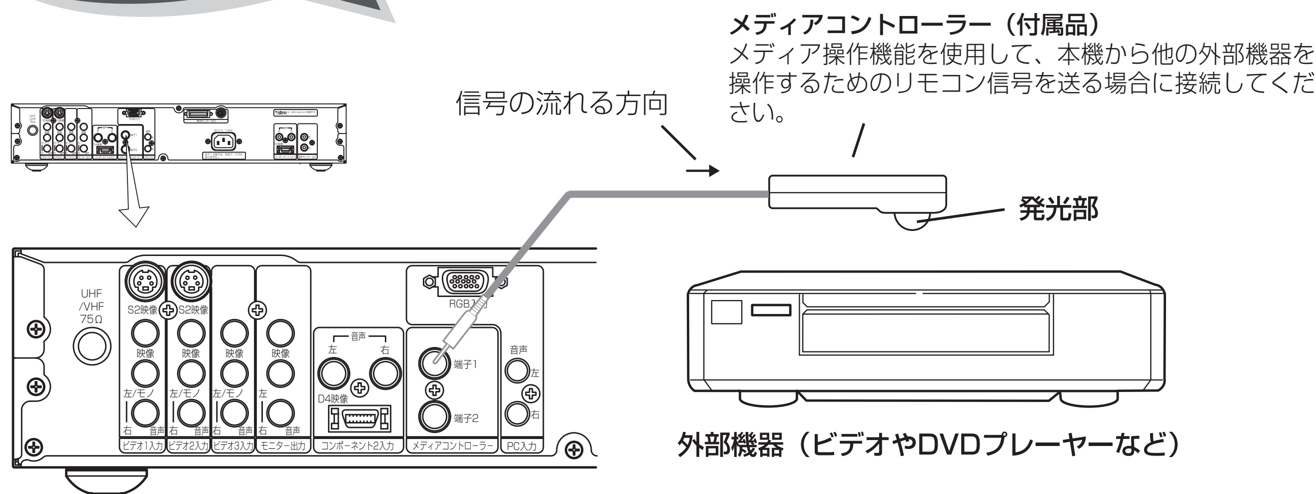
AVアンプの接続については 100 をご覧ください。

設置

外部機器を接続するときに便利な設定（つづき）

メディアコントローラーの接続

メディアコントローラーの接続



メディアコントローラーの取り付け

AVCステーション背面のメディアコントローラー端子に付属のメディアコントローラーを接続し、リモコン発光部を外部機器（ビデオやDVDプレーヤーなど）のリモコン受信窓に向けて設置すると、外部機器のリモコン操作を本機のモニターに向かって行うことができます。

①メディア操作機能を使用して外部機器を操作するときは、メニューの「他の設定」の「メディア操作」の設定を「1」または「2」にします。54

②メディア操作の設定状態により、

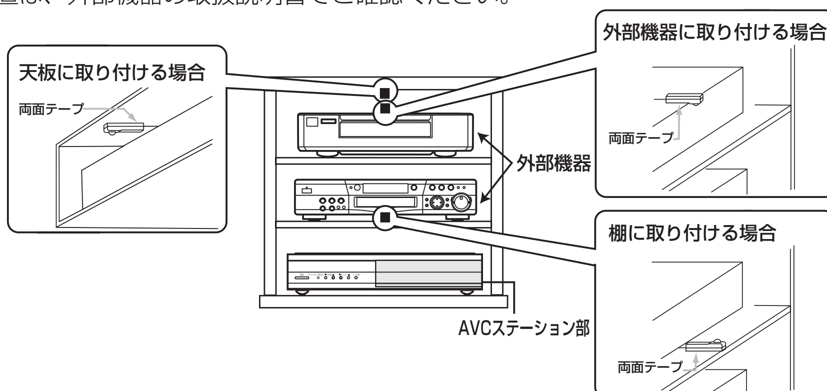
・メディアパネル機能をご使用のとき（メディア操作「1」または「2」）
メディア操作設定画面86にしたがって外部機器とメーカーを設定してテスト送信を行い、外部機器が確実に動作する位置を確認してメディアコントローラーを取り付けます。

・リモコンスルー機能をご使用のとき（メディア操作「2」）
本機モニターのリモコン受信窓に向かって、ご使用の外部機器のリモコン操作をしたとき、外部機器が確実に動作する位置を確認してメディアコントローラーを取り付けます。

通常、メディアコントローラーの発光部が、外部機器のリモコン受信窓のできるだけ正面になるように取り付けます。外部機器のリモコン受信窓の位置は、外部機器の取扱説明書でご確認ください。

取り付け例

（付属の両面テープを使用）



お知らせ

●メディアコントローラーで操作できる外部機器は2〜3台を目安にしてありますが、ご使用の外部機器のリモコン受信窓に強い光があたったり、メディアコントローラーの発光部と外部機器のリモコン受信窓の位置が離れたりしていると操作できないことがあります。また、棚などのリモコン信号をさえぎるものや前面とびらの有無などAVラックの構造によっても異なります。

●別売りのメディアコントローラーをメディアコントローラー端子2に接続すれば、さらに多くの外部機器を操作できるようになります。

●メディアコントローラーは、ご使用の外部機器が確実に動作することを確認してから両面テープで固定してください。

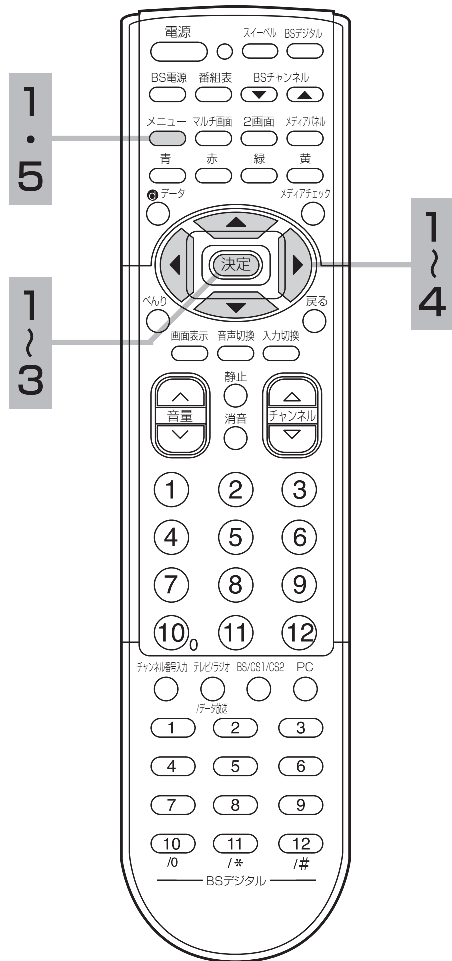
●両面テープは貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。

●メディアコントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

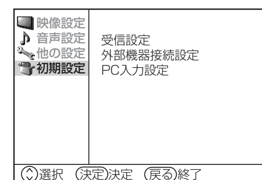
外部機器を接続するときに便利な設定（つづき）

コンポーネントの設定

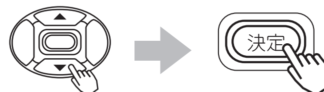
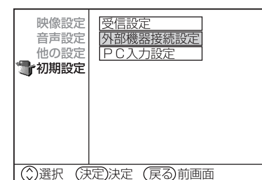
コンポーネント1（ビデオ4）、コンポーネント2（ビデオ5）、コンポーネント3（ビデオ6）に接続する機器を設定します。



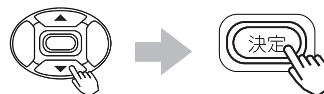
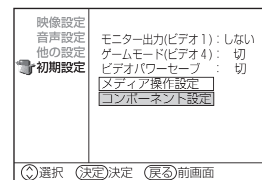
1 メニューボタンを押し、で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

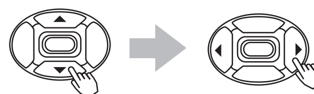
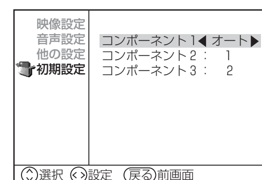
2 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「コンポーネント設定」を選び、決定ボタンを押す

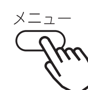



4 で設定したい項目を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
コンポーネント1（ビデオ4）	オート↔1↔2	コンポーネント1入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント2（ビデオ5）	オート↔1↔2	コンポーネント2入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント3（ビデオ6）	オート↔1↔2	コンポーネント3入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。

5 設定が終了したらメニューボタンを押す



メモ

コンポーネント設定について

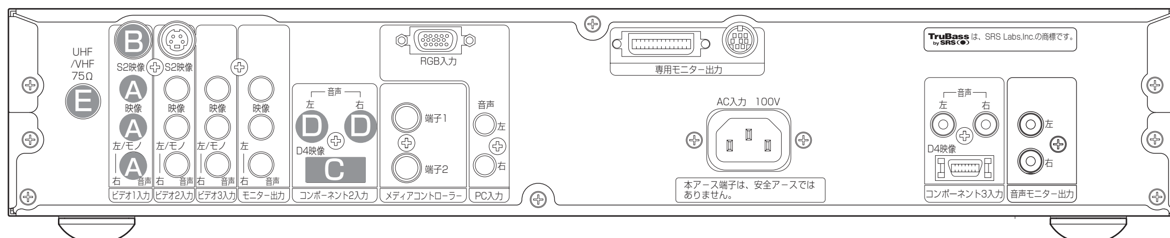
コンポーネント信号は、接続する機器や信号によって色合いが異なる場合があります。通常は「オート」でお使いください。色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。

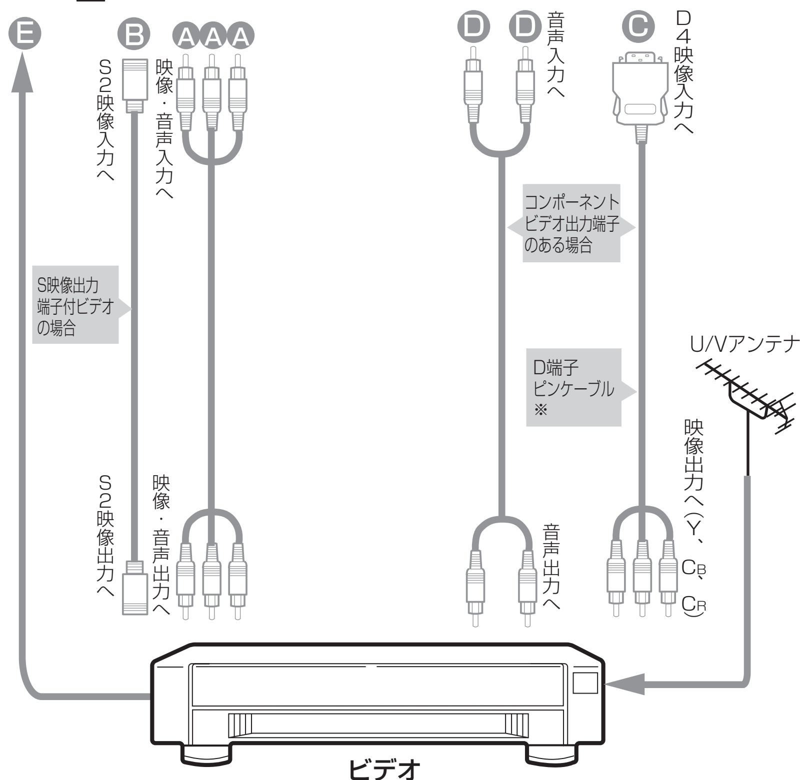
設置

ビデオとの接続

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードで接続されることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。（図の同じ記号のところに接続してください）

AVCステーション後面





1 入力切換ボタンで「ビデオ1」にする

画面に「ビデオ1」の表示が出ます。
コンポーネント2(ビデオ5)に接続したときは「ビデオ5」を選びます。



ビデオ1

2 ビデオを操作する

メモ

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S2映像が優先されます。本機はフルモード制御信号の入った映像が、ビデオ1，2，4のS2映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

お知らせ

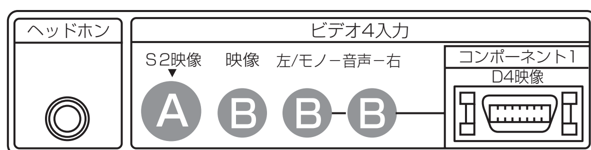
- アンテナ線はAVCステーションとビデオ両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

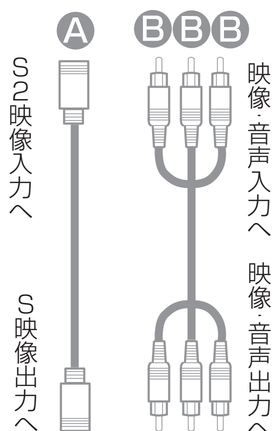
※D端子ピンケーブルは別売品（TP-CDP01 ［1.5m］）をお求めください。

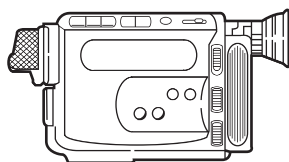
ビデオカメラとの接続

（図の同じ記号のところに接続してください）

AVCステーション前面とびら内





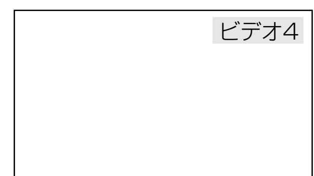


ビデオカメラ

1 入力切換ボタンで「ビデオ4」にする

画面に「ビデオ4」の表示が出ます。





2 ビデオカメラを操作する

メ モ

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。

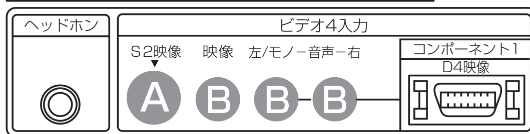
本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ１，２，４のS2映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

設置

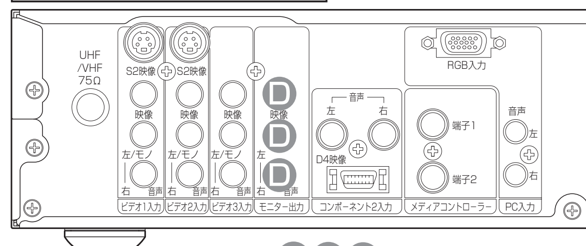
画面を見ながらテープ編集をするときの接続

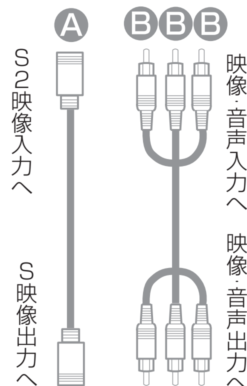
（図の同じ記号のところに接続してください）

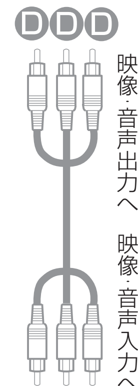
AVCステーション前面とびら内



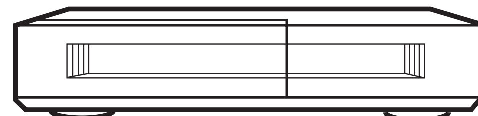
AVCステーション後面







ビデオカメラ



ビデオ

メ モ

- ●ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- ●モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切り換え、チャンネル切り換えをしないでください。また、マルチ画面(4画面および2画面)、メディアチェックの操作もしないでください。

モニター出力端子について

- ●コンポーネント入力およびPC入力時の映像と音声は、モニター出力端子からは出力されません。
- ●モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド処理された信号が出力されるものではありません。
- ●ゴースト低減された映像は、モニター出力端子からは出力されません。
- ●ビデオ1入力については、モニター出力を「する」「しない」の設定ができます。85 をご覧ください。
- ●マルチ画面のときのモニター出力映像は、2画面のときは選んでいる画面が、4画面のときは親画面の映像と音声が出力されます。

1 入力切換ボタンで「ビデオ4」にする

ビデオ1、ビデオ2入力に接続された機器を編集するときは,「ビデオ1」「ビデオ2」にします。



ビデオ4

2 ビデオを外部入力に合わせる

詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

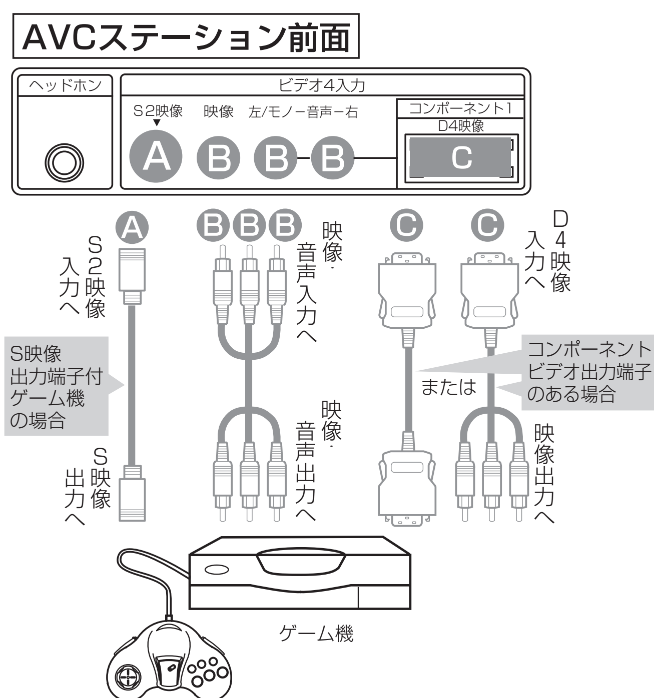
3 ビデオを録画状態にする

お知らせ

メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力(ビデオ1)」を「しない」に設定している 85 ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。

ゲーム機との接続

（図の同じ記号のところに接続してください）



1 テレビゲーム本体とチューナー前面のビデオ4入力端子を接続する

2 入力切換ボタンで「ビデオ4」を選ぶ



ビデオ4

テレビに戻すときは、チャンネルボタンを押します。

3 ゲーム機を操作する

ゲームモードについて

ゲームモードの設定 85 を「入」に設定すると、ビデオ4に入力された映像信号を検出して自動的にビデオ4画面に切り換わります。また自動的に次のような設定が行われます。

●映像モードはナチュラルに切り換わります。ゲーム画面でも映像モードは切り換えることができます。

●ビデオ4を選ぶと、時間が経過（1時間、1時間30分、…最大4時間）するごとに、時間を表示します（約5秒間）。表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。

2時間たちました

メモ

ビデオ4入力端子の映像信号がなくなると、ビデオ4を選択しているときは、テレビ放送に戻ります。

お知らせ

●ゲーム機などで固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
焼き付きが軽度の場合は白パターンを表示する 57 または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

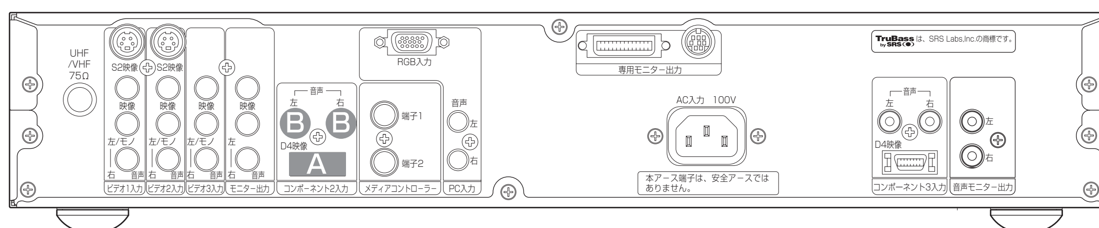
●ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラの取扱説明書をご覧ください。

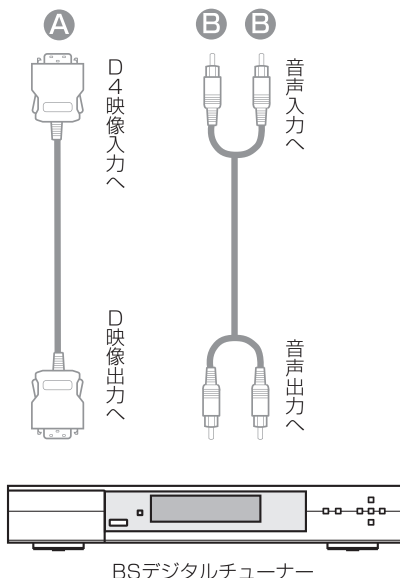
外部機器と接続したいとき（つづき）

BSデジタルチューナーとの接続

付属のリモコンで、日立製BSデジタルチューナーまたは他メーカー製BSデジタルチューナーを操作することができます。また、一部の110度CSデジタル放送対応チューナーも操作することができます。

AVCステーション後面





BSデジタルチューナー

お知らせ

BSデジタルチューナーを操作するときは、BSデジタルチューナーのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。モニター部とBSデジタルチューナーが離れている場合は、リモコンスルー機能(メニュー「他の設定」の「メディア操作」の設定を「2」にする 54)をお使いになれば、本機モニター部のリモコン受信窓に向けて操作することもできます。

メ モ

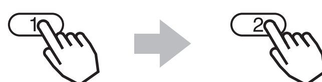
コンポーネント2入力端子について

- コンポーネント2入力端子（D4映像）は、BSデジタルチューナーまたは将来実用化予定のデジタル機器などのD映像信号を接続できます。本機はD映像信号の525i（480i）, 525p（480p）, 1125i（1080i）750P（720P）に対応しています。525p（480p）、1125i（1080i）750P（720P）信号を入力時は、画面が自動的にフルモードになります。
- コンポーネント2入力の映像と音声はモニター出力端子に出力されません。
- 詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

BSデジタルチューナーの機器設定

1 リモコンのBSデジタルボタンを押しながら、数字ボタンで機器番号を設定する

ご使用のBSデジタルチューナーに合った番号を選んでください。



押しながら

メーカー		番 号
日立1	A	1 2
	B	1 3
	C	1 4
日立2		1 5
松下	A	1 6
	B	1 7
	C	1 8
東芝		1 9
シャープ		1 10
ソニー		1 11
ビクター		1 12

●設定をまちがえたときは、はじめからやり直してください。
●お買い上げ時は、日立1-Aに設定されています。
●乾電池を交換した場合、お買上げ時の設定内容に戻ることがあります。このようなときは、もう一度設定してください。
●メーカーによって複数の番号がある場合は、BSデジタルチューナーが動作する方に設定してください。

2 BS電源ボタンを押す



BS電源ボタンを押して、BSデジタルチューナーの電源が「入／切」できれば、このリモコンでBSデジタルチューナーの操作ができます。

3 使い方

BSデジタルボタンを押す

ビデオ5（コンポーネント2）が選択されます。



ビデオ5
コンポーネント2

●本機のリモコンでBSデジタルチューナーを操作しないときは、入力切換ボタンでビデオ5にすることもできます。
●本機のTVチャンネルを選局するときは、①～⑫のボタンを押します。

4 BSデジタルチューナーの電源を操作する

●BS電源ボタンを押すと、BSデジタルチューナーの電源を入／切できます。

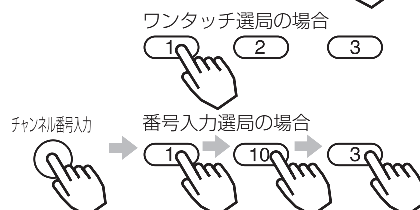


5 BSデジタルチューナーのチャンネルを選択する

●BSチャンネル▲▼ボタンを押すと、BSデジタルチューナーのチャンネルを順次切り換えることができます。



●チャンネル番号入力ボタン、1～10、（11、12）のボタンを使ってチャンネルを選ぶこともできます。詳しくはBSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。



メ モ

チャンネル番号入力ボタンについて
●3桁のチャンネル番号で直接選ぶときに使用します。
●メーカーによりボタン名称、操作方法が異なる場合があります。

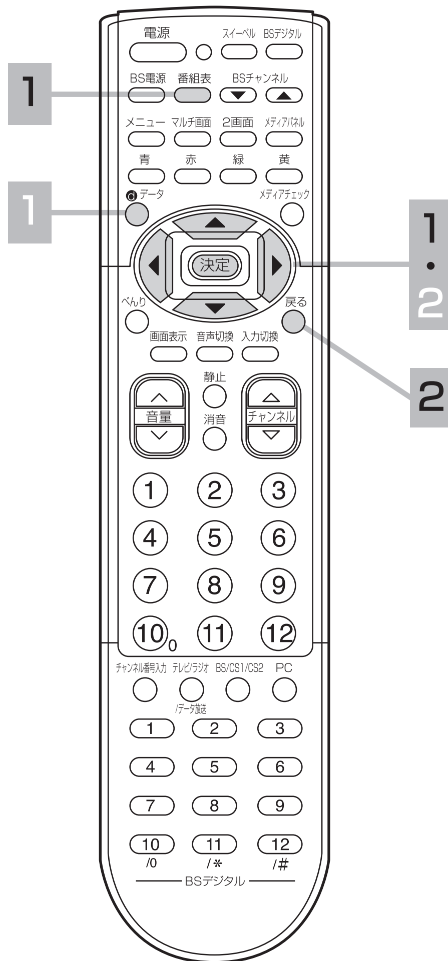
BS/CS1/CS2ボタンについて
●110度CSデジタル放送対応チューナーをご使用時に、BS/CS放送を切り換えることができます。
●メーカーによりボタン名称、操作方法が異なる場合があります。
●対応機器設定番号
日立2　（1 5）
松下　（1 6，1 7，1 8）
ソニー　（1 11）

お知らせ

●BSデジタルチューナーを操作する場合、あらかじめBSデジタルチューナーの機器設定を行ってください。
●BSデジタルチューナーの操作によっては、操作できない場合や一部のボタンが動作しない場合があります。

設置

外部機器と接続したいとき(つづき)



BSデジタルチューナーとの接続(つづき)

番組表から番組を選ぶには

1 番組表ボタンを押す

2 で番組の詳細情報を選び、決定ボタンを押す

●戻るボタンで1つ前の画面へ戻すことができます。
●詳しくはBSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

BSデータ放送を見たいとき

1 データボタンを押す

2 で項目を選び、決定ボタンを押す

●操作方法は番組の内容によって異なります。

お知らせ

●テレビの操作中に、カーソルボタンや決定ボタン、戻るボタンが動作しない場合は、リモコンを本体に向けないでメニューボタン、マルチ画面ボタン、2画面ボタン、メディアパネルボタン、メディアチェックボタン、べんりボタンまたはスイーベルボタンのいずれかを押してから再び操作してください。
●BSデジタルチューナーの操作中に、カーソルボタンや決定ボタン、戻るボタンが動作しない場合は、リモコンを本体に向けないで、BSデジタルボタン、番組表ボタンまたはⓓデータボタンのいずれかを押してから再び操作してください。

メモ

テレビ／ラジオ／データ放送ボタンについて
●テレビ／ラジオ／データ放送を切り換えることができます。
●メーカーによりボタン名称、操作方法が異なる場合があります。詳しくはBSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

青・赤・緑・黄ボタンについて
●データ放送や番組表の画面などで使用する場合があります。詳しくはBSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

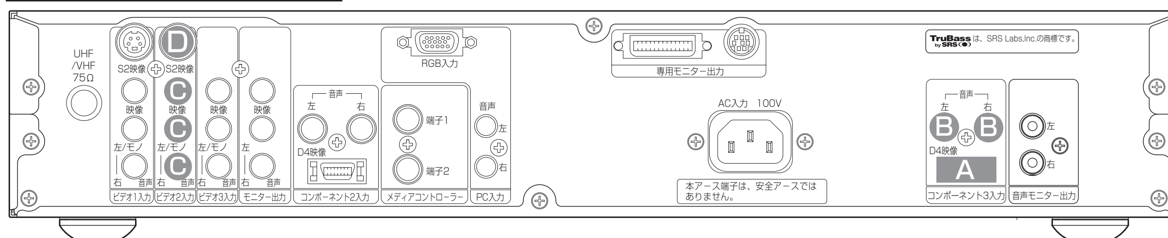
DVDプレーヤーとの接続

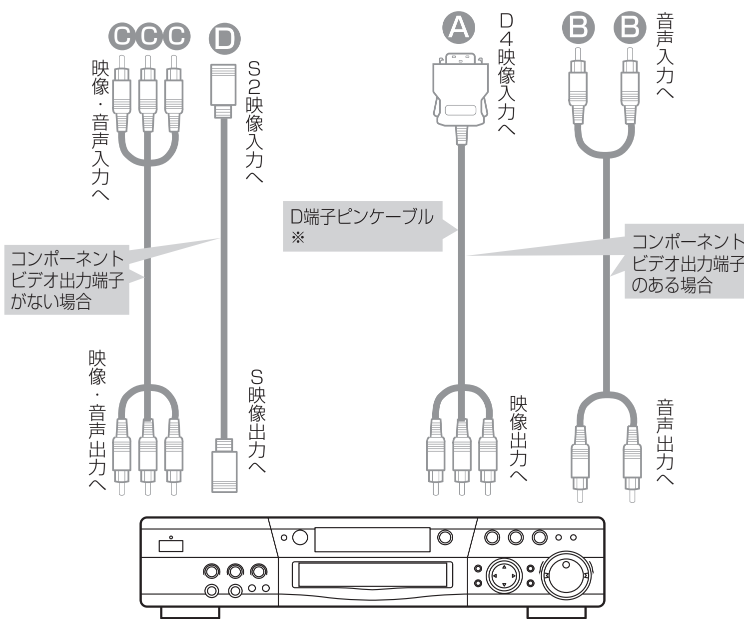
（図の同じ記号のところに接続してください）

準　　備

「コンポーネント3設定」を「オート」に設定する。91
お買い上げ時は「オート」に設定されています。

AVCステーション後面





DVDプレーヤー

1　入力切換ボタンで「ビデオ6」にする

ビデオ2入力に接続したときは「ビデオ2」にします。



ビデオ6
コンポーネント3

2　DVDプレーヤーを操作する

設置

メモ

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。

本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ１，２，４のS2映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

コンポーネント3入力端子について

●コンポーネント3入力端子（D4映像）はDVDプレーヤーまたは将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号（525i（480i)、525p（480p)、1125i（1080i)、750P（720P）信号）を接続できます。525P（480 P）、1125i（1080i)、750P（720P）信号を入力時は、画面が自動的にフルモードになります。

●コンポーネント入力の映像と音声はモニター出力端子に出力されません。

※D端子ピンケーブルは別売品（TP-CDP01［1.5m]）をお求めください。

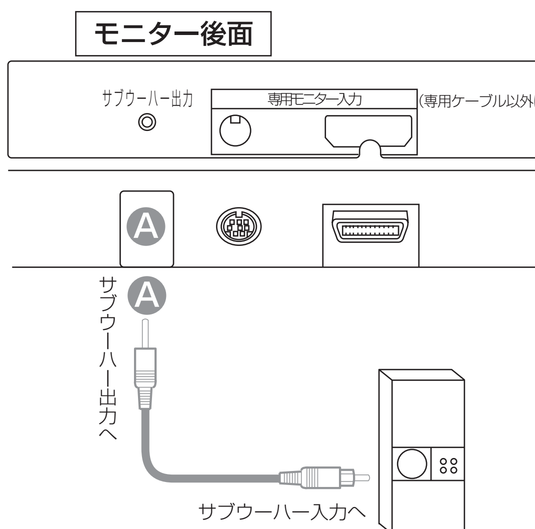
外部機器と接続したいとき（つづき）

オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。
（図の同じ記号のところに接続してください）

モニターのサブウーハー出力端子へ接続する場合

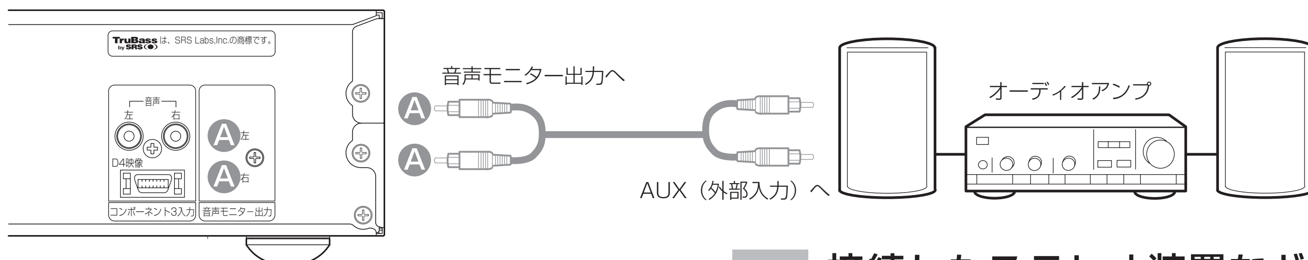
モニターのサブウーハー出力は本機により音量、音質など調節された低音を出力します。
専用オプションのサブウーハーを接続してください。



1 本機で音量を調節する
接続したサブウーハーの音量は、本体のスピーカー音量に合せて固定してください。
音量調節などは本機で行えます。

お知らせ
サブウーハーなどの接続方法は、その機器の取扱説明書をご覧ください。

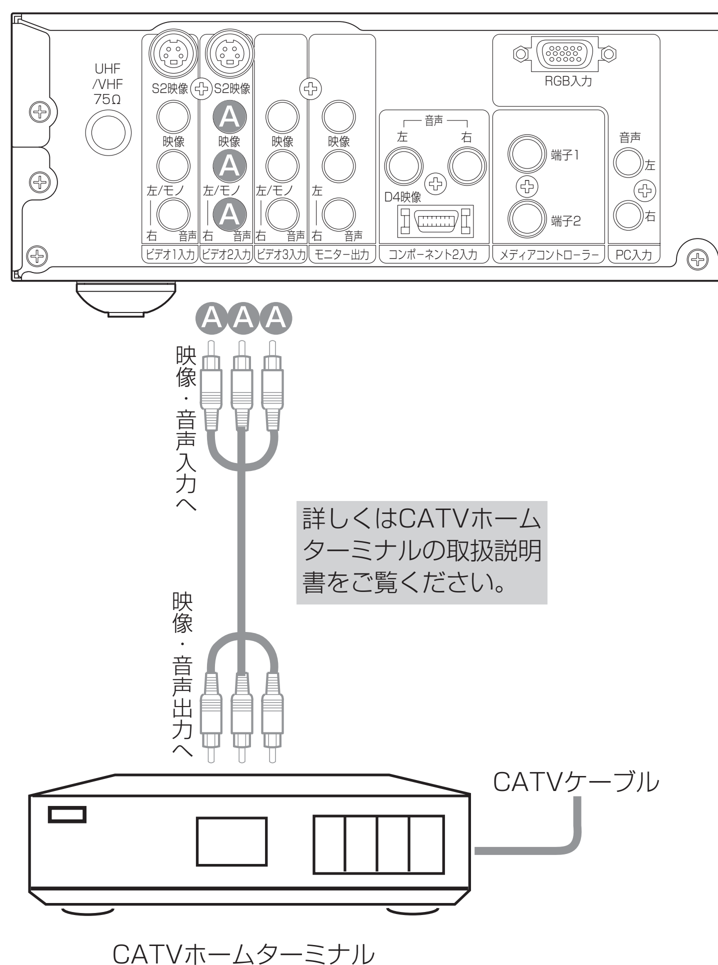
AVCステーションの音声モニター出力端子へ接続する場合



1 接続したステレオ装置などで音量を調節する
ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

CATVホームターミナルとの接続

CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。詳しくは、CATV会社にご相談ください。



将来発売予定の機器との接続

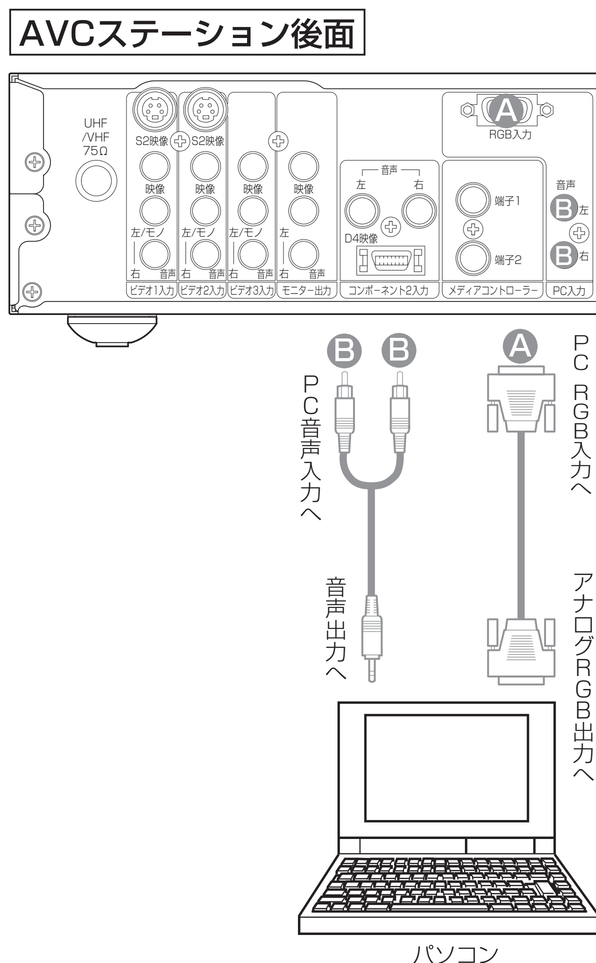
テレビ関連機器の中には現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。
使いかたなど、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

外部機器と接続したいとき（つづき）

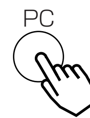
PC入力について

パソコンとの接続

（図の同じ記号のところに接続してください）



1 PCボタンで「PC」にする
入力切換ボタンを押しても「PC」に切り替えられます。



2 パソコンを操作する
詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

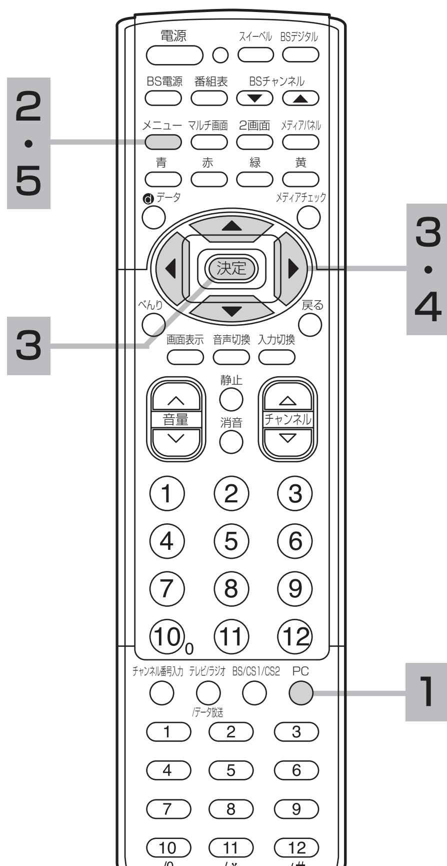
お知らせ

モニター出力端子について
PC入力画面と音声はモニター出力端子には出力されません。

接続について
- パソコンを接続するときは、RGB接続コード（別売り）が必要です。
  パソコンによっては、パソコンでオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。
- RGB接続コードは、接続コードに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。

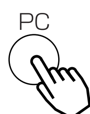
長時間ご使用時のご注意
長時間連続してご覧になると、目が疲れます。時々は画面から離れて、目を休めてください。

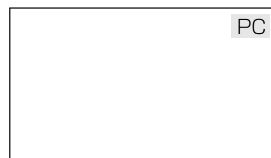
PC入力画面の映像設定をしたいとき



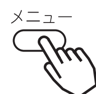
1 PCボタンでPC入力を選ぶ

入力切換ボタンを押しても「PC」に切り替えられます。

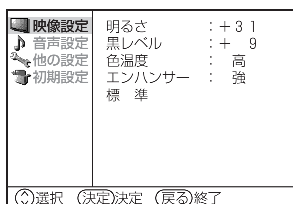


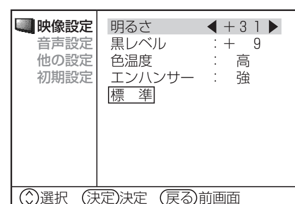


2 メニューボタンを押す



3 で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す





4 で設定したい項目を選び、で調節する

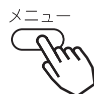
（例）明るさを調節する場合

で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



映像設定 項目	◀	▶	設定のポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく。
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒の信号レベルが黒になるように。
色温度	低←→中←→高		通常は「高」でお使いください。
エンハンサー	切←→弱←→中←→強		より細い部分の鮮明さをお好みに合わせて設定します。
標準	――	――	決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

5 設定が終了したらメニューボタンを押す



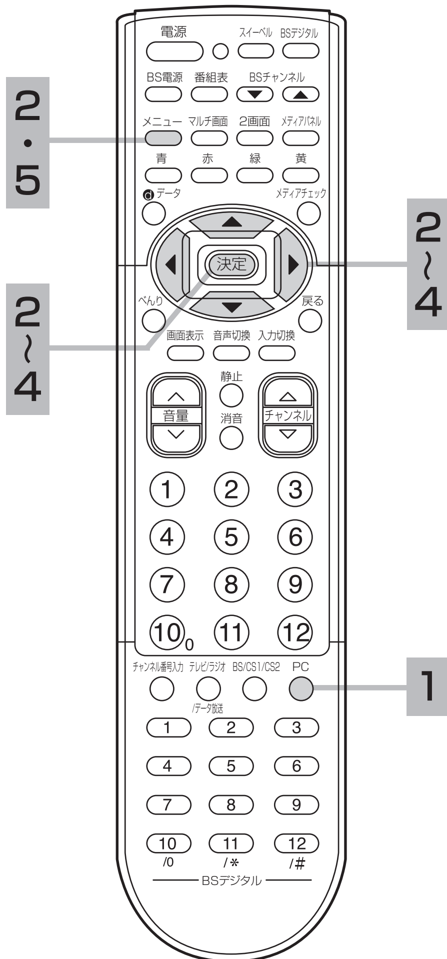
お知らせ

- 明るさは、調節値が＋31のときに▶ボタンを押し続けると、＋32～＋40の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。)暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは＋31までの範囲内でお使いください。
- パソコンの停止した画像を長時間画面に表示しますとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度の場合には白パターンを表示させる 57、または動画を映すことによって目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

設置

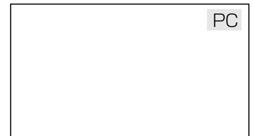
PC入力画面の位置などを自動調節したいとき

・自動調節は、べんり機能でも行うことができます。

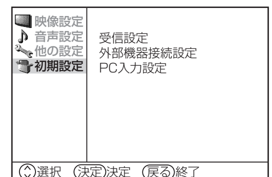


1 PCボタンでPC入力を選び、調節したい信号を受信する

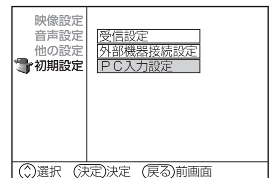
入力切換ボタンを押しても「PC」に切り換えられます。



2 メニューボタンを押し、◎で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

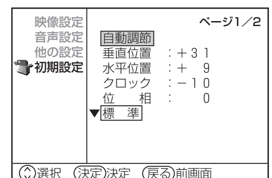


3 ◎で「PC入力設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ◎で「自動調節」を選び、決定ボタンを押す

●垂直位置、水平位置、クロック、位相が自動的に調節されます。
●自動調節中は「自動調節中」と表示されます。



5 設定が終わったらメニューボタンを押す

お知らせ

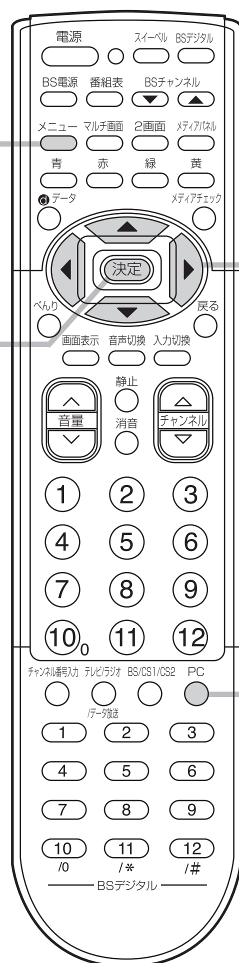
PC入力画面表示について

●自動周波数表示が「入」のときは新しい信号を受け付けたときに周波数を表示します。
（例）「H:48.4kHz, V:60.0Hz」
↑ 水平周波数 ↑ 垂直周波数
●同期信号が検出できなかったときは「信号を入力して下さい」と表示されます。107
同期信号が検出できない状態が約10秒間継続すると「パワーセーブ」と表示したあと電源の表示ランプが緑から橙色になりパワーセーブモードに移行します。
●入力信号が本機の仕様に合わないか、不安定な状態のときは「信号を確認してください」と表示されます。

自動調節機能について

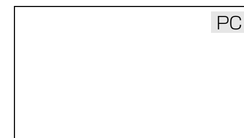
●自動調節機能はPC入力の信号に対して垂直位置、水平位置、クロック、位相を自動的に調節する機能です。
●自動調節を行う場合
自動調節は電源を入れ20分以上経過してから明るい、静止画信号を受信して行ってください。暗い信号（特に画面周辺部）や動画信号では正しく動作しないことがあります。
●入力信号の種類によっては、自動調節を行っても正しく調節されない場合があります。この場合はもう一度自動調節を行うか、マニュアルで調節してください。105

PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき

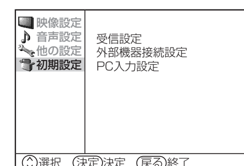


1 PCボタンでPC入力を選び、調節したい信号を受信する

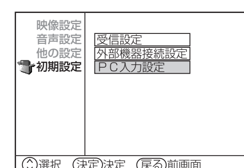
入力切換ボタンを押しても「PC」に切り換えられます。



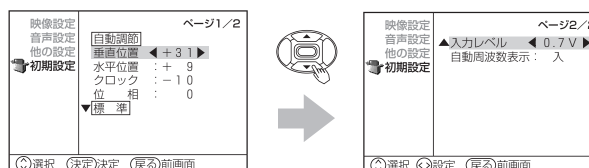
2 メニューボタンを押し、〔上下ボタン〕で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



3 〔上下ボタン〕で「PC入力設定」を選び、決定ボタンを押す



4 〔上下ボタン〕で調節したい項目を選び、〔左右ボタン〕で調節する



（例）垂直位置を調節する場合

〔左右ボタン〕で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



調整項目	〔◀ボタン〕	〔▶ボタン〕	設定のポイント
垂直位置	映像が下へ移動する	映像が上へ移動する	映像の中心を画面中央に合せます。-31～+31までの設定ができます。（※）
水平位置	映像が左へ移動する	映像が右へ移動する	映像の中心を画面中央に合せます。-63～+63までの設定ができます。（※）
クロック	−31～+31までの設定ができます。		縦方向の大きな縞がなくなるように調節します。
位　相	0～63までの設定ができます。		横方向の縞や文字のにじみが最小になるように調節します。
標　準	――	――	決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。
入力レベル	0.7V	1.0V	通常は「0.7V」でご使用ください。白つぶれが激しいときは「1.0V」にします。
自動周波数表示	切	入	信号を切り換えるときの周波数表示がわずらわしいときは「切」にします。

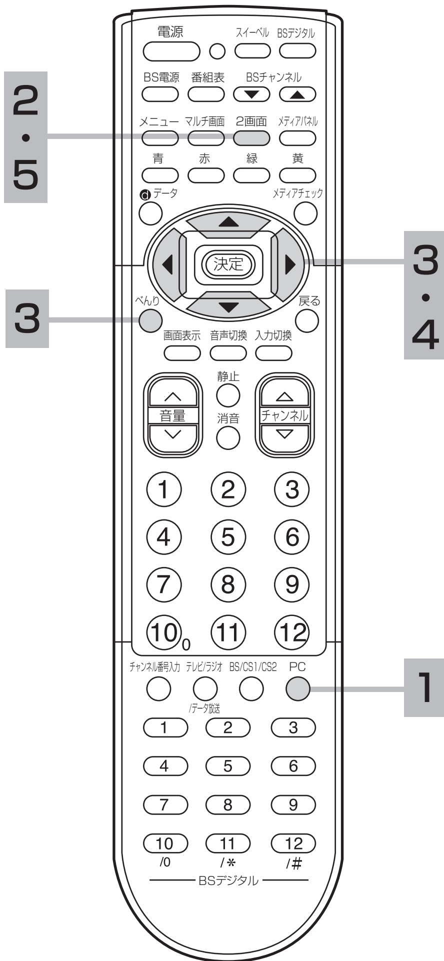
※パソコン信号によっては、設定範囲が狭くなる場合があります。設定値が赤紫色で表示されると、設定範囲を超えた場合であり、設定値が変わりますが、実際の映像設定は変化しません。

4 設定が終わったらメニューボタンを押す

お知らせ

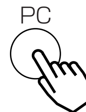
- 自動調節、垂直位置、水平位置、クロック、位相はべんり機能で設定することもできます。23
- PC入力時の垂直位置、水平位置,クロック、位相調節は自動調節することをおすすめします。
- 自動調節で正しく調節できないときは、マニュアルで調節してください。

PC入力をご覧になりながら裏番組をチェックする（PCウィンドウで見る）



1 PCボタンでPC入力を選ぶ

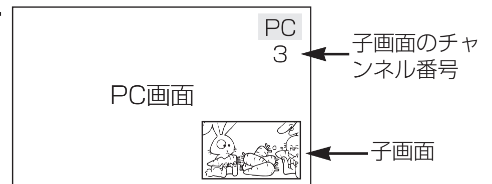
入力切換ボタンを押しても「PC」に切り替えられます。





2 2画面ボタンを押す





●PC画面の右下に、テレビ放送、またはビデオ入力が子画面表示されます。

3 音声を選ぶ

●お買上げ時、スピーカーからはPC音声入力からの音声を、AVCステーションにヘッドホンを接続してお楽しみになる場合は子画面の音声を聴くことができます。
●スピーカーの音声は子画面の音声に切り換えることもできます。

①べんりボタンを2回押す

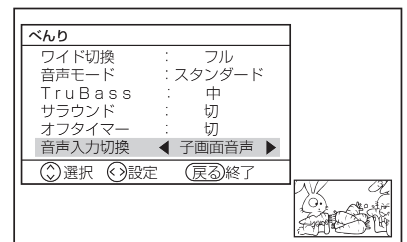


②（上下ボタン）で「音声入力切換」を選び（左右ボタン）でお好みに設定する



（左右ボタン）で次のようにモードが切り換わります。

PC音声 ←→ 子画面音声



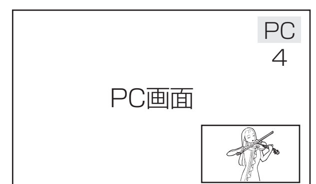
③設定が終了したらべんりボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

4 子画面を選ぶ

（上下ボタン）でチャンネルを切り換える

（左右ボタン）で入力モードを切り換える



●CHスキップ（空きチャンネルの飛び越し選局）82 や、入力スキップ 87 を設定したチャンネルや入力モードは選べません。
●チャンネルボタンやチャンネルアップダウンボタン、入力切換ボタンを押すと子画面は解除されて、テレビ放送画面に切り換わります。

5 2画面ボタンを押す

子画面が解除されます。



戻るボタンを押しても子画面は解除します。

メモ

モニター出力からは、PC入力および子画面の映像は出力されません。

対応する信号について

本機は、24kHz～109kHzの水平周波数、50Hz～85Hzの垂直周波数に対応して入力を自動判別します。

推奨信号について

本機は、下記に示す推奨信号についての設定があらかじめ登録されています。

No.	信号			水平周波数(kHz)	ドットクロック周波数(MHz)
	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)		
1	VGA	640×400	70.10	31.48	25.18
2		640×480	59.94	31.47	25.18
3	VESA	640×480	72.81	37.86	31.50
4		640×480	75.00	37.50	31.50
5		800×600	56.25	35.16	36.00
6		800×600	60.32	37.88	40.00
7		800×600	72.19	48.08	50.00
8		800×600	75.00	46.88	49.50
9		1024×768	60.00	48.36	65.00
10		1024×768	70.07	56.48	75.00
11		1024×768	75.03	60.02	78.75
12		1280×1024	60.02	63.98	108.00
13		1280×1024	75.03	79.98	135.00

●使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。この際には必ず垂直位置、水平位置、クロック、位相を調節してください。
●垂直周波数60Hz以外の信号を入力したとき、動画像が正しく表示できないことがあります。
●本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
●VGAリアル表示以外は、画像を圧縮（または間引き）処理をおこないますので忠実に再現されない場合があります。
●本機は、下表に示す入力信号でご使用になることをおすすめします。フロントポーチやバックポーチが極端に長かったり、データ表示時間が極端に短かったりすると、登録された設定状態が正しく再現されない場合があります。

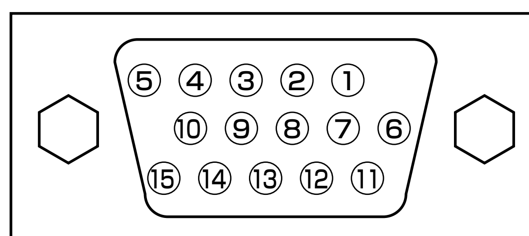
		フロントポーチ	同期幅	バックポーチ	ブランキング幅
水平タイミング	水平周波数 24kHz-52kHz	0.1μs以上	1.0-3.8μs	1.2μs以上	3.5μs以上
	水平周波数 52kHz-107kHz	0.1μs以上	0.8-3.0μs	1.1μs以上	2.3μs以上
垂直タイミング		9μs以上	25μs以上	400μs以上	450μs以上

●信号のばらつきなどにより画面が適正に表示されない場合、自動調節やメニュー画面で調節してください。
●パソコンの解像度、色数などの設定を変更するときは、変更後の信号が上記に適合していることをあらかじめご確認ください。
上記以外の信号に設定すると、画面が乱れたり、「信号を確認してください」が表示されたりします。
上記以外の信号に設定して正常に表示される場合、メニュー画面での調整が正常に機能しないことがあります。
●ノートパソコンに接続して内蔵ディスプレイと同時に表示させると、パソコンによっては正常に機能しないことがあります。
●信号が切り換わるときに画面にノイズが表示されることがありますが、故障ではありません。

PC（RGB）入力端子のピン配列

ピンNo.	入力信号
1	Rビデオ
2	Gビデオ
3	Bビデオ
4	（接続無し）
5	（接続無し）
6	Rグランド
7	Gグランド
8	Bグランド
9	（接続無し）
10	グランド
11	（接続無し）
12	（接続無し）
13	水平同期
14	垂直同期
15	（接続無し）

ミニD-Sub15ピンコネクター



メモ

ワイドモードについて

PC入力時は、ノーマル、リアル、フルモードのいずれかのワイドモードを選択できます。26

パソコンの表示位置について

- パソコンの種類によって、信号形式が異なるため、パソコン映像の位置がずれる場合があります。「PC入力画面の位置調節」を参考にして位置を調節してください。105
- PC入力の映像はマルチ画面で表示できません。

据え付けについて

転倒防止について

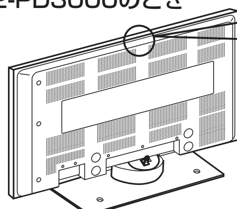
スタンドご使用時の転倒防止について

本機は奥行きが小さいため、大きな地震等の際には倒れる場合があります。必ず転倒防止をおこなってください。

壁または柱などに固定する場合

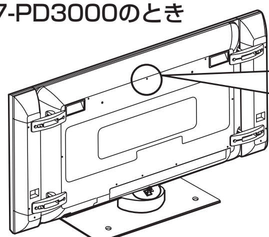
1 図のようにセット後面上部に付いているフックにひもまたはクサリを通してください。

W32-PD3000のとき



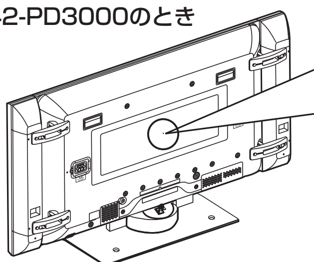


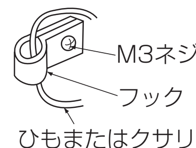
W37-PD3000のとき



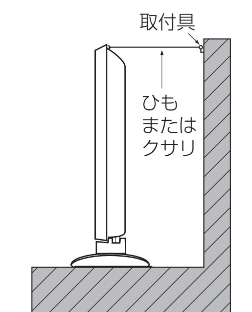


W42-PD3000のとき



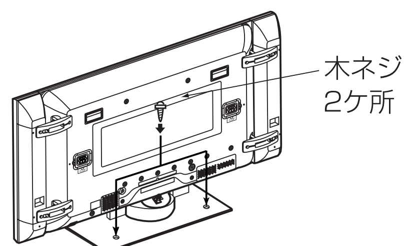


2 ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱などをお選びになり、しっかりと固定してください。



卓上などに固定する場合

1 図のようにスタンド後部の固定用ネジ穴に木ネジなどで固定し、ご利用ください。（左右2ヶ所）



2 木ネジなどについては市販品をご利用いただき、しっかりと固定してください。

⚠ 注意

本機は安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。
本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

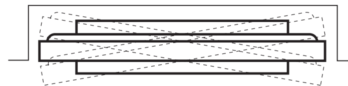
設置

据え付けについて（つづき）

据え付けるときのご注意

モニターの設置について

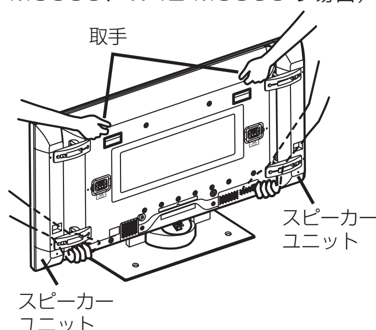
●モニターの周囲は、スイーベル時の空間を十分に確保してください。



> ⚠ **注意**
> 回転中に指や物をはさまないでください。
> 必要以上の力で急激に回転させないでください。（スタンドがすべって台からはずれてしまう恐れがあります。）

移動するとき

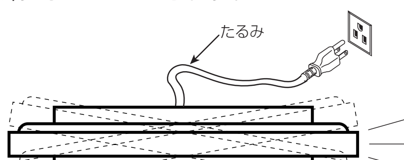
●この商品は重量物です。移動するときは、二人作業で持ち運びしてください。
●持ち運びは、取手と前面側から製品下側の両端部を持って製品を保持してください。スピーカーユニットを持って保持しないでください。取り付け部品が外れて、製品が落下してけがの原因となることがあります。
（W37-M3000、W42-M3000の場合）



> ⚠ **注意**
> 通風孔をふさがないように据え付けてください。
> 通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

本体の向きを変える

●本機はスイーベル機能を採用していますので、リモコンでモニター本体を左右に回転することができます。

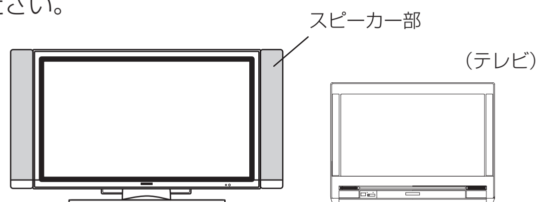


お守りください

電源コードおよび専用接続ケーブルを接続する際は、回転に支障のないようにたるみをもたせてください。58 61 63

設置をするとき

●ブラウン管タイプのテレビをスピーカー部に近づけると、ブラウン管テレビに色むらや画面揺れが発生することがありますので離して使用してください。



> ⚠ **警告**
> 本機の据え付けには性能および安全性を維持するために必ず付属のスタンドや専用のオプションユニットをご使用ください。付属のスタンドを取りはずし、別の取り付け強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して火災・感電・けがの原因となります。

●ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
●周囲の壁などから10cm以上離してください（モニターを壁掛け設置する場合は除く）。特にAVCステーションの上部には装飾品など置かず、空間をとってください。

> ⚠ **注意**
> 電源プラグをすぐに抜くことができるようにモニターとAVCステーションを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

> ⚠ **注意**
> AVCステーションはモニターの主電源スイッチを切っても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

> ⚠ **注意**
> 別売の専用壁掛ユニット（TB-PK02）を使用して壁に取り付ける場合は、危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工事業者に依頼してください。

パワーセービングシステム

パワーセービングとは、入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセービング状態は、電源のスタンバイ／受像ランプで確認できます。
パワーセービングシステムは、ビデオ入力信号を検知するビデオパワーセーブとPC入力信号を検知するPCパワーセーブがあります。

パワーセービングシステム	入　力	スタンバイ/受像ランプ	テレビの状態	内　　容	お知らせ
ビデオパワーセーブ	ビデオ入力端子	緑色	オン状態	通常のビデオ入力の画面が表示されています。	メニューの設定でパワーセーブにならない様にすることも可能です。 85
		橙色	パワーセーブ状態	ビデオ入力の信号が無い状態が約10秒続くとこの状態になります。	
PCパワーセーブ	PC(RGB)入力端子	緑色	オン状態	通常のパソコン使用状態です。	リモコンの入力切換ボタンで「PC」を選んでいるときに動作する機能です。
		橙色	パワーセーブ状態	パソコンからの水平／垂直同期信号のどちらかまたは両方が無い状態が約10秒続くとこの状態になります。	

メ モ

スタンバイ／受像ランプが橙色に変わる前に、モニターの画面に「パワーセーブ」の表示が5秒間表示されます。

故障かな？と思ったら

電源プラグや専用接続ケーブルがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

 **注意**

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

 **警告**

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

全般

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない 音も出ない	①外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切り換え位置の不一致。 ②モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルがはずれているまたは挿入が不完全。	①入力切り換え位置を合わせてください。 ②モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルの接続をやり直し、完全に挿入して、電源を入れ直してください。	25 58 61 63
画面は出るが 音が出ない	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。	①音量ボタン(∧)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。	21 32
リモコンで テレビが 操作できない	①リモコン送信機の乾電池の⊕⊖が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。	19
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		―――
ラジオやマイク（無線タイプ）に雑音がはいる	本機の近くでラジオやマイク（無線タイプ）などを使用しますと、雑音がはいる場合があります。本機より離してご使用ください。		―――
モニターから「ジー」と音がする	電源を入れたときに、プラズマディスプレイパネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。		―――
モニターの上部が熱い	本機のモニターは、長時間使用したときなどに、モニター上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。		―――
モニターの表面温度が高い	プラズマディスプレイパネルは、内部で放電を起こすことにより、蛍光体を発光させています。 そのため、パネル表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		―――
画面上に周囲と異なる点（※）がある ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など。	プラズマディスプレイパネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		―――
画面の内容により、縦状のノイズが出る	プラズマディスプレイパネルは、放電によって蛍光体を発光させるため、画面の内容によっては、誤点灯のためまれに縦状のノイズが出る場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		―――
映像の内容によって画面が明るくなったり暗くなったりする	本機ではモニター部の省電力により明るさを自動調節しています。これは故障ではありませんので、あらかじめ了承願います。		―――

テレビ放送のとき（VHF・UHF）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
カラー番組のときに色が出ない	色の濃さの設定が－(淡)側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、＋にしてみてください。	39
画像が2重3重に映る(ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	①ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。	――
	GRT設定（ゴーストリダクション）が「切」になっている。	GRT設定を「入1」または「入2」に設定してください。	31 80
●雪が降っているような画面になりハッキリしない(スノーノイズ) ●「アンテナ・受信設定を確認して下さい」と表示がでる	アンテナの向きが正しくない。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。	64
	アンテナ線がはずれている。	セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	
	受信設定が合っていない。	①お住まいの都市の地域番号で放送局を設定してください。 ②お好みに合わせてマニュアルによるチャンネル合わせをしてください。	67 75
	チャンネルの微調が合っていない。	電波状態によって同調を少しずらした方が見やすくなるときに調節してください。	79
	放送局から放送されていない。	放送されていないCHや深夜の放送されていない時間帯では、しばらく放置すると「アンテナ・受信設定を確認して下さい」の表示がでることがあります。	――

PC入力のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
PC入力時、画面位置がずれている	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の推奨信号と合っていない。	①位置の調節を行ってください。 ②本機の推奨信号を入力してください。	105 107
●画面がななめに流れる場合 ●画面全体に文字列を表示すると、縦縞がはいり、画面縦列の文字がにじんで表示される場合	パソコンの出力信号が切り換った時、パソコンの機器を換えた時におきることがあります。	クロックと位相を調節してください。（クロックを調節後、位相を調節してください。）	105
●画面全体に文字列を表示すると、画面全体の文字がにじんで表示される場合 ●細かい模様を表示させたときに画面がちらつく場合	パソコンの出力信号が切り換った時、パソコンの機器を換えた時におきることがあります。	位相を調節して、最もくっきり見えるようにしてください。	105
フリッカにより横線が上下に振動している（PC入力時）	コンピューターの垂直周波数が75Hz未満の場合は、周波数を高くしてみてください(上限85Hz)。現象が軽減される場合があります。		――
フル表示画面で粗い横筋が見える(PC入力時)	目の錯覚により見える場合があります。位相調節により横筋を軽減することができます。		105

メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。各機能のくわしい説明は、（　）内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

メニュー

- **映像設定**
  - **ページ1/3(39)**
  - 映像モード
  - 明るさ
  - 黒レベル
  - 色の濃さ
  - 色あい
  - 画質
  - 色温度
  - 標準
  - **ページ2/3(40)**
  - ビデオ入力画質
  - コントラスト
  - 黒補正
  - LTI
  - CTI
  - YNR
  - CNR
  - 色温度調節
  - 標準
  - **色温度調節（41）**
  - Rドライブ
  - Gドライブ
  - Bドライブ
  - Rカットオフ
  - Gカットオフ
  - Bカットオフ
  - 標準
  - **ページ3/3（42）**
  - 3次元Y/C
  - ライン補間
  - フィルムシアター
- **音声設定**
  - **ページ1/2(43)**
  - 音声モード
  - 高音
  - 低音
  - バランス
  - TruBass
  - サラウンド
  - 標準
  - **ページ2/2(44)**
  - ステレオミュート
  - ミュート音量
  - ヘッドホン音量
- **他の設定**
  - EDTVⅡ識別(53)
  - メディア操作(54)
  - スイーベル操作(55)
  - スクリーンセーバー(56)
    - 画面移動(56)
    - 背景色(57)
    - 白パターン(57)

メニュー

- **初期設定**
  - 受信設定
    - CHボタン(67)(75)(78)
    - CH合せ（地域番号）
      - 地域番号(67)
    - CH合せ（マニュアル）
      - 設定モード(76)
      - ボタン番号(76)
      - チャンネル(76)
      - 表示(77)
    - GRT設定(80)
    - CHスキップ設定(82)
    - 受信モード(83)
    - アッテネーター(66)
  - 外部機器接続設定
    - モニター出力（ビデオ1）(85)
    - ゲームモード（ビデオ4）(85)
    - ビデオパワーセーブ(85)
    - メディア操作設定(86)
    - コンポーネント設定(91)
  - PC入力設定
    - **ページ1/2**
    - 自動調節(104)
    - 垂直位置(105)
    - 水平位置(105)
    - クロック(105)
    - 位相(105)
    - 標準(105)
    - **ページ2/2**
    - 入力レベル(105)
    - 自動周波数表示(105)

べんりメニュー

- **TV/ビデオ入力時**
  - **ページ1/2**
  - ワイド切換(26)
  - 画面位置(29)
  - 映像モード(38)
  - 音声モード(45)
  - **ページ2/2**
  - TruBass(45)
  - サラウンド(45)
  - GRT(31)
  - オフタイマー(52)
- **PC入力時**
  - **ページ1/2**
  - 自動調節(104)
  - 垂直位置(105)
  - 水平位置(105)
  - クロック(105)
  - 位相(105)
  - 標準(105)
  - **ページ2/2**
  - 音声モード(45)
  - TruBass(45)
  - サラウンド(45)
  - オフタイマー(52)
  - 音声入力切換(106)

保証とアフターサービス（必ずご覧ください。）

保証書（別添）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。（保証書は、モニターとAVCステーションにそれぞれ1部同梱しています。）

保証対象装置：	モニター	W32-M3000 W37-M3000 W42-M3000
	AVCステーション	AVC-3000
	スピーカーシステム	37SP3 42SP3

保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間
テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

112〜113ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	日立プラズマテレビ
形　名	**W32-PD3000タイプ** モニター　：W32-M3000 AVCステーション：AVC-3000 **W37-PD3000タイプ** モニター　：W37-M3000 AVCステーション：AVC-3000 スピーカーシステム：37SP3 **W42-PD3000タイプ** モニター　：W42-M3000 AVCステーション：AVC-3000 スピーカーシステム：42SP3 リモコン ： C-RK9
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　月　日

ご参考

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

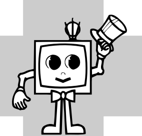


このような症状はありませんか
- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

➡

ご使用中止
故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全





日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	０１１－８３３－５０８８	札幌市白石区東札幌２条４－１－１０
東北地区	０２２－２３２－５０８８	仙台市宮城野区扇町1－1－45
関東・甲信越地区	０３－３８３４－８５８８	台東区東上野２－７－５（日立家電上野ビル）
中部地区	０５２－７９５－５０８８	名古屋市守山区川宮町５５（日立家電守山ビル）
関西地区	０７８－４３１－５０８８	神戸市東灘区甲南町１－３－８
中国地区	０８２－２３１－５０８８	広島市西区観音新町１－７－１７
四国地区	０８７７－４７－１０８８	坂出市林田町４２８５－１４３
九州・沖縄地区	０９２－２８１－５０８８	福岡市博多区店屋町７－１８（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

用語解説

3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

ワイドクリアビジョン放送

ワイドクリアビジョン放送は現行テレビジョン放送とも両立性を保ちつつ画面のワイド化と高画質化などが図られた新しいテレビジョン放送です。

コンポーネント信号

輝度信号（Y）と2つの色差信号（PB/CB, PR/CR)の信号に分離された映像信号です。DVDソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATVホームターミナル

CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。現行のアナログハイビジョン放送と同等の高画質映像を楽しむことができます。

D端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1～D5に分類されます。本機はD4（525i, 525p, 1125i, 750P）に対応しています。

アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4：3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16：9です。

525i(480i),525p(480p), 1125i(1080i),750P(720P)

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1125i：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、飛び越し走査方式（インターレース）
525p ：走査線数525本（有効走査線数480本）、順次走査方式（プログレッシブ）
525i ：走査線数525本（有効走査線数480本）、飛び越し走査方式（インターレース）
750P ：走査線数750本（有効走査線数720本）、順次走査方式（プログレッシブ）

DVD

12cmのディスクに標準で133分もの映像と高音質な音声が記録された新しいメディアです。

RGB入力

パソコンの映像出力信号を接続する入力端子でパソコンを楽しむことができます。

索 引

仕　様

形名	セット形名	W32-PD3000タイプ	W37-PD3000タイプ	W42-PD3000タイプ
	プラズマテレビモニター部	W32-M3000	W37-M3000	W42-M3000
	AVCステーション部	AVC-3000		
パネル	パネル	32形（ALIS方式）プラズマ ディスプレイパネル（16：9）	37形（ALIS方式）プラズマ ディスプレイパネル（16：9）	42形（ALIS方式）プラズマ ディスプレイパネル（16：9）
	表示ドット数	水平852×垂直1024	水平1024×垂直1024	
表示寸法		幅71.6×高さ39.9/ 対角82.0(cm)	幅82.9×高さ46.1/ 対角94.0(cm)	幅92.2×高さ52.2/ 対角106.0(cm)
音声実用最大出力		24W（総合）（JEITA）		
スピーカー		4.5cm×16cmコーン型…2個	8cmコーン型ウーファー…4個、2.5cmドーム型ツィーター…2個	
電　　源		AC100V 50/60Hz共用		
動作保証温度		5～35℃		
消費電力		232W (モニター部:213W,AVCステーション部:19W)	277W (モニター部:258W,AVCステーション部:19W)	337W (モニター部:318W,AVCステーション部:19W)
		待機時1.5W以下 (モニター部:1W以下,AVCステーション部:0.5W以下)		
受信チャンネル		VHF1ch～12ch,UHF13ch～62ch,CATV(C13～C38)		
パソコン入力信号	映像信号	水平周波数24kHz～109kHz、垂直周波数50Hz～85Hz（アナログRGB、0.7Vp-p/1.0Vp-p切り換え可能）		
	同期信号	H/Vセパレート、（TTLレベル）		
端　　子		ビデオ1映像入力端子 ……1個 ビデオ1音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ1S2映像入力端子……1個 ビデオ2映像入力端子 ……1個 ビデオ2音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ2S2映像入力端子……1個 ビデオ3映像入力端子 ……1個 ビデオ3音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ4映像入力端子 ……1個 ビデオ4S2映像入力端子……1個 ビデオ4映像入力端子（D4映像）……1個 ビデオ4音声入力端子(右)(左)……1個	ビデオ5映像入力端子（D4映像）……1個 ビデオ5音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ6映像入力端子（D4映像）……1個 ビデオ6音声入力端子(右)(左)……1個 モニター映像出力端子 ……1個 モニター音声出力端子(右)(左)……1個 PC(RGB)映像入力端子 ……1個 PC音声入力端子(右)(左) ……1個 音声モニター出力端子(右)(左) ……1個 サブウーハー出力端子 ……1個 ヘッドホン端子 ……1個 メディアコントローラー端子 ……2個	
外形寸法	モニター＊	幅97.6×高さ50.3×奥行9.5(cm)	幅94.0×高さ57.3×奥行9.7(cm)	幅103.0×高さ63.6×奥行9.5(cm)
	モニター・スピーカー＊ システム・スタンド付	幅97.6×高さ58.0×奥行25.8(cm)	幅114.2×高さ65.1×奥行25.8(cm)	幅123.3×高さ71.3×奥行30.0(cm)
	AVCステーション	幅43.0×高さ8.5×奥行24.0(cm)		
質量	モニター＊	24.4kg	25.5kg	29.5kg
	モニター・スピーカー＊ システム・スタンド付	28.8kg	34.7kg	39.9kg
	AVCステーション	3.6kg		
付　属　品		リモコン送信機 ……1個 単3形乾電池 R6P(またはSUM-3) ……2個 中継接栓 ……1個 RFケーブル ……1個 電源コード ……2本	取扱説明書 ……1冊 専用接続ケーブル(3m) ……1本 クリーニングクロス ……1枚 他詳細は 12 を参照してください。	

＊W32-PD3000タイプは、モニターにスピーカーが付いています。

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

●本製品は「高調波ガイドライン適合品」です。

株式会社 日立製作所

〒244-0817　神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地

QR54212　　Printed in Japan TF-M(S)